

男女共同参画関連施策表

基本目標Ⅰ 男女がともに認め合う人づくり

推進方策1 広報・啓発の推進・・・1ページ

- ①男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
- ②男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進

推進方策2 男女共同参画に関する教育・学習の推進・・・8ページ

- ①家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
- ②教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
- ③地域における男女平等に関する学習の推進

基本目標Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり

推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進・・・29ページ

- ①市職員の能力開発・登用等の推進
- ②各種審議会等における女性の参画促進
- ③企業・地域団体等における女性の参画促進
- ④地域社会への男女の参画促進
- ⑤市政への関心の高揚

推進方策2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保・・・59ページ

- ①企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
- ②母性健康管理対策の推進
- ③市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進

推進方策3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立・・・88ページ

- ①農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
- ②再就職や起業活動などへのチャレンジ支援

推進方策4 国際交流・協力の推進・・・116ページ

- ①国際交流の充実および国際感覚の向上

基本目標Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり

推進方策1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援・・・120ページ

- ①働き方の見直しの促進
- ②家庭生活における男女共同参画の推進

推進方策2 育児期・介護期における環境の整備・・・143ページ

- ①子育て支援の充実
- ②介護支援の充実

基本目標Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり

推進方策1 あらゆる暴力の根絶・・・183ページ

- ①あらゆる暴力の防止
- ②相談体制の充実と被害者保護の推進

推進方策2 生涯を通じた健康支援・・・195ページ

- ①市民の健康づくり支援
- ②教育・相談の充実
- ③保健・医療体制の整備

推進方策3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備・・・234ページ

- ①社会参画の推進
- ②介護予防事業の充実

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[1] 男女共同参画セミナーの開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
男女共同参画啓発および人材育成セミナー	企画情報課 [総務]	0講座/年	3講座/年	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
「男女共同参画社会」について理解を深めることができるよう、様々な角度から「男女共同参画」を学ぶことを目的に開催するものです。									
平成23年度実績									
実績なし								決算額	
								—	
								実績値	
								0講座	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								1	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								1	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								2	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								1	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								1	
平成24年度予定									
県内外から講師を招聘することを検討し、様々な角度から「男女共同参画」を解くことを目指していきたい。								予算額	
								100千円	
								目標値	
								2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[1] 男女共同参画セミナーの開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー	生涯学習課	0講座／年	1講座／年	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
講演会や研修会等あらゆる機会を通じて、男女共同参画の理念や内容についての啓発を行うために研修会を行う。									
平成23年度実績									
実績なし								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0講座	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
平成23年度、講座の実施まではいかなかったが、来年度は実施できるよう努力したい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								－	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								－	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								－	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								－	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								－	
平成24年度予定									
生涯学習の視点から、一般市民の方を参集して「男女共同参画社会」について研修会を実施したい。								予算額	
								100千円	
								目標値	
								1講座	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[2] あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実		②継続		③新規 ●
事業の概要								
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。								
平成23年度実績								
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)								決算額
								814千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成24年度予定								
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)								予算額
								924千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	1. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
具体的施策	[2] あらゆる機会における広報・啓発活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値 (H22)	目標値 (H24)						
「議会だより」への掲載	議会事務局			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
年4回発行している議会だよりの紙面の一部を利用して男女共同参画啓発に関する文面を掲載する。									
平成23年度実績									
平成23年度掲載なし								決算額	
								—	
								実績値	
								0掲載	
								進捗状況	
3									
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2	
平成24年度予定									
紙面のページ数の関係上制約されるが、可能な範囲で男女共同参画について啓発文面の掲載を行いたい。								予算額	
								—	
								目標値	
								2掲載	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[1] 情報の収集・発信の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
農山漁村におけるパートナーシップに関する指標調査	農林課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
男女共同参画を推進する中で、農山漁村の分野で経営参画、社会参画に関する目標を設定して参画促進に向けて取り組んでいく								
平成23年度実績								
女性の経営参画 1. 認定農業者数 517人 内女性 16人 2. 農業者年金加入者数 78人 内女性 5人 3. 女性の企業活動 7人 4. 農業指導士 5人 内女性 1人 女性の社会参画 1. 農業委員会への登用 47人 内女性3人							決算額	
							0千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
							3	
事業に対する評価・課題等								
関係機関と連携して女性の積極的参画を推進していきたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成24年度予定								
関係機関と連携して女性の積極的参画を推進していきたい。							予算額	
							0千円	
							目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[1] 情報の収集・発信の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向							
		現状値(H22)	目標値(H24)			①充実		②継続	●	③新規	
農山漁村におけるパートナーシップに関する指標調査	水産課					①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要											
男女共同参画に関する各種情報の収集・提供、定期的な調査実施による市民意識の把握をしようとするものです。											
平成23年度実績											
本年度(平成23年度)調査 不実施										決算額	
										—	
										実績値	
										—	
										進捗状況	
—											
事業に対する評価・課題等											
男女共同参画の視点での評価											
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか										—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか										—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか										—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか										—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか										—	
平成24年度予定											
男女共同参画に関する各種情報について、漁業協同組合等と連携を取りながら市民意識の把握。施策推進に努めたい。										予算額	
										—	
										目標値	
										—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	1 広報・啓発の推進
施策の方向	2. 男女共同参画に関する情報の収集と調査・研究の推進
具体的施策	[2] メディアにおける男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
広報事業への女性参画(広報うわじま・HP作成等)	総務課 [企画調整]	0人／3人	1人／4人	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検し、必要に応じて見直しを行います。また、刊行物等に関する表現についてガイドラインの作成を検討します。									
平成23年度実績									
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検した。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								1人／3人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現を実現できた。 刊行物等に関する表現については、簡単な取り決めはあるが、ガイドラインの作成には至っていない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
市の広報紙、ホームページ等について、男女双方から見ても違和感、疎外感のない表現となるよう点検し、必要に応じて見直しを行う。また、刊行物等に関する表現についてガイドラインの作成を検討する。								予算額	
								—	
								目標値	
								1人／3人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	1. 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 家庭教育に関する学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
生きる力を育む教育活動推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	90%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
家庭学習の習慣化、早寝・早起き・朝ごはん運動を、学校と家庭との連携を強化して推進する。 学級PTAや参観日の話し合いの場で、家庭教育のあり方について考えるなど、家庭教育に関する学習の機会を多く持つ。									
平成23年度実績									
校区别人権・同和教育懇談会を、人権・同和教育参観日に行った。 PTA懇談会の内容を検討し、充実を図った。また、公民館との連携により、地区内懇談会の充実も行った。 学校だより、学級通信など、各種通信を定期的に発行した。また、ホームページの更新にも努めた。								決算額	
								実績値	
								93%	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
講演会等の行事への保護者の出席率が高まった。父親の出席者も増加した。 学校だよりを校区の住民に回覧し、閲覧していただいた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
家庭科。社会科の授業において、家庭教育に関する学習を推進する。 公民館と共催で、家庭教育に関する講座を開催する。 各種通信やホームページ等を利用し、情報発信に尽力する。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	1. 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 家庭教育に関する学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
家庭教育推進事業(地区公民館)	生涯学習課	24館	30館	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
家庭教育力の向上を目指し、保護者会などの機会を活用して思春期の子どもをもつ親を対象に公民館で家庭教育に関する講座を実施するもの。									
平成23年度実績									
【家庭教育講座】 実施公民館数 : 30館 講座実施回数 : 86回 延べ時間数 : 164時間 参加者数 : 2,530人(うち、男性1,064人、女性1,466人)								決算額	
								301千円	
								実績値	
								30館	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
実施公民館数が、平成22年度から6館増加し、目標の30館になった。 講座の内容として、子育て・食育等が中心となっているため、参加者がどうしても女性中心になる。職をもつ親が参加しやすいように夜間(18:00以降)の開講も積極的に進めていきたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
【家庭教育講座】(予定) 実施公民館数 : 30館 講座実施回数 : 84回 延べ時間数 : 174時間								予算額	
								281千円	
								目標値	
								30館	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	1. 家庭における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 家庭教育に関する学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
校区别人権・同和教育懇談会	人権啓発課	2回	5回	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
人権尊重の意識を高めるとともに、人権の視点や関連から男女平等の考え方や家庭生活の大切さについての認識を深めるため、毎年1回講師を招いての講演会等を開催するものである。									
平成23年度実績									
会 場 宇和島市立立間小学校 平成23年6月19日(日) 参加者:126名 「しあわせに生きる1番のカギ～差別する心からともに生きる心へ」 講師 宇和島市人研教育協議会副会長 浅田 淳 さん								決算額	
								10千円	
会 場 宇和島市立立間小学校 平成23年11月11日(金) 参加者:28名 「しあわせに生きる1番のカギ～差別する心からともに生きる心へ」 講師 宇和島市人研教育協議会副会長 浅田 淳 さん								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
講演内容は、児童に対しては生きる心の大切さを、絵本を使うなど分かりやすく話しをしていただき、助け合って生活していこうとする心情が培われた。また、保護者と教職員にも、自尊感情や無意識の感情の大切さや共生社会の重要性を訴えかけられた。人権について親子で考えるよい機会となった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
人権尊重の意識を高め、人権の視点や関連から男女平等の考え方や家庭生活の大切さについての認識を深めるために、人権問題講演会等を2回程度開催する。								予算額	
								40千円	
								目標値	
								2回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	福祉課 [子育て支援]	100%	100%						
事業の概要									
学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。									
平成23年度実績									
通常保育の一部として行い、全ての保育所で実施している。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年と同様								予算額	
								0千円	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
就学前教育における啓発の推進(実施している施設の割合)	教育総務課	100%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなどの教育を充実させます。また、児童生徒一人一人の特性に応じた生徒指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止に努めます。									
平成23年度実績									
○幼児一人一人の発達の特性を理解し、よりよい成長が図れるよう見守ったり援助するとともに、友達と一緒に遊ぶ中で相手の思いに気づき思いやりの気持ちを育んできた。 ○一人一人の幼児理解とその特性を生かしながら心身ともに調和的な発達を図るとともに、自分の思いや考えなどを表現することができ、友達の思いにも気づき優しさや思いやりの気持ちをもつことができるよう援助してきた。 ○身近な地域の方などに、実態に沿ったお話をさせていただいたり、一緒に活動できるように努めた。 ○園行事・研修会に参加した際に、保護者に子育てや家庭生活の大切さを啓発する。								決算額	
									—
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
		5							
事業に対する評価・課題等									
○幼児一人一人の発達に即した教育を行うための職員間での研修の持ち方や在り方 ○一人一人の幼児理解に努め、発達課題を明らかにし個々に即した指導に取り組むことができた。集団生活における決まりの必要性を知らせ、自己抑制ができるように努めるとともに、命の大切さについても知らせていく。 ○幼児一人一人の思いや願いを受け止めながら発達に即した教育を行うことができた。 ○幼児の成長を伝えることで子育てに関心を示してもらっているようである。今後も家庭生活の大切さを啓発していきたい。 ○地域の方などにお話を聞いたり、活動することができなかった。 ○互いの思いを伝えたり、受け止めたりしながら活動する姿が見られるようになってきている。 ○幼児の発達に即した教育を行うことができた。自分の思いを伝え合い、決まりの大切さや自己抑制ができるよう援助する。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
○幼児理解と個々の発達や実態に即した指導の在り方を職員間で研修する場の充実 ○一人一人の幼児理解と、個々に合った指導の在り方の充実 ○一人一人の幼児理解と個にあった指導の在り方。 ○家族参観日・PTA研修会 ○職員間での幼児理解と個に応じた援助等を引き続き行う。 ○地域の方や身近な人たちと交流活動の充実 ○一人一人の幼児理解と指導法について研修を重ねていく。 ○一人一人の幼児理解と個にあった指導のあり方について今後も見直しを図りながら継続して実施								予算額	
									—
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
豊かな心を育む教育活動推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	95%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
学校等において、人権の尊重、男女の相互理解と協力の重要性、家庭生活の大切さなど教育の充実。 児童一人一人の特性に応じた指導を行うことにより、いじめや不登校の未然防止を図る。 男女平等の精神を学校教育全体を通して児童に指導していく。									
平成23年度実績									
教員一人一人の能力・特性を生かした公務分掌の配置。 清掃、運動会、遠足、栽培活動などを1年生から6年生まで、3班に分けた縦割り班で行った。 全校児童を対象に「なかよしアンケート」を学期に1回計3回行った。 家庭教育のいろいろな場面で、折に触れ指導してきた。 道徳教育・人権同和教育を充実させ、差別的な言動には、毅然とした態度で指導を行った。								決算額	
								実績値	
								97%	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
組織力を生かした指導が充実していた。 学年、性別を超えた助け合いや教え合いで、協力して活動に取り組むことができた。 児童からの情報収集ができ、いじめや不登校の事前防止に役立った。 男女平等の意識は高いが、お互いが協力して行事等に取り組む姿勢がやや弱い。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
保育園、障害者施設、老人ホームなどとの交流活動を年間計画に組み込み、充実を図る。 縦割りの活動や、交流学習によるふれあいを継続させる。 児童一人一人に目を向けた教育相談の充実を図っていく。 道徳教育の充実を図る。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[1] 学校等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
教職員人権・同和教育研修会(講演会)	人権啓発課	1回		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
様々な人権問題解決への確固たる姿勢を確立するとともに、男女平等の意識も含めた人権意識を高め、一人ひとりの教職員の資質向上を図るため年1回研修会を開催する。									
平成23年度実績									
日 時 平成23年8月9日(火) 会 場 宇和島市立コスモスホール三間 テ ー マ 「差別をなくする社会システムについて」 講 師 近畿大学教授 北口 末広 さん 参加人数 536名								決算額	
								315千円	
								実績値	
								1回	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
教育・就労・生活実態などの格差が拡大していると言われる昨今、「教育」のもつ意義は、より大きくなっています。そこで、今年度は、近畿大学の北口末広教授を講師に招聘し、格差や差別の実態を明らかにしながら「人権教育とは何か」について学ぶため、「差別をなくす社会システム」をテーマに人権問題、同和問題を社会的システムの視点から捉えて講演いただき、加差別・被差別の関係を改善するには社会システムを変えていくことが重要と訴えられ、参加した536名の教職員にとって、今後、人権教育を推進していく上、大きな指針を得たと考える。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
元教師で大阪教育大学教職員教育研究センター研究協力員の土田光子(つちだみつこ)さんを招き、平成24年8月8日(水)に宇和島市立コスモスホール三間で開催する。「私を創ったもの～部落差別との出会い」と題して、父から虐待を受ける中、被差別部落の人々との出会いにより、支え合うこと、信じ合うことの大切さを知り、しんどい子どもたちの支えになろうと教師になり、同和地区にある中学校の担任として、家族のようにつながりあう学級づくりを目指し奮闘したその体験を熱く語る。								予算額	
								302千円	
								目標値	
								1回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[2] 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続		③新規
特別支援教育推進事業	教育総務課	100%						
事業の概要								
子どもたちが将来の進路や仕事、家庭生活等について、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう、指導の充実を図ります。また、一人一人のニーズに合った特別支援教育の充実を図ります。								
平成23年度実績								
○園便り・クラス便り・アンケートや行事の感想等を通して、保護者への啓発・発信を行ってきた。 ○園だより・クラスだより等を通して、園での幼児の姿や育ちを知らせるとともに、家庭教育学習会を実施し、家庭教育の大切さや楽しさなどを共有することで、保護者の子育ての参考になることや思い等発信してきた。 ○保護者学習会や懇談会・園便り・クラス便りなどを通して、園の教育方針や指導への理解を図るとともに、幼児の育ちや保護者の思いを伝え合い、子育ての大切さや楽しさを共有したり啓発したりした。 ○一人一人の個性や自主性を尊重し、様々な体験を通して、自分に自信を持ち、自分を大切できる幼児を育てる。 ○家庭の協力を得ながら幼児一人一人に自尊感情の芽生えを育み、主体的に取り組む幼児の育成を目指してきた。 ○配慮を要する幼児には人員の確保や職員全体での意識統一を図り、入園希望があれば善処できるよう話し合う。 ○園だより・クラスだより・保護者学習会・参観日・懇談会等を通して、保護者への啓発を行った。 ○保護者学習会・クラス懇談会・園だより・クラスだより等を通して、幼児の育ちや保護者の思いを話し合ったり発信したりして、子育ての大切さや楽しさを伝えた。								決算額
								—
								実績値
								100%
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
○子どもを取り巻く環境の変化を踏まえつつ、生きる力の基礎を身につける心の教育の充実に努める。保護者アンケート等を活用し、その中から、課題や問題点を探る。 ○保護者との連携を深め、協力しながら幼児自身が自分で考え、自分で行動することができるよう生きる力の基礎を培っていく。 ○自分で考え、自分で行動することができる、生きる力の基礎を身に付けることが大切であり、教育の充実を図る。 ○園生活の中で様々な体験を通して、人とのかかわる力や表現する力が育ってきている。 ○実体験を通して生きる力の基礎を育むことの必要性を感じる。 ○ゆとりある人員の確保や、職員に対しての研修の必要性を感じている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成24年度予定								
○家庭教育・子育ての在り方やサポート・連携の充実 ○家庭教育学習会の充実した内容の選択と取組 ○保護者の実状に適した学習会の内容の選択と連携の充実 ○園内研修・各研修会への参加 ○保護者との連携を通して一人一人の課題や問題点を探り、解決に努める。 ○さまざまな機会をつくり幼児の育ちや保護者の思いを理解する。 ○園内研修・家庭教育学習会の充実 ○家庭教育や子育てのあり方について連携の充実								予算額
								—
								目標値
								100%

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[2] 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
特別支援教育推進事業	学校教育課	90%		●				
事業の概要								
一人一人のニーズにあった個別の教育支援計画を作成するなど、特別支援教育の充実を図る。 校内支援委員会において、全職員の共通理解を図り、より適切な支援ができるようにする。 一人一人の良さを生かす教育を推進する。								
平成23年度実績								
特別教育支援員1名を計画的に有効活用した。 個別の教育支援計画、個別の指導計画を作成し、実施した。 特別支援教育コーディネーターを中心とし、特別支援教育の校内研修の充実を図った。 ケース会議の開催、アンケートの実施。							決算額	
							実績値	
							91%	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
個別の支援計画や指導計画に基づき、全教職員が共通理解のもと、長期的な視野に立った指導や関わりができた。 支援員との協力のもと落ち着いた学習活動ができた。 教職員の研修が深まり、個に視点を充てた取り組みをすることができた。 PTA総会等を通じて、保護者に対する啓発を行うことができた。 発達障害について、研修を深めることができた。 対象児童がいない学級との温度差が若干見られた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
個に応じた支援活動のさらなる充実 特別支援学級の児童に対し、保護者との連携、支援員との協力体制の強化により適切な配慮と指導に務める。 特別支援学級と協力学級との連携を強化し、児童の居場所づくりに努める。 巡回教育相談等を活用して、特別な支援を必要とする児童に対する指導のあり方についての理解を深める。							予算額	
							目標値	
							100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[2] 多様な選択を可能にする教育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
進路指導推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	78%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
将来の進路や仕事、家庭生活等において、性別にとらわれず主体的に多様な選択ができるよう指導の充実を図る。 キャリア教育の推進。 発達段階に応じた職業意識を育てる。 自己有用感を育てる。									
平成23年度実績									
園児とのふれあい、お年寄りとの交流の機会を設定することで、自己有用感を高めることができた。。 個人差への対応のため補充学習にも力を入れた。 性別にとられない児童会活動、係・当番活動の充実を図った。 総合的な学習で、校区内体験を行ったり、産業・文化等について調べ学習を行い、校区に対する理解を深めることができた。 職業選択の自由の保障、将来の夢や希望を持ち、明るい気持ちで生活しようとする態度の育成に努めた。								決算額	
								実績値	
								86%	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
児童にとって、児童会活動・係活動・当番活動で働くことの大切さが理解できた。 活動を通して、男女の協力体制がさらに強まった。 地域を調査することによって、郷土を愛する心がより深まった。 進路についての児童の意識に変化が見られた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
異なる年齢集団による活動の活性化と個別の補充学習をいっそう計画的に進めていく。 委員会活動や奉仕活動を通じて、働くことの尊さを実感させる。 社会見学、体験活動の充実を図る。 基礎学力の定着を図り、将来について考えさせる時間を充実させる。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[3] 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
幼稚園運営における男女共同参画の推進(実施している施設の割合)	教育総務課	87.5%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
幼稚園運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、これがPTA活動などにも浸透するよう努めます。									
平成23年度実績									
○女性のための職場であるが、常に自分の役割を果たすように、協力して仕事に取り組んだ。また、PTA活動に積極的に取り組み、活動が浸透するよう努めた。 ○保護者へPTA研修会への参加の呼びかけや参加を通して学習の機会を提供してきた。 ○職員会や園内研修などを通して、共通意識をもち協力して仕事に取り組んできた。 ○園行事に父親参加を呼びかけ、子育てへの関心をもってもらった。 ○職員が共通意識をもち、保護者が参加しやすいPTA活動を心掛けてきた ○園に気軽に足を運んでもらえる行事やPTA活動に取り組んだ。 ○園内研修を通して、共通意識をもって仕事を進めていった。 ○職員会や園内研修で共通意識をもち、協力して仕事に取り組んだ。								決算額	—
								実績値	87.5%
								進捗状況	
									3
事業に対する評価・課題等									
OPTA活動の中で、家庭教育に関する学習の機会を提供する。 ○男女協同参画にかかわる家庭教育学習会の機会を提供しさらに推進に努める。 ○PTA活動の中で、男女参画にかかわる家庭教育に関する学習の機会を提供する。 ○父親の参加者は多いが、子育てに対する理解には至っていない。 ○OPTA活動には、父親の参加も多く協力的である。 ○OPTA活動の中で男女参画に関する研修の場を提供する。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5
平成24年度予定									
○子育て学習会や保護者学習会・PTA活動の充実 ○幼児への適切な指導の為に研修会への参加と充実 ○園内研修と幼児への適切な指導のための研修やPTA活動の充実 ○園行事を中心としたPTA活動 ○子育てに関する学習会やPTA活動の精選、参加しやすい工夫をする。 ○PTAだよりへの男性の記事の投稿依頼 ○家庭教育学習会や子育てサポートの内容の充実 ○子育て学習会・保護者学習会・PTA活動の充実								予算額	—
								目標値	
									100%

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[3] 学校等の運営における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
開かれた学校づくり推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	85%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
学校運営における男女の役割を見直すなど、男女共同参画を推進するとともに、PTA活動などにも浸透するよう努めている。専門職としての資質・能力の向上と信頼される組織作り。保護者や地域の人々と連携した学校づくり。									
平成23年度実績									
教員一人一人の能力・特性を生かした適材適所による公務分掌を組織することができた。 男女の特性を活かしたPTA活動を行うことができた。(PTA役員への女性の登用) 互いによさを認め合い、高めあう教職員の雰囲気作りができた。 重点改善指導目標に対して、男女の性別にとらわれずにチームで行動する組織作りにも努めた。 地域や学校関係者評価委員と積極的な意見交換を行い、課題の改善に取り組めた。								決算額	
								実績値	
								88%	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
適材適所の組織作りができ、スムーズな学校運営ができた。 PTA活動を男女が協力して取り組む場面が多々見られた。 男女平等は浸透している。 教職員集団が団結し、共通理解のもと、協力した実践ができた。 学校関係者評価委員会での答申を元に明確になった課題に対して、具体的な手立てや方策を講じて、具体的な改善や問題解決に取り組んだ									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
全員で協力して取り組む組織体制作り。 男女の特性を生かしたPTA活動への参画。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	2. 教育の場における男女平等に関する教育・学習の推進
具体的施策	[4] 教育関係者への研修の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
教職員の資質・能力の向上推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	78%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
男女共同参画に関わる研修の充実。 教職員の資質・能力の向上、各種研修会への参加の充実。									
平成23年度実績									
校内研修の質的充実を図るため、研修内容の多様化に努めた。研修会の参加報告をまめに行った。 全教員(校長を除く)が研究授業を行い、教員の資質の向上に努めた。 校内研修だけでなくいろいろな研修の機会を設けた。 南予教育事務所の指導訪問を実施した。								決算額	
								実績値	
								84%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
多様な校内研修を実施することにより、教員の実務能力を高め、校務に活かすことができた。 指導主事より具体的な指導を受けた。 教職員の意識の向上が見られた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
教職員の能力、資質の向上のため、校内研修の実施内容の質を高める。 校外で、受講した研修内容を報告し、知識・意識の共有化を図る。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[1] 地域や事業所における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
男女共同参画出前講座	企画情報課 [総務]	0回	5回	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
市民が男女共同参画を理解し、職場・学校・地域・家庭、その他の社会のあらゆる分野において男女共同参画社会の形成が促進されることを目的として、各種団体等が主催する集会や研修会につき、講師派遣及び謝礼金などの支援を行うもの。									
平成23年度実績									
要望がなかったため実績なし								決算額	
								0円	
								実績値	
								0回	
								進捗状況	
1									
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
昨年度と同様に広報へ掲載して事業の周知を図り、団体等の実施する研修会等の支援を行う。								予算額	
								20千円	
								目標値	
								2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[1] 地域や事業所における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
自治会別人権・同和問題学習会	人権啓発課	39回	120回	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
昨今、マスコミ等では日々悲惨な事件や事故等が報じられている。学校では、いじめ・不登校、家庭では、幼児虐待・引きこもり・ニート・DV、職場では、リストラ・セクハラ・パワハラ等の言葉が頻繁に聞こえるようになってきた。地域のコミュニティーも疎遠になりつつある。 このような状況の中で、心通い合う明るい町を作ることは皆の願いである。その願いを実現するために、人権・同和問題学習会を通じて、地域の住民と一緒に毎日の暮らしを見つめ直しながら色々な問題について意見交換をすることを目的とするものである。									
平成23年度実績									
わになろう会：小地域別人権・同和教育懇談会 目的：同和問題を始めとする様々な人権問題に対する理解と認識を深め、あらゆる差別を解消する意欲と実践力を養う。 開催期間：平成23年8月29日～平成24年3月25日 会場：20自治会集会所(26自治会区) 参加者数：151名 内容：人権クイズ、録音素材による人権学習他 講師：公民館主事、教職員、その他 であい・ふれあい・みんなの人権講座：人権学習会 テーマ：一人ひとりの人権が大切にされる「温かいふるさとづくり」をめざして 会場：各自治会集会所又は公民館(14箇所) 会場：14自治会集会所(14自治会区) 日時：平成23年10月3日～14日 いずれも19:30～21:00 参加者：176名 講師：三間町人権教育推進委員(34名：7班編成)								決算額	
								790千円	
								実績値	
								34回	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
わになろう会：小地域別人権・同和教育懇談会 参加者が年々減少しているため、周知方法や内容等の検討が必要である。 であい・ふれあい・みんなの人権講座：人権学習会 回覧等で周知はしているが、参加者が各自治会10人程度と少なく、今後どう広めていくかが課題である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
わになろう会：小地域別人権・同和教育懇談会 視聴覚教材を活用して同和問題など様々な人権について学習予定 予定期日：10月～3月(25自治会21会場で講座予定) であい・ふれあい・みんなの人権講座：人権学習会 平成24年度は16行政区で実施予定								予算額	
								790千円	
								目標値	
								37回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[2] 多様な学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
生涯学習センターにおける男女共同参画セミナー	生涯学習課	0講座／年	1講座／年	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
講演会や研修会等あらゆる機会を通じて、男女共同参画の理念や内容についての啓発を行うために研修会を行う。									
平成23年度実績									
実績なし								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0講座	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
平成23年度、講座の実施まではいかなかったが、来年度は実施できるよう努力したい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
生涯学習の視点から、一般市民の方を参集して「男女共同参画社会」について研修会を実施したい。								予算額	
								100千円	
								目標値	
								1講座	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[2] 多様な学習機会の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
市民啓発事業(差別をなくする市民のつどい)	人権啓発課	来場者数 1100人	5,000人	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、あらゆる差別と偏見のない明るく住みよい町を実現するために、毎年人権の集いを開催するものである。									
平成23年度実績									
事業名:『人権を考える市民の集い』 会場:南予文化会館 期日:平成24年2月12日(日) 参加人数:300名 内容:人権啓発資料展、太鼓演奏(城北中学校太鼓集団北龍、人権作文朗読(石応小学校児童)、人権ソング合唱(番城小学校児童)) 講演:講師 池田 香代子(テーマ:100人の村、あなたもここに生きてます)								決算額	
								1,012千円	
								実績値	
								1400人	
事業名:『人権をまもる市民の集い』 会場:吉田公民館 期日:平成24年3月9日(金) 参加人数:500名 内容:人権啓発作品展、バザー(青空どりーむ)、手話コーラス(連合婦人会吉田支部)、創作ダンス(吉田高等学校ダンス部)、人権啓発劇(遠見子ども会) 講演:講師 鎌田 實(テーマ:がんばらないけどあきらめない)								進捗状況	
								4	
事業名:『三間町人権あったかコンサート』 会場 コスモスホール三間									
事業に対する評価・課題等									
事業名:『人権を考える市民の集い』 様々な人権啓発活動の取組の中で、市民に人権をより身近に感じてもらうと「人権を考える市民の集い」が、南予文化会館で開催されました。城北中学校生徒を中心とした太鼓集団による太鼓演奏、石応小学校児童の人権作文朗読、番城小学校児童の人権ソングに元気と感動をもらい、引き続き行われた作家の池田香代子さんによる講演においても、参加者それぞれの胸に人権の大切を伝えることができた。 ただし、参加者の確保が今後の課題であり、より多くの人々に参加していただくよう集いのあり方や参加者増加の方策に創意工夫が必要と考える。									
事業名:『人権をまもる市民の集い』 、子どもから大人まで市民を巻き込んだ人権啓発作品展、バザー、手話コーラス、人権創作ダンス、人権啓発劇の発表、など幅広い市民の参加と協力をいただき、様々な人権への取組みの中で、市民に人権をより身近に感じてもらう、人権の大切さを伝えることができた。 また、講演では、地域医療に携わりながら傍ら、チェルノブイリ救援活動、イラクへの医療支援、東日本大震災の支援活動など多方面で活躍される医師の鎌田實さんを招聘して「頑張らないけどあきらめない」と題して講演があり、自身の生きざま、体験を通じていのちの大切さを訴えられた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
事業名:『人権を考える市民の集い&人権あったかコンサート』 期日:平成24年11月20日(火) 会場:コスモスホール三間 内容:人権講演会(立原早絵)、その他の内容については未定								予算額	
								2379千円	
								目標値	
								900人	
事業名:『人権をまもる町民の集い』 期日:未定 会場:未定 内容:人権啓発作品展、バザー(青空どりーむ)、手話コーラス(連合婦人会吉田支部)、創作ダンス(吉田高等学校ダンス部)、人権啓発劇(遠見子ども会)、人権講演会(講師未定)									

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[3] 学習活動への参加促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
学習活動参加促進事業(生涯学習センター・地区公民館)	生涯学習課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
いつでも、どこでも、だれでも学ぶことができ、ますます高度化・多様化・専門化する学習ニーズに効果的に応えられるよう、生涯学習センターや公民館をはじめとする生涯学習関連施設を中心に、多様な学級・講座や各種事業を開催し、市民に学習の場を提供する。								
平成23年度実績								
【地区公民館】学級・講座(実施回数) ①家庭教育講座:80回 ②人権・同和教育講座:35回 ③婦人学級:35回 ④高齢者学級:45回 ⑤成人学級:3回 ⑥公民館講座:91回 【生涯学習センター】 1. 第19回生涯学習うわじまフェスティバル事業(参加人数) ①夢「であい」魔SHOW～故郷へ～コンサート:597人 ②第9回宇和島名作劇場:251人 ③第14回宇和島文学歴史講座:162人 ④松山大学公開講座:45人 ⑤市民大学(2回):155人 2. 市民講座(実施回数・受講者数) ①光る泥だんご作り講座:3回・153人 ②ヨーガ教室:4回・49人 ③切り絵教室:4回・32人 ④布で作るお正月飾り講座:4回・76人 ⑤クリスマスリース講座:3回・32人 ⑥パソコン講座:24回・215人							決算額	
							3,542千円	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
各種学級・講座及び事業は、男女の別や年齢に関わらずできるだけ多くの人が学べるように、土日や日中、夜間等に分散して開催しており、内容もできるだけ住民の学習ニーズに応えられるよう工夫している。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成24年度予定								
【地区公民館】学級・講座(実施予定) ①家庭教育講座:112回 ②人権・同和教育講座:61回 ③女性学級:43回 ④高齢者学級:68回 ⑤成人学級:36回 ⑥公民館講座:120回 【生涯学習センター】 1. 第20回生涯学習うわじまフェスティバル事業(実施予定) ①市民大学4回 ②第10回宇和島名作劇場 ③第15回宇和島文学歴史講座 ④宇和島芸術祭 ⑤青少年人材育成事業 2. 市民講座(実施予定) ①光る泥だんごづくり講座:3回 ②切り絵講座:4回 ③布でつくるお正月飾り講座:4回 ④クリスマスリース講座:2回 ⑤エコクラフト講座:2回 ⑥パソコン講座:30回							予算額	
							4,198千円	
							目標値	
							-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[4] メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。									
平成23年度実績									
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)								決算額	
								814千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)								予算額	
								924千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[4] メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●	
ICTメディア・リテラシーの推進	企画情報課 [総務]							
事業の概要								
実施していない								
平成23年度実績								
								決算額
								実績値
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成24年度予定								
								予算額
								目標値

平成23年度実績の進捗状況		
かなり進んでいる		5
ある程度進んでいる		4
若干進んだと思う		3
あまり進んでいない		2
全く進んでいない		1

男女共同参画の視点での評価		
十分に考慮されている		5
ある程度、考慮されている		4
若干、考慮されている		3
ほとんど考慮されていない		2
全く考慮されていない		1
該当しない		—

基本目標	I 男女がともに認め合う人づくり
推進方策	2 男女共同参画に関する教育・学習の推進
施策の方向	3. 地域における男女平等に関する学習の推進
具体的施策	[4] メディア・リテラシーの向上

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
生きる力を育む教育活動推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	80%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
それぞれの個人が、さまざまな情報について取捨選択し、必要な内容については情報の共有化を図る。 いろいろな情報に対して、自ら判断できるような資質の育成を図る。 メディア・リテラシーの向上のための学習機会を確保する。									
平成23年度実績									
研修やインターネット・書籍等で得た情報を指導に活かした。 ホームページ更新のための研修やソフト活用のための研修を実施。 総合的な学習の時間や技術家庭の時間において、コンピューターの基本操作やソフトウェアの機能を理解し活用できるようにした。 情報主任が、研修職員会でメディア・リテラシーの研修を行った。								決算額	
								実績値	
								85%	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
メディア・リテラシーに対する、教職員の意識が高まった。 総合的な学習の時間や技術家庭の時間において、コンピューターの基本操作やソフトウェアの機能を理解し、インターネットを通じて情報収集ができるようになった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
情報モラル教育の充実(パソコン、携帯電話)。 学校ホームページの充実を図る。 情報機器の活用方法の研修。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
女性市職員の管理職への登用の推進(市の一般行政職における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課 [人事]	6.2%	3.5%	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
平成23年度における一般職(保育士、幼稚園教諭、診療所職員、病院局職員(事務職は除く。))及び派遣職員は除く。)に占める女性職員の割合は27.8%であるのに対して、課長補佐級以上に占める女性の管理職の割合は4.7%にすぎず、政策・方針決定過程への女性の参画促進を継続して推進する必要がある。 また、女性も主体的に政策・意思決定に参画することで、あらゆる分野において多様な視点や考えが確保されるだけでなく、女性職員の登用は管理職員の資質の向上に不可欠である。								
平成23年度実績								
○ 平成23年度 管理職150人のうち女性職員7人 4.7% <内訳: 部長9人(うち女性0人)、課長級43人(うち女性2人)、課長補佐級98人(うち女性5人)>								決算額
								—
								実績値
								4.7%
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
管理職数が平成23年度150人から平成24年度138人と減少したことに伴い、女性職員の管理職数は7人と変わりはないが、割合が4.7%から5.1%に増加する結果となった。 依然として女性職員の管理職員が少数であり、今後も女性の管理職への登用を推進する。								
平成24年度予定								
○ 平成24年度 管理職138人のうち女性職員7人 5.1% <内訳: 部長9人(うち女性0人)、課長級40人(うち女性2人)、課長補佐級89人(うち女性5人)>								予算額
								—
								目標値
								5.1%(実績)
今後において、将来管理職になり得る係長級についても、女性職員を積極的に登用し、同時に意識改革・能力開発のために研修への参加を図る。								

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
市職員のスキルアップ研修への参加促進	総務課 [人事]	5人		①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
県研修所で行われるスキルアップ研修は、職員からの希望を募り参加させている。女性からの受講希望は希少であるが、女性の能力開発のため、人事係から女性職員を選定している。									
平成23年度実績									
○ 平成23年度実績 ステージアップ研修 18人 うち女性8人(平成22年度5人) <参考> 階層別研修 16人 うち女性2人(平成22年度3人) 市町村アカデミー 0人 うち女性0人(平成22年度3人)								決算額	
								—	
								実績値	
								8人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
受講希望は少ないが、女性参加者は平成22年度から23年度にかけて年々と増加しており、評価できるものとなっている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
平成24年度はステージアップ研修14名のうち女性3名を参加させる予定である。								予算額	
								—	
								目標値	
								5人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
計画的な人事異動の実施	総務課 [人事]			①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
専門職を除く若手職員については、早い段階で多様な分野の職務を経験させるための「ジョブローテーション」を推進することとしているが、女性職員についても、固定的な性別役割分担をなくし、計画的な人事異動を推進する。								
平成23年度実績								
○平成23年4月定期異動の状況 病院局医療職・技能労務職及び消防職を除く異動者 226人 うち女性 113人(50.0%)								決算額
								—
								実績値
								—
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
定期人事異動を行う際、若手職員については、男女とも、採用後10年の間に「窓口部門」「総務管理部門」「事務執行部門」の3つの分野をなるべく経験できるよう配慮しているところであるが、職員数の抑制に伴い、男女を問わず異動が困難な状況になっており、長年にわたり同じ部署という職員も見受けられる。 在課年数の長い職員は必ず異動することを前提として、体制を整えていただくよう各担当課にも啓発していきたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成24年度予定								
○平成24年4月定期異動の状況 病院局医療職・技能労務職及び消防職を除く異動者 268人 うち女性 77人(28.7%)								予算額
								—
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2. 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画情報課 [総務]	15.0%	35%	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
政策・方針決定過程への女性の参画を推進するため、地方自治法180条の5に基づき設置する委員会(教育委員会、選挙管理委員会等)、202条の3または、要綱等に基づき設置する審議会・委員会等、政策又は方針の立案及び決定に際して意見を述べ、または審査、審議等を行なう各種審議会等への女性の登用を促進しようとするもの。								
平成23年度実績								
【H.23.4.1現在の女性の登用率】 ○地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/6(女性がいる委員会/委員会数)、5/63(女性委員数/総委員数)→女性比率7.9% ○地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会等 30/41(女性のいる委員会/委員会数)、189/1041(女性委員数/総委員数)→女性比率18.2% ○地方自治法202条の3以外により設置する委員会等 9/15(女性のいる委員会/委員会数)、25/159(女性委員数/総委員数)→15.7%							決算額	
							—	
							実績値	
							18.2%	
							進捗状況	
							2	
事業に対する評価・課題等								
各種団体や各課の長が委員となっている組織が多いことから、自ずと登用が進んでいないのが現状である。条例、要綱等の改正も視野に入れ、登用の促進を図っていく必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
【H.24.4.1現在の女性の登用率】 ○地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/6(女性がいる委員会/委員会数)、6/64(女性委員数/総委員数)→女性比率9.4% ○地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会等 43/61(女性のいる委員会/委員会数)、188/1041(女性委員数/総委員数)→女性比率18.2% ○地方自治法202条の3以外により設置する委員会等 8/14(女性のいる委員会/委員会数)、25/148(女性委員数/総委員数)→16.9%							予算額	
							—	
							目標値	
							16.9% (H24.4.1現在)	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2. 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	47%	35%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙において投票所の管理執行に立会う投票立会人に女性の比率を高めていこうとするものである。									
平成23年度実績									
愛媛県議会議員選挙において、女性の投票立会人の推薦をお願いした。前年度に比較して女性の投票立会人の割合が増加した。 ○愛媛県議会議員選挙 投票日(4/10) 152人中24人 15.8% 期日前投票(4/2～4/9) 104人中56人 53.8% 全体(期日前～投票当日) 256人中80人 31.3%								決算額	
								—	
								実績値	
								31.3%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
今後とも女性立会人を増員していきたいと思います。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
愛媛海区漁業調整委員会委員選挙が予定されているが、有権者は3,351名、女性の有権者は1,282名であるため、一般選挙と同様に女性の投票立会人の確保は困難と思います。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2. 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 人材育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●	
男女共同参画社会づくり活動補助金 交付事業	企画情報課 [総務]							
事業の概要								
男女共同参画社会の実現に向けて活動する団体や個人に対して、補助金を交付するもの。行政機関・NPO等各種団体が主催する研修・交流事業に参加する場合や、市民を対象とした研修会の開催、啓発活動等を行う場合を対象として補助を行っている。								
平成23年度実績								
申請なし								決算額
								—
								実績値
								—
								進捗状況
								1
事業に対する評価・課題等								
研修・啓発活動開催、研修会参加の募集を行ったものの、今年度においては申請がなかった。内容や利用方法の周知を、さらに検討する必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成24年度予定								
男女共同参画推進のための活動が活性化されることを目指し、広報などで事業の周知を図り継続実施する。								予算額
								100千円
								目標値
								2件

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
農業協同組合等団体への女性登用の協力要請	農林課							
事業の概要								
女性委員を積極的に登用するよう依頼し、女性の社会進出を図ると共に、農業経営を家族の一員として共に支えることができるよう支援するものである。								
平成23年度実績								
女性のみで構成されている団体においては、女性の視点から農業の分野に積極的にかかわっていくための活動を展開した。 各種団体等に対しては、女性委員の登用の必要性の意識づけを図った。								決算額
								0千円
								実績値
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
JA女性部の会員が、農林水産大臣賞や内閣府の「女性のチャレンジ賞」を受賞するなど、女性が積極的に参画できる場を提供し、活動が展開できるように推進できた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成24年度予定								
今後もあらゆる機会を通して、女性が積極的に農業分野に参画できるよう推進していきたい。								予算額
								0千円
								目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
商工会議所、商工会等への要請	商工観光課							
事業の概要								
会議所、商工会等を通じて、事業者等への女性登用の働きかけを依頼する。								
平成23年度実績								
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。								決算額
								-
								実績値
								2回
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成24年度予定								
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。								予算額
								-
								目標値
								-

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
地域審議会への女性の参画促進	企画情報課 [総務]	35.0%	25%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市町村合併の特例に関する法律第5条の4に基づいて設置される市長の諮問機関で、その位置づけは地方自治法第202条の3に基づく付属機関である。合併にあたり、地域の住民の声を適切に市の施策に反映させ地域の特性に応じたきめ細やかな行政サービスを行っていくため、「地域審議会の設置に関する協議」に基づいて各地域にそれぞれ15名以内の委員で構成される地域審議会を設置しており、この審議会への女性の登用を促進しようとするものである。									
平成23年度実績									
【宇和島地域審議会】 7/15 第21回(宇和島市都市計画区域マスタープランの進捗状況について、行政改革大綱の進捗状況について、地域の課題・意見要望) 11/16 第22回(地域の課題・意見要望) 【吉田地域審議会】 7/26 第23回(宇和島市都市計画区域マスタープランの進捗状況について、行政改革大綱の進捗状況について、地域の課題・意見要望) 11/15 第24回(地域の課題・意見要望) 【三間地域審議会】 7/13 第17回(宇和島市都市計画区域マスタープランの進捗状況について、行政改革大綱の進捗状況について、地域の課題・意見要望) 11/17 第18回(地域の課題・意見要望) 【津島地域審議会】 7/14 第15回(宇和島市都市計画区域マスタープランの進捗状況について、行政改革大綱の進捗状況について、地域の課題・意見要望) 11/10 第16回(地域の課題・意見要望) 3/22 第17回(福祉施設建設計画について)								決算額	
								51千円	
								実績値	
								33%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
女性の割合は高い。どの審議会の会議でも女性の委員も率先して意見を述べられていた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
平成24年度に新委員の委嘱を行う予定。委員の任期は2年であり、総数及び女性の割合に若干の変化があったものの、目標値である25%は達成されている。 ・宇和島地域審議会 総数:14人 女性委員数:4人 女性の割合:28.6% ・吉田地域審議会 総数:14人 女性委員数:4人 女性の割合:28.6% ・津島地域審議会 総数:15人 女性委員数:4人 女性の割合:26.7% ・三間地域審議会 総数:14人 女性委員数:5人 女性の割合:35.7%								予算額	
								600千円	
								目標値	
								達成済(29.8%)	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
国民保護協議会及び防災会議における女性委員の登用	危機管理課	0人						
事業の概要								
各種会議に女性委員を登用することにより、計画策定等に女性の意見も取り入れていくもの。								
平成23年度実績								
女性の新規登用なし。								決算額
								0千円
								実績値
								0人
								進捗状況
								1
事業に対する評価・課題等								
委員については関係機関の所属長により構成されているため、女性が関係機関の所属長に登用される必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
現時点では現行どおり変更なし。								予算額
								0千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
宇和島市美化運動推進委員会への女性の参画促進	生活環境課【環境課】	12.5%	25%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
宇和島市美化運動推進委員会は、本市における美化運動の推進についても協議し、もって生活環境の保全と文化の向上に資する事を目的とする組織で、本委員会の委員として、女性の登用を促進しようとするものである。									
平成23年度実績									
[美化運動推進委員会における女性の登用状況] 委員8名の内女性1名(登用率12.5%)、会長:宇和島市女性団体連絡協議会会長(女性) [会議の開催状況] 平成23年5月30日(月)第1回美化運動推進委員会開催 (議事) ○花いっぱい運動推進重点地区事業としての花いっぱい運動推進について ○環境美化推進を図るための団体・個人へのごみ袋支給 ○国道沿線等美化清掃活動としての「クリーン新宇和島」実施について ○美化推進に寄与した団体・個人の表彰実施について 平成23年10月26日(水)美化表彰式								決算額	
								—	
								実績値	
								13%	
								進捗状況	
4									
事業に対する評価・課題等									
○委員会は各団体の代表で構成されているため男性である場合が多く、女性の登用が自ずと抑制されている。 ○市民の意識向上により環境問題及び美化推進にも賛同していただき、美化推進活動については男女の区別なく参加人数が増加しているものの、若年層の参加が少ないようにも見える。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2	
平成24年度予定									
○美化運動推進委員会における女性の登用状況は23年度と同様 ○美化推進活動については24年度も計画実施し、内容的にも各種事業につき「男女共同参画」を意識して展開する								予算額	
								—	
								目標値	
—									

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
廃棄物減量等推進員への女性の参画促進	生活環境課 【廃棄物対策課】	18%	30%	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
一般廃棄物の減量化再生利用を促進し、地域の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るために設置される、廃棄物減量等推進員への女性の参画を促進しようとするものである。								
平成23年度実績								
廃棄物減量等推進員(全体)・・・163名 うち女性・・・27名 内訳 40代・・・4名 50代・・・4名 60代・・・12名 70代・・・7名 27/163=17%								決算額
								35千円
								実績値
								17%
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
全体数に対する女性の割合は17%である。 年齢層も、40代4名、50代4名、60代12名、70代7名という内訳になっている。 推進員の業務については、ごみ収集ステーションへの排出指導や資源物回収の普及推進能があり、子育てに忙しい20代～40代の女性の割合が低くなっている。子育てから離れた60代～70代の女性の割合が高い。 時間的制約の多い世代(20代～40代)の女性の参加者確保が当面の課題である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								2
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2
平成24年度予定								
廃棄物減量等推進員(全体)・・・144名 うち女性・・・24名 内訳 30代・・・1名 40代・・・3名 60代・・・11名 70代・・・9名 24/144=17%								予算額
								35千円
								目標値
								17%

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3. 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
まちづくり女性会議の設立	商工観光課							
事業の概要								
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「まちづくりBeppin塾」を設立。								
平成23年度実績								
○定例会(まちづくり会議)の開催(年4回) ○まちづくり通信「Vif」を作成し、毎号4,000部配付(年3回発行)								決算額
								0千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
○正会員21名(すべて女性)がそれぞれの立場からまちづくりについて真剣に取り組んでいる。 ○持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成24年度予定								
平成23年度に引き続き自立と持続的な活動になるための話し合いが必要である。								予算額
								-
								目標値
								-

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[1] 地域社会での男女共同参画意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
啓発紙作成事業	生涯学習課	—	3,000枚	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
地域における各種事業について、性別にとらわれず誰でも気軽に参加でき、様々な計画にも女性が主体的に関わることができるよう意識啓発を図る。									
平成23年度実績									
【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								—	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
原案の方針・方向性を決定し、各地区公民館と詳細を協議し、原案を完成させる。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[2] 男性の地域活動への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	3館	5館	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
高齢化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。									
平成23年度実績									
【男性料理教室】 開催公民館数:2館 開催回数 :3回 参加者数 :81人(うち、男性49人)								決算額	
								10千円	
								実績値	
								2館	
								進捗状況	
3									
事業に対する評価・課題等									
開催公民館数が、平成22年度より1館減少して合計2館となった。公民館として、当該事業に対する取り組み姿勢がまだ消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
【男性料理教室】(予定) 開催公民館数:3館 開催回数 :5回								予算額	
								20千円	
								目標値	
								3館	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	394組織	430組織	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。								
平成23年度実績								
平成24年3月31日現在 自主防災組織数 410組織(組織率 87.2%) 平成23年度に結成した組織数 17組織 自主防災組織による防災訓練数 44件 自主防災組織結成支援事業補助金支給組織数 6組織								決算額
								406千円
								実績値
								410組織
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
男女の別なく組織での防災活動には参画しているが、各種責任者については男性の比率が多い。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
訓練を実施していく中で、自主防災組織を支援し育成を促進していく。								予算額
								1,000千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
福祉ボランティア育成事業	福祉課	事業不実施	1,700人	①充実		②継続		③新規	
事業の概要									
事業を実施していない。									
平成23年度実績									
								決算額	
								実績値	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成24年度予定									
								予算額	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
社会福祉団体活動推進事業	福祉課	事業不実施	26.0%	①充実		②継続		③新規	
事業の概要									
事業を実施していない。									
平成23年度実績									
								決算額	
								実績値	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成24年度予定									
								予算額	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
花いっぱい運動	生活環境課 【環境課】			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
花いっぱい運動推進重点地区事業として宇和島市の駅前、港の玄関口及び公共施設を市内各種団体の協力を得て、花壇・プランターに四季の花の植栽・灌水・除草除去等の管理をしていただき花いっぱい運動の推進に努めた。								
平成23年度実績								
[花づくりホボランティア実施団体(地域環境づくり団体)] (旧市内)花による街づくりグループ、中組老人クラブ、住吉美化推進グループ、明倫環境美化推進グループ、パールサンセット、保田自治会等 ほか (旧津島)増穂実このみ会、山財沿道美化を進める会、若葉会、畑地沿道美化を進める会、はまゆう会、てんやわんや王国 ほか (旧吉田)御殿内集会所運営委員会、御殿内ファミリー、ニューモラル宇和島、本町会、吉田商工会本町会、白浦三つ葉会、吉田町手をつなぐ育成会 ほか (オレンジロード分)浦知小学校、藤堂組、畑地小学校、浅田組、丸之内歩道橋ファミリー、栄町Fガーデン、富士建設コンサルタント、立間婦人会、少林寺拳法宇和島支部、亀岡建設、松広造園								決算額
								2388千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
緑化推進事業として年2回実施しているが、ボランティアで各団体に管理運営をしていただいております。市民からも好評を得ています。男女がともに参加できる事業であるが、女性の方が多く、また高齢者の方の参加協力が多いという傾向もある。今後は若年層及び男性にも参加を呼びかける啓発運動を実施したい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2
平成24年度予定								
平成24年度も計画実施し、各種団体などに協力を得ながら花いっぱい運動を展開する。								予算額
								2,476千円
								目標値
								年2回

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
観光ボランティア育成事業	商工観光課			①充実		②継続		③新規	
事業の概要									
市としての事業なし									
平成23年度実績									
								決算額	
								実績値	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成24年度予定									
								予算額	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
まちづくりの主体となる組織・リーダー育成事業	商工観光課							
事業の概要								
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「まちづくりBeppin塾」を設立。								
平成23年度実績								
○定例会(まちづくり会議)の開催(年4回) ○まちづくり通信「Vif」を作成し、毎号4,000部配付(年3回発行)							決算額	
							0千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
5								
事業に対する評価・課題等								
○正会員21名(すべて女性)がそれぞれの立場からまちづくりについて真剣に取り組んでいる。 ○持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成24年度予定								
中心市街地を中心とした「うわじまんマップ」の作成 平成23年度に引き続き自立と持続的な活動になるための話し合いが必要である。							予算額	
							-	
							目標値	
							-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
青少年活動振興事業	生涯学習課	活動参加者数 9,560人	10,500人	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
公民館や愛護会、青少年育成団体など、行政、地域、家庭、学校が連携し、青少年が新時代の本市の担い手として心身ともに健全に育成されるような様々な体験活動やボランティア活動、交流活動への参加を促進する。									
平成23年度実績									
【事業】 総数:128事業(市民運動会、納涼祭を除く) 【内容】 ①スポーツ・レクリエーション活動(子どもスポーツ大会、クロッケー大会等) ②文化活動(虫送り、門松作り等) ③自然体験活動(野外活動等) ④その他の活動(地域清掃活動、環境美化活動等) 【参加者】 総数:12,464人(児童、保護者、青少年、地域住民、指導者)								決算額	
								3,458千円	
								実績値	
								12,464人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
地域の公民館が愛護会等の社会教育関係団体と連携し青少年の体験活動や世代間交流の事業を行っているが、団体の活動が縮小するなかで、事業内容も低下の傾向にある。このため地域総ぐるみで青少年の育成活動に取り組むための枠組みが必要とされている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
【事業】 総数:132事業(市民運動会、納涼祭を除く) 【内容】 ①スポーツ・レクリエーション活動(子どもスポーツ大会、クロッケー大会等) ②文化活動(虫送り、しめ飾り作り等) ③自然体験活動(野外活動等) ④その他の活動(地域清掃活動、環境美化活動等) 【参加者】 総数:12,020人(児童、保護者、青少年、地域住民、指導者)								予算額	
								3,548千円	
								目標値	
								12,020人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
インターネットによる施設予約の推進	企画情報課 [総務]			①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
体育施設等の公共施設について、インターネットを使って予約や状況の確認が出来るシステムを整備し、利用者の利便性の向上を図るもの								
平成23年度実績								
平成22年9月システム更新 【空き状況の公開施設】 46施設(総合体育館、丸山公園、石丸公園、三間町運動公園、三間町国民体育館、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場、津島勤労者体育センター、第4号南予レクリエーション都市内の施設) 【予約可能施設】 17施設(丸山公園、石丸公園、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場内の施設)								決算額
								—
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
・宇和島市の対象施設の拡大を行う。 ・近隣の市町と連携しシステムの共同利用を検討する。								予算額
								—
								目標値
								左記参照

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
交流拠点施設の女性の運営参画	商工観光課 [企画情報課]	9人	20人	①充実	②継続	●	③新規	
事業の概要								
宇和島地域及び姉妹都市の農林水産物、加工品等の販売、真珠の展示販売・加工体験、郷土料理レストランにおける宇和島の食文化の普及、米粉パンの製造販売による米消費拡大などによって産業を振興するとともに、イベントによる地域間交流の促進を図り、宇和島市のイメージアップにつなげることを目的とした施設である。この施設において、女性の運営への参画及び雇用を促進しようとするもの。								
平成23年度実績								
平成24年3月の高速道路の宇和島への開通などの恩恵も受け、売上は施設全体で984,356千円、前年対比約107%であった。レジ通過客数においても、1,153,101人を記録し、前年対比110%でレジ通過客数100万人を達成した。 フリーマーケット、1周年記念イベント及びきさいやフェスタ パン工房コラボコンテストなど各種イベントを実施し、地域間交流を促進した。 特に、きさいやフェスタ パン工房コラボコンテスト、きさいや広場オリジナルギフト、あこやひめ合同旅弁制作において女性職員が積極的に企画・商品開発を行った。 【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数:9人(総人数13人)								決算額
								-
								実績値
								9人
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
女性の感性を生かした商品開発等への参画や運営が行われている。 また、宇和島の食を活かした道の駅弁当では、下灘漁協女性部、企業組合あこやひめ等の女性が活躍している団体とともに積極的な関わりがなされた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
イベント等における女性の参画推進を図りながら、施設運営を行っていく。 【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数:10人(総人数14人)								予算額
								-
								目標値
								-

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
市役所本庁・支所における空きスペースの有効活用	財政課 [管財]							
事業の概要								
公共施設の開放等によりコミュニティ活動の場の提供に努めます。また、オンラインシステム化の充実に努め、施設を効率的に利用できるよう活動方法を検討するとともに、住民による自主的な管理・運営体制の強化を図ります。								
平成23年度実績								
実績なし。								決算額
								—
								実績値
								—
								進捗状況
								—
事業に対する評価・課題等								
市における空きスペースの活用については、男女問わず地域住民にとって有効に利用してもらえる公共の場となるようにより一層の努力をしていく。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
予定なし。								予算額
								—
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4. 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[5] 自主防災組織の育成

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	394組織	430組織	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。								
平成23年度実績								
平成24年3月31日現在 自主防災組織数 410組織(組織率 87.2%) 平成23年度に結成した組織数 17組織 自主防災組織による防災訓練数 44件 自主防災組織結成支援事業補助金支給組織数 6組織								決算額
								406千円
								実績値
								410組織
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
男女の別なく組織での防災活動には参画しているが、各種責任者については男性の比率が多い。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
訓練を実施していく中で、自主防災組織を支援し育成を促進していく。								予算額
								1,000千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5. 市政への関心の高揚
具体的施策	[1] 市民と行政との情報・意識の共有化

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
ホームページへのアクセス件数	総務課 [企画調整]	1,227件/日	3,000件/日	①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
市ホームページの充実を図ることにより、市民への行政情報の発信に努める。								
平成23年度実績								
【閲覧者数】1,159人/日								決算額
								—
								実績値
								1,159人/日
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
入力フォームによるホームページ上からの申し込み、ごみの分類のページなど利便性の向上に努めた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
市民がより利用しやすいホームページになるように努める。								予算額
								—
								目標値
								2,000人/日

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5. 市政への関心の高揚
具体的施策	[2] 多様な分野における市民及び民間の参画・協働の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
パブリックコメントを求めた件数	総務課 [企画調整]	2件/年	5件/年	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市の施策に関する基本的な計画等の立案にあたり、その目的、内容その他必要な事項を公表して、広く市民からの意見を求め、提出された意見等を考慮して意思決定を行うことにより、市の施策形成過程における公平性の確保及び透明性の向上を図るとともに、市民の積極的な市政参加の推進を図る。									
平成23年度実績									
平成23年度:4件								決算額	
								—	
								実績値	
								4件/年	
								進捗状況	
3									
事業に対する評価・課題等									
市民からの意見が少なく、制度の目的である市民の積極的な市政参加が達成できていない									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
職員へパブリックコメント制度の周知を図る。 今後の予定をとりまとめ、ホームページでお知らせする。								予算額	
								—	
								目標値	
								5件/年	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5. 市政への関心の高揚
具体的施策	[3] ホームページを利用した議会情報の発信

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
議会インターネットライブ中継	議会事務局	年4回							
事業の概要									
宇和島ケーブルテレビ(株)協力のもと、リアルタイムで議会の様子が見られるようにする。									
平成23年度実績									
年4回の定例議会を宇和島ケーブルテレビ(株)協力のもと、リアルタイムで放送した。								決算額	
								—	
								実績値	
								年4回	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
インターネットにより家庭等で議会がリアルタイムで傍聴できることで、より多くの人に情報発信できる。議会に関心を持っていただくために必要なことである。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
24年度も実施予定。								予算額	
								—	
								目標値	
								年4回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5. 市政への関心の高揚
具体的施策	[6] 議会への関心の高揚

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
議場を活用したイベント等の開催	議会事務局	—	1回／年	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
議場において、合唱などのミニコンサートや模擬議会など、議場を利用したイベント等を開催することで、広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指す。									
平成23年度実績									
実績なし								決算額	
								—	
								実績値	
								—	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指すことは、議会改革の中でも重要なテーマの一つとなっており、工夫をして取り組んでいく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
予算化していない。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[1] 就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
担い手アクションサポート事業(家族経営協定締結支援・認定農業者制度)	農林課								
事業の概要									
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。									
平成23年度実績									
平成23年度家族経営協定締結数 新規 0 合計88家族								決算額	
								0千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
今後も家族経営協定締結を推進する。								予算額	
								0千円	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[1] 就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	③新規
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課						
事業の概要							
会議所・商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成23年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。						決算額	
						-	
						実績値	
						2回	
						進捗状況	
2							
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成24年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。						予算額	
						-	
						目標値	
						-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[1] 就業環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
院内保育所の運営	病院局 (宇和島病院)	1施設		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
看護師確保の一環として、看護師が働きやすい環境整備のため、乳児又は幼児を対象に院内保育所を設置、運営している。(定員50人)									
平成23年度実績									
年延利用児童数8,511人 1日平均28.75人								決算額	
								50,579千円	
								実績値	
								1施設	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
○看護師不足でもある現在、病院隣接地に保育所を設置することで、不規則な業務を行っている看護師が安心して従事できる環境が整備されており、看護師の働きやすい環境を確保している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
24年4月より保育士(臨時職員)を1名増員し、更なる保育の充実と安全を確保する。								予算額	
								50,705千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)									
平成23年度実績									
								決算額	
								実績値	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成24年度予定									
								予算額	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)				
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。							
平成23年度実績							
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)						決算額	
						814千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行った。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成24年度予定							
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)						予算額	
						924千円	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
シルバー人材センター充実支援	高齢者福祉課							
事業の概要								
定年退職者その他の高齢者の就業において、臨時的かつ短期的なもの又はその他軽易な業務の機会を確保し、その就業を援助、または能力の積極的な活用を図るため、シルバー人材センターに対し補助金を交付している。								
平成23年度実績								
事業受託件数：3,019件 就業実人員：374人 就業延人員：26,952人日							決算額	
							13,000千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
3								
事業に対する評価・課題等								
高齢者の就業機会の確保や能力の積極的な活用を図るための支援ができた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成24年度予定								
事業受託件数：3,300件 就業実人員：430人 就業延人員：29,000人日							予算額	
							13,000千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	③新規
商店街におけるコミュニティ・ビジネス事業	商工観光課						
事業の概要							
宇和島市恵美須町商店街にて、空き店舗を活用し農水産品等の販売施設を運営している。その一端として、商店街組合女性会有志が企業組合を立ち上げ、ヘルシー弁当の宅配、販売を実施していた。しかしながら、組合員の退会等により、運営が難しくなり、現在、活動を停止している。							
平成23年度実績							
当該店舗に女性会以外ではあったが、女性が店長の新規出店者が出たので活動は休止した。						決算額	
						-	
						実績値	
						-	
						進捗状況	
						-	
事業に対する評価・課題等							
特になし。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						-	
平成24年度予定							
商店街振興施策全体の中で支援することとしたい。						予算額	
						-	
						目標値	
						-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[2] 雇用機会の確保と雇用の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
地域提案型雇用創造促進事業(セミナーの開催)	商工観光課								
事業の概要									
事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。									
平成23年度実績									
人材育成メニュー(求職者向けメニュー)セミナー、受講者333人参加。達成率280%。 就職支援事業(合同就職面接会)参加企業82社 参加者260人。達成率260%。 人材育成各種セミナー22回および宇和島地域合同就職面接会2回の開催、42社の参加、達成率168%。593人の参加。達成率182%。就職者85人 達成率167%								決算額	
								11,946千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催								予算額	
								17,527千円	
								目標値	
								390人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[3] 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業者等への啓発について依頼する。									
平成23年度実績									
会議所、商工会の会員等に対して、諸会議の折に、事業者等へ依頼した。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
実態を把握できていない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
今年度も継続して依頼する。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[3] 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	③新規
団体を通じ、農林業従事者への啓発	農林課						
事業の概要							
従来から男社会と考えられていた、農林業の分野において、女性の積極的な進出を図り、男女が共に協力し合ってよりよい職場づくりを行う。							
平成23年度実績							
熟年就農講座や新規就農者支援講座等あらゆる機会において、積極的に女性の参加を呼びかけ、農林業への理解を深めた。						決算額	
						0千円	
						実績値	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
熟年就農講座や新規就農者支援講座に女性の参加者が増えたことにより、6次産業化の取り組みのための研修会参加や若手女性就農者の会(仮称)設立を計画するなど、女性が積極的に農業の場で活躍する機会を設けることができた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成24年度予定							
若手女性農業者の会(仮称)を設立を計画するなど、あらゆる機会を捉えて、女性の参加を促進するよう図りたい。						予算額	
						0千円	
						目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[3] 男女雇用機会均等法等について事業所への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	③新規
団体を通じ、水産業従事者への啓発	水産課						
事業の概要							
男女雇用機会均等法や育児・介護休業法など労働に関する各種法律について事業所や団体等への啓発に努めようとするものです。							
平成23年度実績							
漁業協同組合関係団体等へ、男女共同参画関係のイベント等の告知を行いました。						決算額	
						—	
						実績値	
						—	
						進捗状況	
						3	
事業に対する評価・課題等							
イベント参加など、協力を得られたが、労働法関係の啓発不足であった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						2	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
平成24年度予定							
男女雇用機会均等法や育児・介護休業法など労働に関する各種法律について事業所や団体等への啓発に努めたい。						予算額	
						—	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[4] 男女雇用機会均等法等について市民への啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)				
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。							
平成23年度実績							
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)						決算額	
						814千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行った。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成24年度予定							
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)						予算額	
						924千円	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[5] 企業等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
男女共同参画出前講座	企画情報課 [総務]	0回/年	5回/年	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
市民が男女共同参画を理解し、職場・学校・地域・家庭、その他の社会のあらゆる分野において男女共同参画社会の形成が促進されることを目的として、各種団体等が主催する集会や研修会につき、講師派遣及び謝礼金などの支援を行うもの。									
平成23年度実績									
要望がなかったため実績なし。								決算額	
								0円	
								実績値	
								0回	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
昨年度と同様に広報へ掲載して事業の周知を図り、団体等の実施する研修会等の支援を行う。								予算額	
								20千円	
								目標値	
								2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[5] 企業等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。							
平成23年度実績							
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)						決算額	
						814千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行った。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成24年度予定							
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)						予算額	
						924千円	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[5] 企業等における男女平等教育・啓発の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業者等への啓発について依頼する。									
平成23年度実績									
会議所、商工会の会員等に対して、諸会議の折に、事業者等へ依頼した。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
実態を把握できていない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
今年度も継続して依頼する。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[6] 労働に関する相談や苦情への対応

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実		②継続		③新規 ●
事業の概要								
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。								
平成23年度実績								
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)							決算額	
							814千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行った。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)							予算額	
							924千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[7] セクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)				
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実		②継続	③新規 ●
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。							
平成23年度実績							
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)						決算額	
						814千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行った。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成24年度予定							
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)						予算額	
						924千円	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[8] セクシュアル・ハラスメントの相談対応

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			①充実		②継続		③新規 ●
事業の概要								
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。								
平成23年度実績								
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)							決算額	
							814千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行った。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)							予算額	
							924千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[9] 男女どちらかの性の進出が遅れている分野への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続		③新規
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]			●				
事業の概要								
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。								
平成23年度実績								
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)							決算額	
							814千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行った。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)							予算額	
							924千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[9] 男女どちらかの性の進出が遅れている分野への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成23年度実績							
						決算額	
						実績値	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成24年度予定							
						予算額	
						目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な企画と待遇の確保
施策の方向	1. 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保の推進
具体的施策	[10] 市の契約手法の検討

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
入札(見積)参加資格業者登録への反映の検討	財政課 [管財]			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
市が発注する工事や購入する物品等において、契約相手となる企業等の男女共同参画推進への取組状況(男女雇用機会均等法やパートタイム労働法などの遵守やポジティブ・アクション(積極的改善措置)、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進など)の評価について、その可能性を検討します。								
平成23年度実績								
愛媛県は、就業規則への育児休業制度及び次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を定めている企業に対して工事の格付に加点するものとしており、宇和島市に於いても、次期(平成25・26年度)入札参加資格申請の登録の際に、評価対象とすることが可能か、調査・検討を実施。							決算額	
								-
							実績値	
								-
							進捗状況	
								2
事業に対する評価・課題等								
宇和島市内に主たる営業所を有する151の工事登録業者のうち、「就業規則への育児休業制度」を規定している業者が37者、「次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画」を策定している業者が7者と非常に少なく、契約の競争性・公平性を保ちながら、格付け等の評価対象とすることがどうかをよく吟味する必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成24年度予定								
次期(平成25・26年度)入札参加資格申請の登録の際に、就業規則への育児休業制度及び次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を定めている企業に対して、格付け等の評価対象とすることが可能か、引き続き調査・検討を実施する。							予算額	
								-
							目標値	
								-

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2. 母性健康管理対策の推進
具体的施策	[1] 女性就労者の健康管理の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。							
平成23年度実績							
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)						決算額	
						814千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行った。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成24年度予定							
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)						予算額	
						924千円	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2. 母性健康管理対策の推進
具体的施策	[1] 女性就労者の健康管理の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
担い手アクションサポート事業(家族経営協定締結支援)	農林課							
事業の概要								
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す。								
平成23年度実績								
平成23年度家族経営協定締結数 新規 0 合計88家族							決算額	
							0千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成24年度予定								
今後も家族経営協定締結を推進する							予算額	
							0千円	
							目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2. 母性健康管理対策の推進
具体的施策	[1] 女性就労者の健康管理の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
商工会議所、商工会を通じ事業所等への啓発	商工観光課						
事業の概要							
会議所・商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。							
平成23年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。						決算額	
						0千円	
						実績値	
						2回	
						進捗状況	
						2	
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						-	
平成24年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。						予算額	
						0千円	
						目標値	
						2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
市職員のセクハラ被害相談への対応のマニュアル化	総務課 [人事]						
事業の概要							
市職員のセクハラ被害相談への適切な対応のため、セクハラ被害相談対応マニュアルを作成するもの。							
平成23年度実績							
人事院の「セクシャル・ハラスメントに関する苦情相談に対応するに当たり留意すべき事項についての指針」等を参考に対応しているが、独自のマニュアルは未作成							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							1
事業に対する評価・課題等							
担当者の育成が必要							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成24年度予定							
相談員に研修を受講させ、マニュアル化に取り組みたい。							予算額
							—
							目標値
							—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	③新規 ●
セクハラ相談窓口設置	総務課 [人事]						
事業の概要							
セクハラ相談窓口を設置し、相談しやすい体制を整える。							
平成23年度実績							
平成23年10月1日に「宇和島市職員のハラスメントの防止等に関する要綱」を施行しセクハラも含めたハラスメント相談窓口を設置した。							決算額
							—
							実績値
							4
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
担当者の育成が必要。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成24年度予定							
							予算額
							—
							目標値
							—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
選挙時の開票作業における女性参画促進	選挙管理委員会	8%	10%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙の開票作業に女性の比率を高めていこうとするものである。									
平成23年度実績									
計画は開票事務においても、女性開票事務従事者の増員を予定していたが、国の選挙執行経費が大幅に削減されたため(前年度比23%の減額) 開票事務従事者も削減せざるを得なかった。 ○愛媛県議会議員選挙 開票事務従事者 81名中女性職員3名 (女性の占める割合 3.70%)								決算額	
								—	
								実績値	
								8.4%	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
今後も国の選挙執行経費が減額されることが予想されるため、開票事務従事者の増員はますます困難な状況である。従って、女性職員だけを増員していくことは困難な状況となっている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
平成24年度に愛媛海区漁業調整委員会委員選挙が予定されているが、有権者も少ないため開票事務のための女性職員を増員することは困難と思います。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続		③新規	
病院局における各施設へのセクハラ相談窓口	病院局	6箇所	6箇所	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
病院局の各施設(医療行政管理部、3病院、2老健)に、セクシャルハラスメントの被害者を支援するため、相談窓口を設置し情報の提供を行う。									
平成23年度実績									
引き続き事務局を相談窓口として対応している。いずれの施設も相談実績はなかった。								決算額	
								—	
								実績値	
								6箇所	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
○セクハラ行為防止の啓発。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	2 企業等における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	3. 市役所や市関連施設などにおける男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 働きやすい環境づくりとセクシュアル・ハラスメントの防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
市立宇和島病院の改築に伴う就労環境の整備	病院局 (宇和島病院)								
事業の概要									
従来の労働環境において、施設面で職員に不便、不安等を来たしていた部分につき改善を行い、身体的または精神的な負担の軽減を図ろうとするもの。									
平成23年度実績									
○医療従事者への暴行、悪質なクレマー等に対し、警察官OBを雇用して対応した。								決算額	
								—	
								実績値	
								—	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
○看護師不足の状況下において、準夜・深夜勤務に対する就業環境の改善が急がれる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
医療従事者の安全確保のため、24年4月より警察OBを1名増員して雇用し、更に長時間の対応を可能にする予定である。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[1] 農林水産業、商工業など自営業における男女共同参画の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
家族経営協定締結の支援	農林課	88戸	72戸100戸	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す									
平成23年度実績									
平成23年度家族経営協定締結数 新規 0 合計88家族								決算額	
								0千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
今後も家族経営協定締結を推進する								予算額	
								0千円	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 農業委員会等への参画支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
農業委員への女性の参画促進	農業委員会	2人	2人	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
宇和島市農業委員会農業委員の定数は47人で、公選によるものが40人、土地改良区・共済・農協推薦がそれぞれ1人、議会推薦が4人となっている。これまで女性農業委員が選出されておらず、平成20年10月改選時に議会推薦枠4人のうち2人、平成23年10月改選時に議会推薦枠4人のうち3人の女性委員が誕生した。平成26年の改選時には、公選からも女性委員が選出されるように「男女共同参画社会」について理解を深めていこうとするものである。									
平成23年度実績									
平成23年度の改選時には議会推薦により3名の女性農業委員が改選された。								決算額	
								実績値	
								3名	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
平成26年の改選時には推薦枠だけでなく、公選からも女性委員の立候補を促し「男女共同参画社会」の理解を深めていきたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
平成24年度は改選予定なし								予算額	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 家族経営協定の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
家族経営協定締結の支援	農林課	88戸	72戸100戸	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す									
平成23年度実績									
平成23年度家族経営協定締結数 新規 0 合計88家族								決算額	
								0千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
今後も家族経営協定締結を推進する								予算額	
								0千円	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 家族経営協定の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
家族経営協定締結の支援	農業委員会	—	35戸100戸	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
宇和島市農業支援センターが開催する家族経営協定締結時に、会長・事務局が出席して、調印式の挨拶・調印の立会人をする。また、農業者の安心で豊かな老後生活をサポートする農業者年金の加入推進、情報の提供を行なう。									
平成23年度実績									
(本事業の主管課は農林課)								決算額	
								実績値	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成24年度予定									
								予算額	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
高速インターネットの普及促進(地域情報化推進事業)	企画情報課 [総務]	100%	100%	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。 また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。									
平成23年度実績									
※平成21年度民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。 今後は、宇和島市のサービス地域については、指定管理者により加入促進を行っていく。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
目標を達成したため予定なし。								予算額	
								—	
								目標値	
								目標達成	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
担い手アクションサポート事業(スキルアップ活動・経営相談・指導相談)	農林課							
事業の概要								
生産技術の向上や農産物・加工品の販売等、女性の農業経営や自営業への参画を促進する。 また、技術・経営向上のための各種研修会や情報提供を行うことにより女性の積極的な農業参画を図るものである。								
平成23年度実績								
スキルアップ活動による女性就農者の6次産業化等先進地の視察を始め、税理士による経営・経理相談、熟年・新規就農者支援講座などの開催により、女性の生産技術・販売意欲の向上を図り、情報提供を行うことができた。 スキルアップのための研修 6件 410千円 経営能力研修（税理士等申告研修） 7回 134千円 新規・熟年等就農講座 13回 80千円								決算額
								624千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
女性就農者、家族経営締結者、宇和島市生活研究協議会などによる研修会、交流会・青色申告研修などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
積極的に研修会を計画し、視野を広め生産技術・販売意欲の向上をはかり、情報提供を行っていきたい								予算額
								0千円
								目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
担い手アクションサポート事業(担い手支援ワンストップ窓口設置)	農林課			①充実		②継続		③新規	
事業の概要									
農業分野に女性が積極的に進出し男女共同参画を促進する									
平成23年度実績									
生産技術の向上や農産物・加工品の販売等、女性の農業経営や自営業への参画を促進する。 また、技術・経営向上のための各種研修会や情報提供を行うことにより女性の積極的な農業参画を図るものである								決算額	
								70千円	
								実績値	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
女性就農者、家族経営締結者、宇和島市生活研究協議会などによる先進地視察、交流会・青色申告研修などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
積極的に研修会に参加し、視野を広め生産技術・販売意欲の向上をはかり、情報提供を行っていきたい。								予算額	
								0千円	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	
農業構造改革対策事業(特産物の開発)	農林課						
事業の概要							
生産技術の向上や農産物・加工品の販売等、女性の農業経営や自営業への参画を促進する。また、技術・経営向上のための各種研修会や情報提供を行うことにより女性の積極的な農業参画を図るものである。							
平成23年度実績							
女性就農者・宇和島市生活研究協議会などの先進地の視察を始め、税理士による経営・経理相談、熟年就農講座などの開催により、女性の生産技術・販売意欲の向上を図り、情報提供を行うことができた。							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
女性就農者、家族経営締結者、宇和島市生活研究協議会などによる先進地視察、交流会・青色申告会などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成24年度予定							
積極的に研修会に参加し、生産技術の向上や農産物・加工品の開発や販売に力の向上をはかり、情報提供を行っていきたい。							予算額
							0千円
							目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
宇和島市生活研究協議会の活動支援	農林課								
事業の概要									
宇和島市の農山漁村において、農漁家生活の研究と農業改良を学習実践している女性の自主的なグループが、情報や技術等を研究しあい、グループの健全な発展を図っている。									
平成23年度実績									
研修会の開催・地産地消活動・食文化の普及活動等を行った。 主な活動として、 ・全国生活研究グループ連絡協議会全国大会参加 ・愛媛県ふるさとづくり推進大会参加 ・宇和島市・鬼北地区生活研究協議会交流大会 ・えひめ食文化普及講座参加 年4回 ・その他								決算額	
								160千円	
								実績値	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
各単位のグループ活動は自主的に行われている。 今後はメンバーの高齢化と共に活動が衰退していかないように、新規会員の拡大と、積極的な協議会の活動が展開できるよう指導していきたい。 構成員が女性しかいないため、男女共同参画の視点で捉えることが困難である。今後は男性も巻き込んだ活動が図れるよう検討していきたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
昨年同様の活動を展開する								予算額	
								0千円	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
宇和島地域ブランド化事業	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
真珠を核とした宇和島地域のブランド化に取り組み、地域産業の活性化と交流人口の拡大を目指す。								
平成23年度実績								
女性団体の有志による、企業組合が継続運営されている。 企業組合が提供しているご当地エステ「パールエステ」が大手旅行代理店からも高い評価を得ており、観光客誘致のひとつのツールとして大変注目されており、事業継続が充実している。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							-	
事業に対する評価・課題等								
女性が中心となり地域の活性化に取り組む中で、企業組合を立ち上げ起業したことは大きな成果である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成24年度予定								
パールエステの普及拡大を図るため、県や市内にある短期大学などと産学官連携などによりパールエステの担い手育成事業に着手し、ホテルや旅館等と連携した旅行商品造成の土台づくりに取り組むとともに、新たな雇用の創出を目指す。 パールエステ養成講座等を開催し、エステを提供できる人材の育成を行う。							予算額	
							0千円	
							目標値	
							-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	③新規
有用貝類・海藻類試験研究事業(特産品の開発)	水産課						
事業の概要							
生産技術向上や水産加工品の販売など、女性の自営業への参画促進するため、技術に関する学習会開催や情報提供を行うものである。							
平成23年度実績							
トサカノリ養殖 普及技術指導 イワガキ養殖 普及技術指導						決算額	
						—	
						実績値	
						—	
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
生産者がある程度の収益を上げているが、さらなる技術品質の向上を目指す必要がある。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成24年度予定							
生産技術の向上や水産加工品の販売など、女性自営業への参画促進するため、技術に関する学習会開催や情報提供を行いたい。						予算額	
						—	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[4] 経営能力向上のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
農林漁業振興事業資金利子補給事業(経営体制の強化)	水産課			①充実	②継続	●	③新規	
事業の概要								
農林漁業者等に対し、低金利の融資を円滑にする措置を講じて農林漁業の経営の近代化と合理化等を図り、その振興に資する。								
平成23年度実績								
平成23年度 農林漁業振興事業資金利子補給金 近代化資金 34,731,696円 他 5 事業 計 72,511,133円								決算額
								72,511千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
景気の低迷は今後とも長期化することが予想され、漁業を取り巻く環境は厳しい状況にあるため、資金の返済方法(回数、金利)等の変更を要すると思われる。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
農林漁業者等に対し、低金利の融資を円滑にする措置を講じて農林漁業の経営の近代化と合理化等を図り、その振興に資する。								予算額
								72,167千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[5] 快適に働くための条件整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)				
家族経営協定締結の支援	農林課	88戸	72戸100戸	①充実		②継続	③新規
事業の概要							
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す							
平成23年度実績							
平成23年度家族経営協定締結数 新規 0 合計88家族						決算額	
						0千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成24年度予定							
今後も家族経営協定締結を推進する						予算額	
						0千円	
						目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	③新規
うわじま虹色ツーリズム事業(体験型観光の展開)	農林課 【商工観光課】						
事業の概要							
該当なし							
平成23年度実績							
						決算額	
						実績値	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成24年度予定							
						予算額	
						目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
学校給食における地元水産物の使用食数の拡大(魚食普及及び食育推進事業)	水産課	0食	100,000食	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
地元産の魚導入による地産地消の推進(農産漁村の活性化)しようとするものである。									
平成23年度実績									
平成19年 39,327食 平成20年 30,178食 平成21年 18,114食 平成22年 実績調査未実施 平成23年 実績調査未実施 平成22年度より、学校給食における地元産の魚の導入実績調査は実施していないが、地産地消の推進を啓発するとともに、魚食普及推進協議会活動(おさかなピチピチパーティー等)の中で、子どもを通じて家庭への普及啓蒙を図った。								決算額	
								—	
								実績値	
								—	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
地元の魚は値段が高いため、あまり使えない。調理場の関係で調理方法が限定されるため、回数が増やせない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
地産地消の推進を図りたい。								予算額	
								—	
								目標値	
								100000食	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	③新規
元気な漁村づくり推進事業	水産課						
事業の概要							
実施なし							
平成23年度実績							
						決算額	
						実績値	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成24年度予定							
						予算額	
						目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	1. 農林水産業、商工業などの自営業における男女共同参画の推進
具体的施策	[6] 都市と交流・共生する農山漁村づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
シーカヤック関連整備事業	商工観光課 [水産課]			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
シーカヤックによる交流人口の拡大を目指す。								
平成23年度実績								
宇和島シーカヤッククラブを主体とし、講習会や親子ふれあい体験教室等を開催。 緊急雇用を活用し、職員2名を雇用。							決算額	
							3,392千円	
							実績値	
							—	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
利用者は女性も多いが、クラブの活動メンバーに女性がない。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
事業実施せず							予算額	
							—	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[1] 起業活動の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成23年度実績							
						決算額	
						実績値	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成24年度予定							
						予算額	
						目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[1] 起業活動の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
アグリビジネス講座(グリーンツーリズム体験・パソコン講座・お菓子作り講座等)	農林課						
事業の概要							
農山漁村の女性の知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を支援する							
平成23年度実績							
各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開した。						決算額	
						0千円	
						実績値	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
今後も、情報提供や各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開していく。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3	
平成24年度予定							
新しい起業家の育成と知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を展開していきたい。						予算額	
						0千円	
						目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[2] 女性の職業能力開発のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成23年度実績							
						決算額	
						実績値	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成24年度予定							
						予算額	
						目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[2] 女性の職業能力開発のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
担い手アクションサポート事業(スキルアップ活動)	農林課			①充実	②継続	●	③新規	
事業の概要								
生産技術の向上や農産物・加工品の販売等、女性の農業経営や自営業への参画を促進する。 また、技術・経営向上のための各種研修会や情報提供を行うことにより女性の積極的な農業参画を図るものである。								
平成23年度実績								
スキルアップ活動による女性就農者の6次産業化等先進地の視察を始め、税理士による経営・経理相談、熟年・新規就農者支援講座などの開催により、女性の生産技術・販売意欲の向上を図り、情報提供を行うことができた。 スキルアップのための研修 6件 410千円 経営能力研修（税理士等申告研修） 7回 134千円 新規・熟年等就農講座 13回 80千円								決算額
								624千円
								実績値
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
女性就農者、家族経営締結者、宇和島市生活研究協議会などによる研修会、交流会・青色申告研修などを実施した。その研修効果や問題点などを探り、今後の活動に役立てている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成24年度予定								
積極的に研修会に参加し、生産技術の向上や農産物・加工品の開発や販売に力の向上をはかり、情報提供を行っていきたい。								予算額
								目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[2] 女性の職業能力開発のための支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
地域提案型雇用創造事業(セミナーの開催)	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。									
平成23年度実績									
人材育成メニュー(求職者向けメニュー)セミナー、受講者333人参加。達成率280%。 就職支援事業(合同就職面接会)参加企業82社 参加者260人。達成率260%。 人材育成各種セミナー22回および宇和島地域合同就職面接会2回の開催、42社の参加、達成率168%。593人の参加。達成率182%。就職者85人 達成率167%								決算額	
								11,946千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
5									
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催。								予算額	
								17,527千円	
								目標値	
								390人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
チャレンジ支援事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
実施していない。(商工観光課の雇用創造促進事業と重複するため)							
平成23年度実績							
						決算額	
						実績値	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成24年度予定							
						予算額	
						目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
アグリビジネス講座(グリーンツーリズム体験・パソコン講座・お菓子作り講座等)	農林課							
事業の概要								
農山漁村の女性の知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を支援する。								
平成23年度実績								
各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開した。								決算額
								0千円
								実績値
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
今後も、情報提供や各地区とのネットワーク活動の交換を行うことによって、地域を越えた起業家との交流を行い、起業活動の発展と活力あふれる農山漁村の創造に向けた活動を展開していく								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成24年度予定								
新しい起業家の育成と知識・技術の向上を図り、商品の研究・開発・販売など起業に向けた活動を展開していきたい。								予算額
								0千円
								目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
熟年就農講座 (新規就農支援講座)	農林課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
高齢者や新規就農者等の自発的な農業への取り組みを支援する								
平成23年度実績								
参加者 宇和島支部外旧自治体ごとに開催し、地域の特性を生かした活動を展開した。 開催回数:13回 延べ参加者数:152人 主な講習内容 ・夏野菜の管理について ・秋蒔き野菜の作り方について ・熟年帰農について ・鳥獣害対策について など								決算額
								80千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
女性が積極的に農作業に取り組み、農業を理解しようと、毎年多くの女性が参加している。講義内容がマンネリ化しないよう参加者の意見を取り入れながら取り組んでいきたい								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
23年度に若い女性の新規受講者が増加したため、就農講座の充実とともに若手女性就農者の育成に努めた。								予算額
								目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[3] 起業家育成のための情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
地域提案型雇用創造事業(セミナーの開催)	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。								
平成23年度実績								
人材育成メニュー(求職者向けメニュー)セミナー、受講者333人参加。達成率280%。 就職支援事業(合同就職面接会)参加企業82社 参加者260人。達成率260%。 人材育成各種セミナー22回および宇和島地域合同就職面接会2回の開催、42社の参加、達成率168%。593人の参加。達成率182%。就職者85人 達成率167%							決算額	
							11,946千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
5								
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催。							予算額	
							17,527千円	
							目標値	
							390人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[4] 再就職への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
関係機関との連携	商工観光課								
事業の概要									
求人情報の提供を受け、市HPでの広報を行う。									
平成23年度実績									
年36回の掲載								決算額	
								0千円	
								実績値	
								年36回	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
月約1,000ページビューあり、十分広報の役割を果たしている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
年36回の掲載								予算額	
								0千円	
								目標値	
								年36回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	3 活力ある地域に向けた男女共同参画の確立
施策の方向	2. 再就職や起業活動などへのチャレンジ支援
具体的施策	[4] 再就職への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
地域提案型雇用創造事業(セミナーの開催)	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
事業拡大を支援し、雇用の受け皿を増やし、人材育成のための各種セミナーを開催し、労働者のスキルアップを図る。また、就職支援事業として、宇和島地域合同就職面接会を開催し、直接的な雇用増加を目指す。								
平成23年度実績								
人材育成メニュー(求職者向けメニュー)セミナー、受講者333人参加。達成率280%。 就職支援事業(合同就職面接会)参加企業82社 参加者260人。達成率260%。 人材育成各種セミナー22回および宇和島地域合同就職面接会2回の開催、42社の参加、達成率168%。593人の参加。達成率182%。就職者85人 達成率167%							決算額	
							11,946千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
5								
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
事業拡大支援セミナー、人材育成各種セミナー、宇和島地域合同就職面接会の開催。							予算額	
							17,527千円	
							目標値	
							390人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[1] 国際ボランティア養成講座の開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
中国象山県との交流事業(中国語講座開催事業)	総務課 [企画調整]	57人 (96講座)	40人	①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
中国象山県との友好交流の一環として、宇和島市国際交流員を講師とし、週1回公民館で開催するものであり、市民が語学を学ぶことにより相互理解や友好親善が推進されることを目的としている。								
平成23年度実績								
中国語講座 講師 王 姿妍 週1回(木)19:00~21:00 吉田公民館で開催 開催実日数43日(初級・中級の2講座実施) 受講登録者数 66名(男35名、女31名) 延べ受講者数1,358名								決算額
								12千円
								実績値
								66名
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
参加者の多くは中国交流に大変熱心であり、象山県からの技術研修生と積極的な交流を図る等活発に活動している。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
受講生が継続的且つ楽しく語学を学べるように、テキストのみでなく、絵付きカードの使用や象山県研修生等を参加させて、生きた中国語を実感させる。								予算額
								12千円
								目標値
								60名

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[2] 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
ハワイ交流事業	総務課 [企画調整]							
事業の概要								
国際交流団体や住民との連携を深め、国際化に対応した地域づくりの活性化を図る。								
愛媛とハワイの子供たちが一堂に会し、交流の意味を込めた野球大会を隔年でハワイ、愛媛県(松山・宇和島)で開催している。えひめ丸の不幸な事故を風化させることなく後世に伝えとともに、姉妹都市としての友好関係をより深める目的で開催している。								
平成23年度実績								
愛媛ハワイ交流少年野球大会 ハワイと愛媛県で持ち回り(隔年)で実施するため、平成23年度はハワイにて交流事業を行った。 10回目の節目として、ハワイ側が重要視し歓迎レセプションパーティをワシントンプレースで行い、州知事も参加し盛大な歓迎であった。また、愛媛丸の事故を風化させないような思いがあり取り組みであった。 今後も、愛媛・ハワイを語る上で愛媛丸をふまえた取り組みが必要であるとともに、日系ハワイの人にとって日本に対する思いが深いことが、姉妹都市としてこれまで以上に友好関係のきっかけになり、宇和島の産業にも結びつけていくことが早急の課題であると思われる。								決算額
								—
								実績値
								1回
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
昨年度ハワイにて開催された交流も盛大に開催された。 平成24年度の宇和島市開催に向けた、予算措置が重要であると思われる。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成24年度予定								
平成24年度は、愛媛県にて開催される予定であり、歓迎レセプション事業(準備等)は愛媛県(事務局)及び宇和島市が行う。 H24年度においては、小学・中学・高校を3チームによる編成の予定であり、総数150名を越える人数が訪問する予定であるため、会場等早い段階での準備が必要であると思われる。 学校訪問・観光等宇和島市にとってもプラスになる材料も多く、今後いろいろな方向性があると考えられる。								予算額
								—
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[2] 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
津島中学校カナダ研修事業	学校教育課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
事業中止								
平成23年度実績								
								決算額
								実績値
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成24年度予定								
								予算額
								目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅱ 男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	4 国際交流・協力の推進
施策の方向	1. 国際交流の充実及び国際感覚の向上
具体的施策	[2] 国際交流の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
日韓友好支援事業	生涯学習課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
【目的】 国際感覚を持った有為な人材育成に寄与するとともに、国際親善、国際交流を推進する。								
【内容】 宇和島市内の小学生と、韓国浦項市の小学生がお互いの国を訪問して、ホームステイや交歓会を行うことにより相互理解と日韓親善を深める。								
平成23年度実績								
【日韓友好「少年少女の翼」派遣事業】(日本から韓国へ) 訪問日程 8月16日(火)～8月19日(金) 訪問先 韓国 浦項市 参加者 市内小学生30人(男子5人、女子25人)、引率者8人							決算額	
							2,800千円	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
国際情勢や日韓の外交上の影響を受けやすく、突然の中止を余儀なくされる場合がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成24年度予定								
【日韓友好「少年少女の翼」派遣事業】(日本から韓国へ) 訪問日程(予定) 8月21日(火)～8月24日(金) 訪問先(予定) 韓国 浦項市							予算額	
							2,800千円	
							目標値	
							-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[1] 事業所に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。							
平成23年度実績							
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)						決算額	
						814千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行った。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成24年度予定							
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)						予算額	
						924千円	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[1] 事業所に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。									
平成23年度実績									
会議所・商工会会員を中心に啓発（総会等）。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
会議所・商工会会員を中心に啓発（総会等）の継続。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[2] 農林水産業従事者に対する働き方の見直しの意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
担い手アクションサポート事業(家族経営協定締結支援)	農林課							
事業の概要								
農家の家族関係を近代化し、農業後継者の確保や女性の地位向上を目指す								
平成23年度実績								
平成23年度家族経営協定締結数 新規 0 合計88家族							決算額	
							0千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
経営面や生活面でのルールを文書化することで、新規参加者が経営参画しやすくなった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成24年度予定								
今後も家族経営協定締結を推進する							予算額	
							0千円	
							目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。							
平成23年度実績							
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)						決算額	
						814千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行った。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成24年度予定							
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)						予算額	
						924千円	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
市職員の年次有給休暇の取得促進	総務課 [人事]	10日2時間	職員1人平均 年10日以上	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市職員の年次有給休暇の取得を促進し、職業生活と家庭・地域生活のバランスの取れた、健康的な生活を支援する。									
平成23年度実績									
平成23年1月～12月までの年次有給取得日数 11日1時間(3病院、2老人保健施設は除く)								決算額	
								—	
								実績値	
								11日1時間	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
年次有給休暇の取得について、目標値である平均年10日以上に達していない所属課が少数ある。また、病院局においては、業務多忙のうえ、慢性的な職員不足により、年次有給休暇が取得できにくい状況が続いている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
各所属課において年間10日以上 の年次有給休暇が取得できるよう推進する。								予算額	
								—	
								目標値	
								10日	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課 [人事]			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
休業・休暇制度について国に準じて制度を整備するとともに、制度の周知を行う。								
平成23年度実績								
平成23年4月1日より生理休暇を嘱託職員に対し、平成23年9月1日より臨時職員に対し創設。 平成23年5月30日より正規職員について、地震等の災害時における特別休暇を国に準じて改正。							決算額	
							—	
							実績値	
							—	
							進捗状況	
							2	
事業に対する評価・課題等								
正規職員に係る特別休暇は国に準拠して制度を整備することとなるが、非正規職員に関しては市の財政状況や他市の状況を考慮しながら対応することとなっている。 法律や国の制度改正が伴った場合は、非正規職員の勤務条件も速やかに改善に努める。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—	
平成24年度予定								
国に準じて制度の整備に努める。							予算額	
							—	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[3] 労働時間短縮等の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。									
平成23年度実績									
会議所・商工会会員を中心に啓発（総会等）。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
会議所・商工会会員を中心に啓発（総会等）の継続。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
地域情報化推進事業(高速インターネットの普及促進)	企画情報課 [総務]	100%	100%	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。 また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。									
平成23年度実績									
※平成21年度民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。 今後は、宇和島市のサービス地域については、指定管理者により加入促進を行っていく。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
目標を達成したため予定なし。								予算額	
								—	
								目標値	
								目標達成	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。							
平成23年度実績							
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)						決算額	
						814千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
事業に対する評価・課題等							
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行なった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成24年度予定							
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)						予算額	
						924千円	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
勤務時間制度のあり方検討	総務課 [人事]						
事業の概要							
ワーク・ライフ・バランスを推進するための1つの策がテレワークであり、国では2010年までに2005年比でテレワーカー人口比率倍増を図り、就業人口に占める割合を2割にすることを目標としている。							
平成23年度実績							
実績なし。						決算額	
						—	
						実績値	
						—	
						進捗状況	
						—	
事業に対する評価・課題等							
平成19年度に試行したが、庁外からテレワーク勤務者に問合せがあった場合の対応、テレワーク勤務者の勤務管理に問題がある等、様々な問題点が生じた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成24年度予定							
実施予定なし						予算額	
						—	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
短時間勤務制度の導入	総務課 [人事]	2人					
事業の概要							
平成20年度より、職員の職業生活と家庭生活との両立を支援するため、職員が職務を完全に離れることなく育児を行うことができるよう、正職員に育児のための短時間勤務制度を導入した。 勤務形態:3時間55分/日×週5日(週19時間35分)、4時間55分/日×週5日(週24時間35分)、7時間45分/日×週3日(週23時間15分)、7時間45分/日×週2日+3時間55分/日×週1日(週19時間25分)							
平成23年度実績							
○ 平成23年度実績 3人						決算額	
						—	
						実績値	
						3人	
						進捗状況	
						3	
事業に対する評価・課題等							
代替職員の確保及び仕事の引継ぎに課題がある。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成24年度予定							
育児短時間勤務の請求があった場合に、代替職員を確保することにより許可できる環境づくりに努める。						予算額	
						—	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
市職員の時間外勤務時間の削減	総務課 [人事]	—	年間上限 360時間	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
ワーク・ライフ・バランスを推進するため、市職員の時間外勤務時間の削減を行う。									
平成23年度実績									
○平成23年度実績 129,050時間(病院108,586時間 水道2,951時間 その他17,513時間) 前年度比14,820時間減 年間360時間超過職員 64人(病院64人 水道0人 その他0人) 前年度比 25人減								決算額	
								—	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
平成22年度実績は、143,870時間(病院117,616時間 水道3,656時間 その他22,598時間)で、23年度には総時間数で14,820時間、10.3%減少する結果となった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
今後も業務の効率化に努め、時間外勤務時間数の減少に努めたい。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[4] 在宅勤務等、新しい就業形態等の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。									
平成23年度実績									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
男女共同参画広報啓発事業	企画情報課 [総務]						
事業の概要							
男女共同参画に関する理解を広めるため、国の取組みや宇和島市で策定した「男女共同参画基本計画」に基づく施策などを広報誌などにより周知するほか、市民を対象とした講演会やイベントを開催して意識啓発を図ろうとするものである。平成23年度においては、市主催、教育委員会・女性団体連絡協議会との共催により「男女共同参画推進大会」を開催する。							
平成23年度実績							
【男女共同参画推進大会】 日時:平成23年6月25日(土)14:00～15:30 場所:南予文化会館 内容:講演会「仕事も家庭も一所懸命～出会いの人生から学んだこと～」講師 菊地幸夫 氏 ロビー展(男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展)						決算額	
						814千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	
						4	
事業に対する評価・課題等							
「男女共同参画推進大会」において、身近なテーマに視点を置いた講演や啓発用DVDの上映を行うことにより、実生活と男女共同参画との関わりについて、意識が深められたと思われる。また、家族や地域への感謝の気持ちなどを込めた標語・川柳作品を大会に先立って募集し、優秀作品について表彰等を行った。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5	
平成24年度予定							
【男女共同参画講演会】 日時:平成24年7月1日(日)13:30～15:00 場所:南予文化会館 内容:講演会 講師 一龍斎春水 氏 ロビー展 (男女共同参画啓発パネル展,人権に関するパネル展,健康に関するパネル展,消費生活に関するパネル展)						予算額	
						924千円	
						目標値	
						—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家族・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
地域情報化推進事業(高速インターネットの普及促進)	企画情報課 [総務]	100%	100%	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
宇和島市では、高速なインターネット環境が利用できない地域が広く残されており、これらの地域では、採算性の問題により民間の通信事業者による整備は困難となっていた。それらの地域について、総務省の「次世代ブロードバンド戦略2010」及び「高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)」に基づき、高度情報通信ネットワーク環境を整備をおこなったものである。 また、2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に伴うテレビの難視聴対策としてケーブルテレビを整備した。									
平成23年度実績									
※平成21年度民間の通信事業者のサービスを含め、市内全域の高速インターネット環境整備は完了した。 今後は、宇和島市のサービス地域については、指定管理者により加入促進を行っていく。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
目標を達成したため予定なし。								予算額	
								—	
								目標値	
								目標達成	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	1. 働き方の見直しの促進
具体的施策	[5] 子育てを促進する職場環境の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。									
平成23年度実績									
会議所・商工会会員を中心に啓発（総会等）。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
会議所・商工会会員を中心に啓発（総会等）の継続。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[1] 家庭での男女共同参画に関する意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
啓発紙作成事業	生涯学習課	—	3,000枚	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
地域における各種事業について、性別にとらわれず誰でも気軽に参加でき、様々な計画にも女性が主体的に関わる ことができるよう意識啓発を図る。									
平成23年度実績									
【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								—	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
原案の方針・方向性を決定し、各地区公民館と詳細を協議し、原案を完成させる。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
保育所・子育て支援センター事業	福祉課 [子育て支援]	5箇所		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
保育所(園)・地域子育て支援センターなどの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。									
平成23年度実績									
地域子育て支援拠点事業を5法人保育園で実施								決算額	
								37,455千円	
								実績値	
								5箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
前年と同様								予算額	
								37,455千円	
								目標値	
								5箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
幼稚園の情報機能の活用による意識の見直し	教育総務課	100%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
保育所(園)・地域子育て支援センター・幼稚園・小学校などの情報提供機能を活用し、父親の子育て参加に対する意識啓発を促進していきます。									
平成23年度実績									
○参観日、子育て・保護者学習会、諸行事等に父親が参加しやすいように配慮し、幼稚園への理解と協力を図った。 ○参観日・家族参観日・祖父母参観日等を通して、父親の参加呼びかけをしたり、幼稚園の取組や指導内容等の理解を図ったりする。 ○参観日・家族参観日などを通して園の取組や指導内容の理解を図ってきた。 ○家庭通信や保育参観・園行事への参加などを通して、子育てに関心を示してもらう。 ○家族参観日・パパさん弁当日・諸行事への父親の参加を促してきた。 ○父親の子育てへの積極的な参加を呼びかけた。 ○園行事やPTA活動への父親の参加を促した。 ○家族参観日(父親中心)、園行事への参加等を通して、園の取り組みや指導内容の理解を図った。								決算額	
								—	
								実績値	
								100%	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
○参観日、子育て・保護者学習会、諸行事等を通して感想や評価などを参考に、幼児教育への理解を図る。 ○保護者との連携を十分にとる。保護者の幼稚園教育の理解と父親の子育てへの積極的な参加を図る。 ○父親の参加が増えてきている状況があり、さらに家族が参加しやすい学習会や行事などを検討する。 ○園行事は、ほとんどの家庭が協力的であり、父親の参加も多い。 ○子育てに対する意識が高まり、協力する父親が増えてきた。 ○参観日等への父親の参加が増えてきている。 ○父親の積極的な参加協力を得ることができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
○父親参加の参観日などを計画し、意識の啓発をしていきたい。 ○父親参加の家族参観日を通して子育てに対する意識の啓発 ○参観日や行事などを通して意識啓発を図る。 ○親子遠足・家族参観・夕涼み会・運動会など ○幼児教育への理解を図りながら、引き続き子育てに対する意識啓発を行う。 ○家族参観日や行事などを通して意識の啓発 ○家族参観日を通して意識啓発をする。 ○家族参観日・園行事を通して意識啓発								予算額	
								—	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[2] 男女共同参画による子育ての促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
おやじの会推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	55%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
父親の子育て参加に対する意識啓発の促進。 学校行事、PTA活動等、学校教育活動への父親参加の呼びかけ。 よりよい子育てを目指しての研修啓発活動の実施。									
平成23年度実績									
PTA球技大会や夏季休業中のプールの監視、親子奉仕活動、運動会の準備や種目参加に父親の参加が増えた。 家族参観日、親子球技大会の実施。 校内環境整備等さまざまな行事の中で、児童が家族と触れ合う機会を設けた。 父親がPTA行事を中心に、積極的に活動に参加できた。 見守り隊活動。								決算額	
								実績値	
								73%	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
家族参観日や各校内体育大会において、父親の参加が多く見られた。 校内環境整備においては、積極的に作業に取り組む父親の姿が多く見られた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
各種通信、ホームページを利用して、父親の積極的な参加を取り上げ、男女参画の重要性を発信していく。 保護者意識を高め、教育活動やPTA活動に父親の参加を呼びかける。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
保育所事業(親子料理教室・育児教室)	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
男性を対象とした料理教室、育児講座、介護講座などを開催し、男性の家事・育児等への参画を促進します。									
平成23年度実績									
実績なし								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0%	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
特になし								予算額	
								0千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
両親学級	保険健康課	5講座						
事業の概要								
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とするものである。								
平成23年度実績								
【パパママスクール】 (対象) 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所・回数) 宇和島保健センター(年5回:日曜日3回夜間2回) (内容) 妊娠中と産後のからだの変化・家族計画の講話・お父さんの妊婦体験、赤ちゃんのお風呂の入れ方実習(沐浴) (従事者) 保健師							決算額	
							0千円	
							実績値	
							5講座	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
・参加者の少ない三間開催のパパママスクールは中止とし、宇和島保健センターで夜間開催のスクールを実施した。参加者が予定日に応じて参加日を選択でき、利用しやすかった。また、参加者の人数がバラけたことで、指導する側も個別のフォローができるようになった。 ・受講者アンケートから、「学級に参加して育児・家事に協力しようと思った」と答えた夫は、97.6%であり、妊娠中の家事への協力や出産後の育児協力に対する意識付けができています。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成24年度予定								
・参加者の少ないマタニティスクール・マタニティクッキングも踏まえ、今後の教室の持ち方や内容の検討を行う。							予算額	
							114千円	
							目標値	
							5講座	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	1 職業生活と家庭・地域生活のバランスのとれた参画支援
施策の方向	2. 家庭生活における男女共同参画の推進
具体的施策	[3] 男性の家事・育児等への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	3館	5館	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
高齡化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。									
平成23年度実績									
【男性料理教室】 開催公民館数:2館 開催回数 :3回 参加者数 :81人(うち、男性49人)								決算額	
								10千円	
								実績値	
								2館	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
開催公民館数が、平成22年度より1館減少して合計2館となった。公民館として、当該事業に対する取り組み姿勢がまだ消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
【男性料理教室】(予定) 開催公民館数:3館 開催回数 :5回								予算額	
								20千円	
								目標値	
								3館	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[1] 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)	①充実		②継続	●	③新規
市職員の仕事と子育ての両立等についての相談窓口での相談受付	総務課 [人事]							
事業の概要								
市職員の仕事と子育てについて相談を受ける窓口を設置し、仕事と子育ての両立ができるよう職員のサポートを行うもの。								
平成23年度実績								
総務課人事係で相談を受ける体制となっており、産前休暇願申請の際に個別に相談を受けることとしている。								決算額
								—
								実績値
								—
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
職員が気軽に相談できる雰囲気づくりを心掛けたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
継続して、気軽に相談できる雰囲気づくりに努める。								予算額
								—
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[1] 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
市職員の育児休業等取得率の向上 (少子化・子育て支援)	総務課 [人事]	男性0% 女性100%	男性10% 女性100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
市職員が育児休業を取得しやすい職場環境を整えるとともに、男性職員の取得を促進していく。									
平成23年度実績									
平成23年7月1日より、嘱託職員に対し、育児休業を創設した。 ○ 平成23年度中に新たに育児休業が取得可能になった職員数と取得実績 対象者 男性34人 女性17人 取得者数 男性1人(2.9%) 女性17人(100%) ○ 育児短時間勤務取得者数 女性3人								決算額	
								—	
								実績値	
								男性2.9% 女性100%	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
平成23年度実績として、男性の取得者が1名であったが、さらに育児休業制度及び育児短時間勤務制度の周知を行うとともに、男性職員の育児休業取得を促進する。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								1	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								2	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2	
平成24年度予定									
職員が育児休業を取得しやすい職場環境づくりに心がけ、男性職員の育児休業を取得を促進する。								予算額	
								—	
								目標値	
								男性2% 女性100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[1] 育児休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。									
平成23年度実績									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[2] 子ども看護休暇制度の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
子どもの看護休暇等の特別休暇の周知と取得の促進	総務課 [人事]	4人		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
「子の看護のための休暇」は、職員が負傷又は病気の小学校就学の始期に達するまでの子の看護を行なう場合で、その勤務しないことが相当と認められるときを対象とする特別休暇で、1年において5日(2人以上は10日)の範囲内で認められる。 子どもの看護休暇等の子育てを支援する特別休暇制度の周知を行い、取得の促進を図る。									
平成23年度実績									
平成23年度子の看護休暇取得 5人 18日0時間(うち男性職員 3人)								決算額	
								—	
								実績値	
								5人	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
制度の周知を行う。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
男性職員の取得がさらに促進するため、制度の周知を図る。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[2] 子ども看護休暇制度の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。									
平成23年度実績									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[3] 男性の育児休業取得に向けた意識啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
「えひめの保育」等を通じた情報提供・意識啓発	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
「えひめの保育」や各種情報誌など、あらゆる機会を活用し、男性の育児休業取得に向けた意識啓発を行う。								
平成23年度実績								
「えひめの保育」や各種情報誌などを保育所に配布している。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							—	
							進捗状況	
							3	
事業に対する評価・課題等								
特になし								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成24年度予定								
前年度同様							予算額	
							0千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[4] 育児支援サービスの利用促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
保育サービスネットワーク事業	福祉課 [子育て支援]			①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
各種保育サービスや地域支援体制など支援サービスや制度について周知に努め、公的サービスの利用を促進します。									
平成23年度実績									
「宇和島市保育サービスネットワーク」としてホームページを開設しており、随時更新を行っている。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								—	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
保育所や子育て支援サービスの内容など多岐に渡って掲載しており、かなり充実していると思われる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様								予算額	
								0千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[5] 保育サービス総合連絡調整会議の開催

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
保育サービス総合連絡調整会議の開催	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
様々な保育ニーズに対応したサービスを提供するため、保育サービス総合連絡調整会議を開催し、地域の保育施設や保育資源を整理し、それらが効果的に活用できるよう調整を行う。									
平成23年度実績									
実施なし								決算額	
								0千円	
								実績値	
								0回	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
開催予定								予算額	
								—	
								目標値	
								1回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[6] 延長保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
延長保育の充実	福祉課 [子育て支援]	6箇所	7箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
開園時間を超える保育ニーズに対応するため、延長保育を充実する。									
平成23年度実績									
法人立保育園6園で実施								決算額	
								35,328千円	
								実績値	
								6箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
開園時間を超える保育ニーズに対応するため、延長保育を充実した。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様に実施する。								予算額	
								35,328千円	
								目標値	
								6箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[7] 休日保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
休日保育の充実	福祉課 [子育て支援]	1箇所		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
保護者の日曜・祝日の勤務などの理由によって保育ができない場合の対応を充実します。									
平成23年度実績									
法人立保育園1園において実施								決算額	
								1,331千円	
								実績値	
								1箇所	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
日曜・祝日に保育が必要な人に対しては十分な対応が出来たが、今後の利用促進のため更なる啓発は必要。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
利用があるため、当該保育園の運営状況及び国の基準等を勘案して継続。								予算額	
								1,335千円	
								目標値	
								1箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[8] 特定保育の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
特定保育の実施	福祉課 [子育て支援]	1箇所	1箇所(H21)	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
就労形態等の多様化に伴い、家庭での保育が一時的に困難となる場合など、様々な保育ニーズに対応するため、週2・3回程度、また、午前か午後のみなどの柔軟な保育事業を実施する。									
平成23年度実績									
法人立保育園1園において実施。								決算額	
								270千円	
								実績値	
								1箇所	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
週2、3回程度、午前或いは午後のみなどの様々な保育ニーズに対応しているが、利用促進のための啓発は必要。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
前年度と同様。								予算額	
								270千円	
								目標値	
								1箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[9] 病後児保育の充実(施設型)

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
病後児保育の充実(施設型)	福祉課 [子育て支援]	1箇所	2箇所(H21)	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
現在、実施されている病後児保育に対して支援を行い、保護者の就労などにより、病気回復期に家庭での保育が困難な乳幼児の保育を充実する。									
平成23年度実績									
こおり小児科にて実施。								決算額	
								5,740千円	
								実績値	
								1箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
保護者の就労などにより、病気回復期に家庭での保育が困難な乳幼児の保育に対応できた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様に実施								予算額	
								10,300千円	
								目標値	
								1箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[10] 子育て短期支援事業(ショートステイ)の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
子育て短期支援事業(ショートステイ)の充実	福祉課 [子育て支援]							
事業の概要								
関係機関と連携を取りながら、保護者の病気や仕事のため、子どもの養育が困難になった時に利用できる子育て短期支援事業を充実する。								
平成23年度実績								
なし								決算額
								0千円
								実績値
								—
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
特になし								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
なし								予算額
								0千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[11] 一時保育の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
一時保育の充実	福祉課 [子育て支援]	6箇所	7箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応するため、また、保護者の心理的・肉体的負担の解消を図るためにも一時保育を充実する。									
平成23年度実績									
法人立保育園6園において実施								決算額	
								7,200千円	
								実績値	
								6箇所	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
保護者の就労形態の多様化や疾病等の緊急時に対応出来た。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
前年度と同様に実施								予算額	
								8,100千円	
								目標値	
								6箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[12] パソコンネットワークの構築

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
保育サービスネットワーク事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
地域内における保育サービスに関するパソコンネットワークを構築し、病後児保育・一時保育・認可外保育施設などの空き状況の情報提供をする。								
平成23年度実績								
「宇和島市保育サービスネットワーク」としてホームページを開設しており、保育所の空き状況の随時更新を行っている。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							—	
							進捗状況	
							3	
事業に対する評価・課題等								
年齢や更新のタイミングにより、正確な情報が伝わりにくい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成24年度予定								
前年度と同様に実施							予算額	
							0千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[13] 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
学童保育の充実	福祉課 [子育て支援]	9箇所	10箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
地域の実情に合わせて子育て支援を充実させるため、小学生の放課後の居場所を確保する放課後児童プラン(放課後児童クラブ)を充実する。(対象者1～3年生)									
平成23年度実績									
放課後児童クラブ 公設民営 4クラブ 民設民営 5クラブ を解説。 登録者数 424人								決算額	
								24,890千円	
								実績値	
								9箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
現在の9クラブで対応できている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
放課後児童クラブ 公設民営 4クラブ 民設民営 5クラブ を開設 登録者数 424人								予算額	
								25,090千円	
								目標値	
								9箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[13] 放課後子どもプランの充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	8箇所	6箇所	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
放課後に小学校の余裕教室や公民館等を活用して、子ども達の安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域住民の参画を得て、子ども達とともに勉強やスポーツ、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、子ども達が地域社会の中で心豊かで健やかにはぐくまれる環境作りを推進する。									
平成23年度実績									
【宇和津公民館】 ①実施日数:125日 ②参加児童(平均):4.5人/回 【鶴島公民館】 ①実施日数:42日 ②参加児童(平均):16.3人/回 【天神公民館】 ①実施日数:11日 ②参加児童(平均):25.4人/回 【和霊公民館】 ①実施日数:9日 ②参加児童(平均):25.8人/回 【高光公民館】 ①実施日数:176日 ②参加児童(平均):12.4人/回 【住吉小学校】 ①実施日数:179日 ②参加児童(平均):3.6人/回 【三間小学校】 ①実施日数:182日 ②参加児童(平均):15.2人/回 【二名小学校】 ①実施日数:181日 ②参加児童(平均):9.1人/回 【成妙小学校】 ①実施日数:182日 ②参加児童(平均):6.2人/回 【畑地公民館】 ①実施日数:175日 ②参加児童(平均):5.8人/回								決算額	
								8,183千円	
								実績値	
								10箇所	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
平成22年度から2箇所増え、合計10箇所での実施になった。小学校4校分については、待機児童に対する放課後対策事業として一定の評価ができる。しかし、公民館等は貸館の都合上実施回数に限りがあり、共働き家庭の増加等、学童保育の普及を求める保護者のニーズに対応できない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
【宇和津公民館】 実施日数:190日 【鶴島公民館】 実施日数:40日 【天神公民館】 実施日数:15日 【和霊公民館】 実施日数:10日 【高光公民館】 実施日数:190日 【住吉小学校】 実施日数:188日 【三間小学校】 実施日数:187日 【二名小学校】 実施日数:189日 【成妙小学校】 実施日数:193日 【畑地公民館】 実施日数:190日								予算額	
								10,000千円	
								目標値	
								10箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[14] 地域子育て支援センター事業への支援充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
地域子育て支援センター事業	福祉課 [子育て支援]	5箇所	5箇所	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
地域子育て支援センターを設置し、保護者の育児相談、保育サービスの利用相談等に対対応できる体制を整備する。									
平成23年度実績									
地域子育て支援拠点事業を法人立保育園5園で実施するとともに、他の保育所や公民館などでも出張開催している。								決算額	
								37,455千円	
								実績値	
								5箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
充実して実施している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様に実施。								予算額	
								37,455千円	
								目標値	
								5箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[15] つどいの広場事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続		③新規	
つどいの広場事業	福祉課 [子育て支援]	0箇所	1箇所	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
実施なし									
平成23年度実績									
なし									決算額
									0千円
									実績値
									—
									進捗状況
								1	
事業に対する評価・課題等									
なし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成24年度予定									
なし									予算額
									0千円
									目標値
									—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[16] ファミリー・サポート・センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
ファミリー・サポート・センター事業	福祉課 [子育て支援]	1箇所	1箇所(H21)	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
子育て中の保護者が急な仕事・用事により、子どもの世話ができないとき、一時的に地域住民が子育ての手伝いをおこなう。									
平成23年度実績									
平成22年5月より開設し実施している。 会員登録数(平成24年3月31日現在) 利用会員 109人 サポート会員 75人 両方会員 12人 計 196人								決算額	
								2,510千円	
								実績値	
								1箇所	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
平成22年度活動件数77件に対し、平成23年度は525件と大幅に伸びている。 ファミリー・サポート・センターの活動の認知度が高まっている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様に実施								予算額	
								2,159千円	
								目標値	
								1箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[17] 児童館設置の検討

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続		③新規	
児童館設置の検討	福祉課 [子育て支援]	0箇所	1箇所	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
地域において健全な子どもを育成し、情報交換やふれあいの場を提供していくために、児童館の設置を検討する。									
平成23年度実績									
なし									決算額
									0千円
									実績値
									—
									進捗状況
								1	
事業に対する評価・課題等									
なし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
なし									予算額
									0千円
									目標値
									—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[18] 育児支援等各種の情報提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)	①充実		②継続	●	③新規
保育サービスネットワーク事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
育児休業取得者、育児を行う就業者に対する育児支援等の、国・県の関係諸施策や各種制度の広報・情報提供に努め、関係団体と連携して啓発に努める。								
平成23年度実績								
市のホームページにより保育サービスネットワークについて、最新情報を発信している。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							—	
							進捗状況	
							3	
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成24年度予定								
前年度と同様							予算額	
							0千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[19] 乳幼児・児童を持つ家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
乳幼児医療費助成・児童手当	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
子ども手当をはじめとする各種手当の支給や医療費の助成と行い、乳幼児、児童を養育している家庭の福祉の増進を図る。									
平成23年度実績									
子ども手当の交付 1,358,939千円 乳幼児医療費の負担 125,213千円								決算額	
								1,484,152千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
国、県の施策に基づき実施									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
国、県の施策に基づき実施 子ども手当の交付 208,610千円 児童手当の交付 1,037,925千円 乳幼児医療の負担 140,000千円 平成24年4月より、市単独事業として小学生・入院費用の無料化を実施 児童医療の負担 16,000千円								予算額	
								1,402,535千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[20] ひとり親家庭への各種手当・医療費の助成

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
母子家庭医療費助成・児童扶養手当	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
児童扶養手当をはじめとする各種手当の支給や医療費の助成を行い、母子家庭等の福祉の向上を増進をはかる。									
平成23年度実績									
児童扶養手当の交付 469,333千円 母子家庭医療費の負担 71,463千円								決算額	
								540,796千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
母子家庭が増えてきており、手当及び助成制度が重要となっている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
前年度と同様に実施 児童扶養手当 480,000千円 母子家庭医療の負担 80,000千円								予算額	
								560,000千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[21] ひとり親家庭への相談・支援活動の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
家庭・児童相談室(相談員3人)	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
ひとり親家庭に対して、民生児童委員、主任児童委員等との連携を図りながら、生活一般及び自立生活に必要な相談・支援活動を充実させていく。									
平成23年度実績									
1名の母子自立支援員を配置し、母子家庭より相談を受けたり、小口資金や福祉資金の貸付けなど支援活動を実施している。								決算額	
								1,772千円	
								実績値	
								358件	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
母子家庭が増えており、毎年相談件数も増えている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
前年度と同様に実施								予算額	
								1,796千円	
								目標値	
								360件	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[22] ひとり親家庭への就労支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
母子自立支援事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
母子家庭の社会的、経済的自立を推進していくため、国や県と連携を取りながら推進する。								
平成23年度実績								
自立支援教育訓練給付金 1人 13,450円 高等技能訓練促進費 8人 9,779,000円							決算額	
							9,792千円	
							実績値	
							9人	
							進捗状況	
							3	
事業に対する評価・課題等								
国の制度改正に伴い事業の申請者が増えた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成24年度予定								
前年度と同様に実施 自立支援教育訓練給付金 80千円 高等技能訓練促進費 11,389千円							予算額	
							11,469千円	
							目標値	
							10人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[23] 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
子育て支援広報啓発事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
平成23年度実績									
								決算額	
								実績値	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成24年度予定									
								予算額	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[23] 子育て意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値 (H22)	目標値 (H24)						
健康衛生推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	48%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
生命の尊さや親となる喜びを学ぶ機会の充実・子育てに喜びを感じる社会づくり。 自他の生命尊重の大切さを学校・家庭が共有。 社会全体で子育てを支える必要性などについての啓発活動の推進。 生命尊重を基盤とした教育の実施。									
平成23年度実績									
交通安全教室を実施した。高学年は自転車の正しい乗り方、低学年は安全な歩行を学習した。 日々の集団下校において、命の尊さや発達段階に応じた役割の指導に勤めた。 学校・学級通信・保健室便りを通して、命の大切さを説く内容を掲載した。 特別養護老人施設を訪れるなど、福祉問題を学ぶ学習機会を充実させた。								決算額	
								実績値	
								78%	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
地域の協力も得られ、感謝の気持ちについても指導のよい機会となっている。 各家庭で独自の子育て観があり、子育ての悩みなどを共有することが困難である。 保護者の学校への理解は深まって来ている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
地域の自主防災組織と連携した防災訓練の実施。 人権感覚の高揚・生命尊重をテーマにした講演の実施。 場体験学習(4年)や家庭科において、子供と家庭や周囲の人々との関わりや、保育園との交流を行う。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[24] 子育てを支援する環境整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	21%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
交通量が多く、通学路に指定されている路線において、張出歩道を設置し、歩行者にやさしい道造りをするもの。									
平成23年度実績									
中沢町1丁目の張り出し歩道(整備延長L=72m)を設置し、歩車道の分離を行い、歩行者の安全確保を図った。								決算額	
								8,000千円	
								実績値	
								20%	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
近年の財政状況に対して市内の補修箇所の増加により予算確保が困難になっている。しかしながら、交通弱者に対して、最優先の道造りを行っていかねばならないと考えている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								－	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								－	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								－	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								－	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								－	
平成24年度予定									
歩行者にとって危険な箇所について、市民からの要望によりその都度補修を行う予定である。								予算額	
								500千円	
								目標値	
								21%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[24] 子育てを支援する環境整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課	公園1箇所		①充実		②継続		③新規 ●
事業の概要								
出入口の段差解消やスロープの設置等により、高齢者や障がい者、ベビーカーを含む子ども連れの人などに優しい公園造りを目指すもの								
平成23年度実績								
○吉田公園…多目的トイレの設置 ○和霊公園…折りたたみおむつ交換台の設置(地域子育て創生事業の活用)							決算額	
							10,000千円	
							実績値	
							2箇所	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
子ども連れの人に配慮したトイレ設備の改修を行うことができた。しかしながらまだ改修が必要と思われる小規模公園が多数あることから、財政措置を含めた年次改修計画の策定が必要である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成24年度予定								
○天赦公園…多目的トイレの設置 ○市内公園…小規模公園を含めた既存施設の調査・改修							予算額	
							16,000千円	
							目標値	
							2箇所以上	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[24] 子育てを支援する環境整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	56戸	56戸	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
少子高齢社会に対応するため公営住宅等整備事業により、公営住宅のバリアフリー化を推進する。									
平成23年度実績									
なし(H19年度中に全56戸改修済)								決算額	
								-	
								実績値	
								目標値達成済	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
未改修の公営住宅については、公営住宅等長寿命化計画に基づいて計画的にバリアフリー化を進めていく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
なし								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
保育所地域交流事業	福祉課 [子育て支援]	15箇所		①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
様々な世代間の交流や中高生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進する。								
平成23年度実績								
公立12園、法人6園で実施							決算額	
							1,649千円	
							実績値	
							18箇所	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
世代間の交流を促進することができた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成24年度予定								
公立12園 法人6園で実施							予算額	
							1,709千円	
							目標値	
							18箇所	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)	①充実	②継続	●	③新規	
幼稚園における地域交流	教育総務課	100%						
事業の概要								
様々な世代間の交流や中学生による体験学習、郷土芸能の伝承活動、保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流を促進します。								
平成23年度実績								
○老人クラブ・小学校・公民館等の身近な人々との連携や交流を図った。 ○公民館や地域に出掛けての交流活動、小学校・中学校・高等学校との連携や様々な交流活動を行う。 ○公民館・地域の高齢者・小学校・中学校との様々な交流や連携を図ってきた。 ○小学校・中学校・老人クラブとの交流や公民館活動への参加など様々な交流を行う。(パッピータイム・運動会・もちつきなど) ○中学生の職場体験学習の受け入れ、他の幼稚園や小学校、未就園児との交流活動を行った。 ○地域・保・幼・小の方々との交流の充実、地元の中学生や高校生との交流活動を行う。 ○小学校・公民館・高齢者・地域の人々との連携や交流を図った。 ○高齢者・小学校・中学校との連携や様々な交流活動を行った。								決算額
								—
								実績値
								100%
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
○様々な世代間の交流ができ、思いの共有ができた。 ○いろいろな人との触れ合いができ、親しみをもって思いの共有ができた。 ○様々な世代間の交流を通して、園内ではできないいろいろな体験をすることができ、活動の場が広がった。 ○様々な世代との交流や体験活動が、幼児の成長や発達に繋がった。 ○様々な世代との交流を通して、人への関わりが少しずつ積極的になってきた。 ○中学生3名の生徒が職場体験に来てもらう。中学生と交流ができた。 ○様々な人との交流を通して豊かな経験や、人のかかわりを深めることができた。 ○様々な世代間の交流ができた。園内ではできない体験をして活動の場が広がった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成24年度予定								
○小学校・老人クラブとの交流、地域行事への参加等様々なかたちで連携を深め、交流を継続していく。 ○地域・学校・家庭での交流活動の促進 ○公民館や地域との交流。 ○老人クラブとの交流(園内運動会・もちつき)・小学生との交流(ハッピータイム・運動会)・中学生との交流(てんやわんやウィーク)・地域との交流(敬老会・おまつりごっこ) ○地域行事への参加、地域の人々との交流活動を取り入れる。 ○幼・保・小との交流活動や地域の方々との交流促進 ○交流活動の継続と内容の充実。								予算額
								—
								目標値
								100%

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
豊かな人間性育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	83%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
様々な世代間の交流や体験学習、郷土芸能の伝承活動、小中学校の連携など、地域・学校・家庭での交流の促進。 公民館活動を中心とした地域行事への積極的な参加。 低学年とお年寄りとの交流会の実施。 老人クラブとの交流や地域での体験活動。									
平成23年度実績									
保育園、障害者施設、老人ホームとの交流活動や、地域の方を講師として招き、しめ縄作り等の活動を行った。 秋祭りのお練に全校児童が参加した。 クラブ活動に地域の教育力を導入している。 民生委員や、主任児童委員との定期的な話し合いを持った。								決算額	
								実績値	
								87%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
交流を通じて自分たちが住んでいる地域の歴史や文化、人と人とのつながりについて学ぶことができた。 地域の方との交流によって、世帯間交流がうまくでき、挨拶が広がっている。 地域との連携・交流がスムーズに行われている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
世代間交流行事の促進。 児童が、計画段階から主体的に参加できるような行事の実施。 関係諸機関との連携強化。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	1. 子育て支援の充実
具体的施策	[25] 地域交流の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
地域交流推進事業	生涯学習課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
世代間交流や郷土芸能の伝承にかかる学級・講座及び、様々な体験学習を推進し、地域や学校、家庭での交流を促進する。								
平成23年度実績								
【公民館講座】 実施公民館数 : 22館 実施回数 : 91回 実施時間数 : 117時間 参加者数 : 1,072人(うち、男性:429人、女性:643人) 内容 : 郷土民謡講座、三世代交流、お手玉遊び講座、光る泥だんご作り 陶芸教室、パソコン教室等							決算額	
							402千円	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
限られた予算の中で、さまざまな学級・講座が実施できたことは評価できるが、平成22年度より実施公民館数が2館減少し実施回数・実施時間数等も減少するなど、全地域で実施し、多くの人が学べるよう土日や日中、夜間等に分散して開催する努力も必要である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成24年度予定								
【公民館講座】(予定) 実施公民館数: 26館 実施回数 : 120回 実施時間数 : 251.5時間							予算額	
							607千円	
							目標値	
							-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[1] 介護休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
休業・休暇制度の周知、環境整備	総務課 [人事]	2人		①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
職員が家族を介護しなければならなくなった場合には、肉体的、精神的に職業生活と介護の二重の負担がかかることとなり、離職に至ることとなりかねない。介護休暇は、このような事態を回避するため、長期の場合は一定期間の休暇（無給）、短期の場合は特別休暇を認めることにより職員の離職を回避するもの。 長期における取得可能期間：2週間以上6か月以下 短期における取得可能期間：1年のうち5日（要介護者が2人以上は10日）								
平成23年度実績								
○平成23年度実績 長期における介護休暇 2人 短期における介護休暇 1人							決算額	
							—	
							実績値	
							3人	
							進捗状況	
4								
事業に対する評価・課題等								
制度の周知を行う。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—	
平成24年度予定								
仕事と介護の両立ができるよう、制度の周知や相談体制の充実を図る。							予算額	
							—	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[1] 介護休業制度の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値 (H22)	目標値 (H24)						
商工会議所、商工会を通じての事業所等への啓発	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
会議所、商工会等を通じて、事業所等への啓発を行う。									
平成23年度実績									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								2回	
								進捗状況	
								2	
事業に対する評価・課題等									
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								2回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[4] 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
居宅において要介護4以上の高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る									
平成23年度実績									
利用者数 : 217名 支給件数 : 1,464件 支給費総額 : 8,352,656円								決算額	
								8,353千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていきたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
利用者数 : 230名 支給件数 : 1,660件 支給費総額 : 9,700,000円								予算額	
								9,700千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[4] 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
在宅老人等介護手当事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
居宅において要介護3以上の寝たきり及び重度認知症の高齢者を介護している家族に対し、介護手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る									
平成23年度実績									
利用者数：268名 支給月数：1,983ヶ月 支給費総額：9,915,000円								決算額	
								9,915千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行った、めある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていきたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
利用者数：235名 支給月数：2,300ヶ月 支給費総額：11,500,000円								予算額	
								11,500千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅲ 男女がともに充実した生活をおくることができる環境づくり
推進方策	2 育児期・介護期における環境の整備
施策の方向	2. 介護支援の充実
具体的施策	[4] 介護支援の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
地域自立生活支援事業(栄養改善配食事業(週1回配食、安否確認))	高齢者福祉課			①充実		●	③新規	
事業の概要								
居宅において食事の調理等が困難な65歳以上の独居高齢者等に対し、配食サービスを行うことにより栄養状態の改善と健康の増進を図るとともに、利用者の安否確認を行う。								
平成23年度実績								
利用者数：1,159名(延) 配食件数：8,500件 支給費総額：1,836,550円(委託料のみ)								決算額
								1,837千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
食事の提供が週に1回(昼食)のみであったため、十分な事業効果が得られていなかった。H21年度から週3回を上限に利用回数を増やし、利用者の安否確認を行うことに重点を置いている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
利用者数：1,400名(延) 配食件数：8,400件 支給費総額：2,268,000円(委託料のみ)								予算額
								2,268千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
防犯灯設置補助金交付事業	企画情報課【総務課】	52件						
事業の概要								
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与するため、宇和島市の自治会が防犯灯を新規設置する場合及び既存防犯灯照明器具を一式交換する場合に補助金を交付するもの。								
平成23年度実績								
実績:59件 計484,923円								決算額
								485
								実績値
								59件
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与することができた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
現状において、効果的な事業であるため、引き続き実施する予定である。								予算額
								640千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
児童虐待・DVに関する情報を広報に掲載	福祉課 [子育て支援]	20回						
事業の概要								
乳幼児など児童に対する暴力を容認しない社会環境をつくるための啓発を推進するとともに、生涯を通じて暴力への加害者にも被害者にもなることがないよう、啓発、情報提供を行う。また、関係機関と連携し、女性に対する暴力を誘引する有害環境の浄化を推進する。								
平成23年度実績								
2名の相談員を配置し児童家庭相談活動の実施。 宇和島市要保護児童対策地域協議会の開催 1回 " 実務者会の開催 3回 " ケース進行管理会の開催 3回 " 個別ケース会の開催 31回								決算額
								0千円
								実績値
								38回
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
年々困難なケースが増えている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成24年度予定								
2名の相談員を配置し児童家庭相談活動の実施。 宇和島市要保護児童対策地域協議会の開催 1回 " 実務者会の開催 3回 " ケース進行管理会の開催 3回 " 個別ケース会の開催 15回								予算額
								0千円
								目標値
								22回

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
高齢者に対する暴力(家族による年金の取上げ、虐待)の防止	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
高齢者虐待の早期発見、早期対応のため、地域の関係機関等による連携を一層推進するとともに、地域コミュニティの中における相互の見守り機能を向上させ、虐待の防止へとつなげる取組を推進する。また、高齢者虐待をより早的確に発見し、関係機関の連携による適切な支援が展開できるよう、保健・医療・福祉関係者等の知識の向上を図るとともに、地域住民の高齢者虐待防止に関する関心や意識を高めていくための普及啓発を行う。								
平成23年度実績								
○虐待に関する相談件数……248件 ○養護者による虐待通報件数……18件(うち認定件数8件) ・被虐待者の性別……男性2人、女性6人 ・虐待の種類……身体的虐待7件、介護・世話の放棄・放任7件、心理的虐待2件、経済的虐待8件 ○養介護施設従事者等による虐待通報件数……0件 ○高齢者虐待防止研修会への講師派遣……2回								決算額
								5,416千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
○高齢者地域見守りネットワーク(だんだんネット)における関係機関との連携により、高齢者虐待の早期発見や迅速な対応を行った。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成24年度予定								
○高齢者地域見守りネットワーク(だんだんネット)の機能充実……協力事業所や見守り推進員と連携し、地域全体で見守りや訪問等を行い、虐待等を発見したときに迅速に対応していく。 ○高齢者虐待防止研修会への講師派遣を行う。								予算額
								5,845千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
「愛の一声」活動推進事業(少年センター)	生涯学習課							
事業の概要								
街頭において声かけをすることによって、少年の非行を未然に防ぎ少年自身に自らの行為の過ちに気付かせるような補導活動を進める。 昼間補導 16:00～18:00 夜間補導 19:30～21:30								
平成23年度実績								
「愛の一声」年間対象者総数:1,112人 (内訳) 小学生 317人(男170人 女147人) 中学生 399人(男206人 女193人) 高校生 369人(男171人 女198人) その他 27人(男22人 女5人)								決算額
								0千円
								実績値
								-
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
少年補導委員はあらゆる機会を通して、自らの補導委員としての資質を高め、日常の活動の中で青少年に「愛の一声」をかけられるよう研鑽を心がけることが大切である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-
平成24年度予定								
ボランティア精神による各地区での「愛の一声」運動を推進し、前年度同様に積極的な声かけを実施する。								予算額
								-
								目標値
								-

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
市民啓発推進事業	人権啓発課	1回		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
市民を対象に、人権啓発パネル展を開催し、すべての人の人権が保障され、乳幼児から高齢者に至るまであらゆる人に対する暴力を容認しない社会環境をつくる啓発を推進する。									
平成23年度実績									
事業名：人権啓発パネル展 会 場：南予文化会館ロビー 平成23年6月25(土) 参加者：436名								決算額	
								0円	
								実績値	
								1回	
								進捗状況	
4									
事業に対する評価・課題等									
今年度の人権啓発パネル展は、世界の各地域の女性がおかれている現状と開発途上国の女性の自立支援を主な目的として活動してきた国連の独立機関であるユニフェム(国際女性開発基金)の女性問題解決の取組を紹介する。人権と女性について、わかりやすく説明した内容となっており、参加者にあらためて女性の人権について考えるきっかけとなった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
事業名：人権啓発パネル展 会 場：南予文化会館ロビー 平成24年7月1(日) 参加者：450名								予算額	
								0円	
								目標値	
								1回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[2] 配偶者からの暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
DVIに関する情報を広報に掲載	福祉課 [子育て支援]	1回						
事業の概要								
講座の開催やパンフレットの作成配布など、配偶者等からの暴力についての認識を深め、配偶者等からの暴力防止に向けた啓発に努める。								
平成23年度実績								
相談窓口を市のホームページに掲載し、また県から送付されたパンフレット等を配布した。								決算額
								0千円
								実績値
								1回
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
特になし								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
前年度と同様								予算額
								0千円
								目標値
								1回

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[3] ストーカー行為防止対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]							
事業の概要								
広報誌による啓発や、警察広報への協力などにより、つきまとい・待ち伏せなどのストーカー行為とそれに対する自己防衛策の周知に努めるとともに、相談体制の充実を図る。								
平成23年度実績								
2名の相談員を配置し婦人相談事業として、相談業務を実施している。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							—	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
警察などの関係機関との連携は取れている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成23年度予定								
前年度と同様							予算額	
							0千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[4] 外国人労働者に対する暴力等の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
外国人登録申請時における事業主に対する啓発事業	市民課							
事業の概要								
外国人登録の際、暴力防止に関するパンフレットを事業主に配布する。								
平成23年度実績								
配布に適するパンフレットの用意ができず、実施しなかった。								決算額
								実績値
								進捗状況
								1
事業に対する評価・課題等								
配布資料の検討ができなかった。 H24.7.9より外国人登録法が廃止となるため、対応できる体制を検討する必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成24年度予定								
								予算額
								目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[1] 相談事業の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]	240件		①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
様々な問題を抱えた男女の相談指導の充実を図るとともに、関係機関と連携し、配偶者等からの暴力の防止に努める。								
平成23年度実績								
2名の相談員を配置し、婦人相談を実施している。							決算額	
							3,068千円	
							実績値	
							147件	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成24年度予定								
前年度と同様							予算額	
							3,068千円	
							目標値	
							150件	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[2] 被害者保護の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
DV被害者の申請による住民票等交付制限の取扱い等の徹底	市民課							
事業の概要								
ドメスティックバイオレンスやストーカー行為等の被害者から申請を受け、申出者の住民票・戸籍附票の発行交付を制限している。また関係する課の協力を得て、各課が扱う住所情報の保護にも配慮している。								
平成23年度実績								
平成23年度の申出件数は18件								決算額
								—
								実績値
								—
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
特に問題点や支援もなく運営された。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
平成23年度の内容継続								予算額
								—
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[2] 被害者保護の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
相談体制の充実(週5日常勤の婦人相談員の配置)	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
配偶者等からの暴力等の相談体制の充実を図るとともに、関係機関とのネットワークを確立し、被害者保護と自立を支援する取組を強化する。								
平成23年度実績								
2名の相談員(1名常勤・1名週3日)を配置し、婦人相談を実施している。 必要な場合には、県婦人相談所で保護を行う。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							1回	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成24年度予定								
前年度と同様							予算額	
							0千円	
							目標値	
							0回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[3] 雇用の分野以外でのセクシュアル・ハラスメントの防止・相談体制の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]	3回						
事業の概要								
2名の相談員を配置し、相談を受けている。 教育の場などの雇用の分野以外におけるセクシュアル・ハラスメントに対して、広報誌、ホームページによる意識啓発や情報提供を行う。また、被害者を支援するため、相談窓口について情報提供を行う。								
平成23年度実績								
市のホームページに相談窓口の案内を掲載し、各種相談があった方に、窓口で情報提供を行っている。 必要が生じた場合には、警察等との連絡体制は整備されている。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							3回	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成24年度予定								
前年度と同様							予算額	
							0千円	
							目標値	
							0回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[1] 健康教育・健康相談

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
健康相談事業	保険健康課	243回		①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行い、ひいては個々の健康管理に資する。								
平成23年度実績								
1) まちの健康相談室 実施回数(会場): 48回(市役所・保健センター・公民館等) 内容: 健康に関する相談・健診結果の説明・血圧測定・体重測定・検尿(必要時) 参加者: 延べ388人 2) その他の健康相談 歯周疾患健康相談・病態別健康相談・市民健康相談等 実施回数: 183回 参加者: 延べ2,536人								決算額
								209千円
								実績値
								231回
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
まちの健康相談室は、宇和島・吉田・三間・津島地区で、毎月1回月曜日に開催するとして、定着化を図った。 尿検査や体脂肪測定など、付加した内容が健康管理に役だっていると思われる。健診後の結果説明会は健康に関する問題意識をもつての参加が多く、効果的であった。しかし来所者は高齢化しており、固定化の傾向がある。 次年度は40歳～64歳に向けて積極的に周知を行う予定である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
① 効果的な健康相談の周知 ・健康教育とまちの健康相談室の日程を1枚にし、健診会場等でPRを行う。 ・定例の相談の機会として活用ができるよう、より丁寧に健診結果相談等を行う。 ② 相談の機会を増やす ・がん検診時の健康相談の継続 ・人の多く集まる機会を利用して健康相談を実施する。 ・定例の健康相談以外に、来庁、電話等による相談ができることを引き続き市民に周知する。 ・市民のニーズに合った健康相談を実施する。(出前健康相談)								予算額
								256千円
								目標値
								200回

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[1] 健康教育・健康相談

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
健康教育事業	保険健康課	271回		①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
生活習慣病の予防等健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資する。									
平成23年度実績									
	回数	参加延人数	決算額						
	245	10,676	718千円						
1)教育内容 ・メタボリックシンドロームなどの生活習慣病予防・がん予防・歯周疾患予防・骨粗鬆症予防等 2)啓発活動 ・「出前講座」の実施・広報「健康づくり通信」掲載・健康づくりロビー展の実施等			実績値						
			245回						
			進捗状況						
			4						
事業に対する評価・課題等									
・「ヘルシーウォーキング」参加者と一緒に、ウォーキングマップを使ってのウォーキングを実施。 道路の状況に応じて、ペース配分を考えるなどのより実践的なウォーキングができた。 ・各種団体や地区組織からの依頼による健康教育は、団体の目的に合わせて教育内容を検討し、パンフレットや教室の構成等を工夫した。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
・各種団体等と協働し、新しいウォーキングコース作成								予算額	
								757千円	
								目標値	
								250回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
特定保健指導の推進	保険健康課	51.1%	45%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
内臓脂肪型肥満に着目した特定健診の結果から、階層化を行い、生活習慣改善の必要性に応じて「情報提供」、「動機づけ支援」、「積極的支援」に分け、特定保健指導を行うものである。 特定保健指導は内臓脂肪型肥満の要因となっている生活習慣病を改善することを目的に、「動機づけ支援」、「積極的支援」の対象者と共に、自らの生活習慣を振り返り、生活改善目標を設定し、実践(行動)に取り組むことができるよう、またセルフケア(自己管理)ができるよう支援するものである。									
平成23年度実績									
特定保健指導									決算額
積極的支援 対象者 194名 初回面接実施者 72名 実施率 37.1%									709千円
動機付け支援 対象者 362名 初回面接実施者 155名 実施率 42.8%									実績値
特定保健指導受講者の改善状況									41%
(積極的支援から動機づけ支援・情報提供、動機づけ支援から情報提供になったもの)									進捗状況
平成22年度特定保健指導受講者 積極的支援 改善者 35名(40.2%)									5
動機付け支援 改善者 58名(30.1%)									
事業に対する評価・課題等									
初回面接の利用率は40.8%と昨年度の50.4%より低下した。 50歳代より、40歳代の方が受講率が高い。電話勧奨や面接時間の優遇、日曜日の設定により、受けやすい環境をとっている。 野菜のフードモデルを購入し、利用したことで、実際の適正量がよくわかり、食生活改善のきっかけを持つことができた。 特定保健指導をきっかけに「自分に対する健康の意識付けを継続することができた。また、食事のバランスがよくなった」など生活改善された方が多数おられた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									5
平成24年度予定									
①利用勧奨の電話を継続して行う。									予算額
②参加しやすいよう日曜日の設定を継続する。									702千円
③特定保健指導の効果を広報等に掲載する。									目標値
④喫煙指導のパンフレットを作成し、使用する。									45.0%

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業		担当課	数値目標		計画での方向				
			現状値(H22)	目標値(H24)					
健康教育事業(ヘルスアップ実践講座)		保険健康課	19回		①充実	●	②継続		③新規
事業の概要									
体験型健康教育を通して、生活習慣病発症及び重症化の予防に関する正しい知識を普及するとともに、楽しみながら生活習慣行動の改善について実践し、健康づくりの意識付けと定着化を図る。									
平成23年度実績									
	回数	延人数	内 容				決算額		
栄養編	9	66	野菜の効果・必要量・摂取量アップの工夫				-		
運動編	10	92	正しいウォーキングフォーム・自宅のできる筋トレ				実績値		
栄養総集編	2	23	調理実習を通して、野菜をたくさん食べる方法の実践				24回		
運動総集編	3	22	ウォーキングマップを活用し、ウォーキングを実践				進捗状況		
計	24	203					4		
事業に対する評価・課題等									
【栄養編】 ・今年度の試みとして、保健師、栄養士による寸劇を行い、実生活を表現しながら、受講者とやりとりを交わす参加型の講座が好評であった。参加者の健康への意識レベルが高かった。									
【運動編】 ・今年度の参加者は、友人同士で誘いあって参加するケースがほとんどであり、和やかな雰囲気であった。ウォーキングマップを使って実践することで、歩くペース配分の指導など、より実践的な内容で実施できた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5		
平成24年度予定									
①好評であった教室を継続実施する。 ②参加しやすい教室となるよう、休日開催、周知方法等について検討する。							予算額		
							-		
							目標値		
							25回		

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
糖尿病教室	病院局 (宇和島病院)	45回		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
入院患者や外来患者を対象として、医師により糖尿病の基礎知識や治療法に関する講義を行うほか、発病または進行を予防するための食事栄養・運動等の療法について栄養士、リハビリ技師等が指導するなど、実践に繋がる学習機会の提供を行う。									
平成23年度実績									
実施回数 45回。(夜間糖尿病教室4回。調理実習11回含む。) 延べ参加者数691名(入院患者151名、外来患者540名)								決算額	
								—	
								実績値	
								45回	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
○定期的に開催しており、事前に広報うわじまでの周知や当日は随時院内放送も実施していることから患者・市民に広く浸透し、糖尿病予防に対する意識啓発が図れた。 ○毎回、参加者の血糖値を測定するとともに、糖尿病またはその予備群の患者を中心として病態の把握や自己管理指導を行った。 ○糖尿病または糖尿病が原因となって引き起こす疾病についての基礎知識や治療法について、内科医が講義を行うほか、食事、運動、薬物などによる療法に関して、栄養士、理学療法士、薬剤師など各専門分野から糖尿病療養指導士のスタッフが指導を行うことにより、日常的な実践につながる情報を提供した。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
今後も定期的に実施。 患者会(パール会)活動を通して、世界糖尿病デー(11/14)のイベントも実施予定。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[2] 生活習慣病予防教室

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
心臓病教室	病院局 (宇和島病院)	12回		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
入院患者や外来患者を対象として、特に3大疾病の1つである心筋梗塞を引き起こす可能性のある心臓病に焦点をあて、生活習慣を改善することで予防に繋げるため、医師による病気の基礎知識及び治療法に関する講義、栄養士による栄養食事指導など実践に繋がる学習機会の提供を行う。									
平成23年度実績									
実施回数12回 延べ参加者数 141名(入院患者8名、外来患者133名)								決算額	
								—	
								実績値	
								12回	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
○定期的に開催しており、事前に広報うわじまでの周知や当日は院内放送も実施していることから患者・市民に広く浸透し、心臓病予防に対する意識啓発が図れた。 ○重篤な心臓病を引き起こす要因となる高血圧や不整脈に関する基礎知識、心臓病を発病した場合の治療法など、毎回テーマに沿って、循環器内科医師または薬剤師による講義を実施するとともに、病態に応じた、または、予防のための食事療法について栄養士が指導を行うことで、日常的な実践に繋がる情報を提供した。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
月1回実施予定。								予算額	
								—	
								目標値	
								月1回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[3] 壮年期からの健康づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
健康相談事業	保険健康課			①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
◎心の健康相談 心の健康に関する個別の相談に対し、相談窓口の周知を行い、必要な助言及び情報提供等をを行うことにより、個々の持つ悩み等を軽減していくよう支援することを目的として実施。 相談内容には、受療に当たっての相談や社会復帰のための相談等も含まれ、個々のケースに対応している。								
平成23年度実績								
①実施場所 宇和島市役所 ②日程 毎月第1水曜日：年12回 予約制 ③スタッフ 精神科医師相談(精神科スタッフ)：年6回 保健師相談：年12回 ④利用状況 実人数 13人 延人数 15人 ⑤相談内容内訳 精神科疾患(疑い含む)：2人 うつ病：9人 妄想：1人 ひきこもり：1人 ⑥来所者内訳 10代：0人 20代：0人 30代：4人 50代：1人 60代：6人 70代以上：1人								決算額
								265千円
								実績値
								12回
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
・利用状況は医師相談が11人、保健師相談は4人であった。年齢別にみると60歳代の相談が5人と最も多く、次いで30歳代の若い世代の相談が4人となっている。 ・相談内容では、うつ傾向やうつ治療中の相談が9人と最も多く、自殺予防の観点からも、引き続き「心の健康相談」を窓口として、必要な方に専門医の受診につながるよう、支援していく必要があると考える。 ・医療機関の直接受診は抵抗があると感じる方が、心の健康相談で受診を勧められ、専門医への受診に繋がることができたケースが5人あり、受診への足がかりになっている。 しかし、医療が必要と考えられるケースで、受診できていない人もあり、家族と地区担当保健師が連携を取りながら、訪問等で継続的に支援していく必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成24年度予定								
※地域自殺対策緊急強化事業の「対面型相談支援事業」として自殺予防の視点を強化し取り組む 1)対面型相談支援事業の実施…速やかに問題解決のための医療機関、各種窓口へ繋ぐ。 2)相談窓口の周知を強化…周知用パンフレットの作成・配布 ・各種相談窓口にちらし等を設置し、フォローが必要なケースに配布する。 ・相談窓口一覧を明記したパンフレットを作成し、全戸配布する。 ・各保健事業や広報、市ホームページを活用し周知強化を図る。 3)人材養成講座の実施…職場のメンタルヘルス(市職員対象)、保健師のスキルアップ研修により相談対応能力の向上を図る。								予算額
								208千円
								目標値
								年12回

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[4] 男性に対する健康づくり支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規
心の健康づくり教育事業	保険健康課			①充実	●	②継続		③新規

事業の概要
市民に広く心の健康づくりに関する正しい知識の普及を図ることにより、心の病気の予防と心の健康増進に資することを目的として実施する。平成23年度は地域自殺対策緊急強化事業を活用し、従来の健康教育の他に専門医による心の健康づくり講演会を開催した。

平成23年度実績

①心の健康づくり講演会 日 時：平成23年11月26日(土) 午後1時30分～4時 場 所：市役所2階大会議室(大ホール) 講 師：国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター長 大野 裕 先生 テーマ：「気づこう、つながう、見守ろう！ みんなですすめる心の健康づくり」 参加者：320人							決算額																																																			
②心の健康づくり健康教育・・・年間計画に基づき、各地区で健康教育を実施							1,324千円																																																			
							実績値																																																			
<table><tr><th rowspan="2">地区</th><th rowspan="2">開催回数</th><th rowspan="2">延人数</th><th colspan="3">年齢別内訳</th><th rowspan="2">対象者</th><th rowspan="2">内 容</th></tr><tr><th>～39歳</th><th>40～64歳</th><th>65歳以上</th></tr><tr><td>宇和島</td><td>11</td><td>174</td><td>10</td><td>61</td><td>103</td><td>民生委員協議会、食生活改善推進協議会、子育てサークル参加者、男性の料理教室生、一般市民等</td><td>心の健康づくり、ストレスについて、心の健康と飲酒、丈夫な心と体をつくるために、心のサインに気づこう・つながう・見守ろう</td></tr><tr><td>吉 田</td><td>6</td><td>74</td><td>8</td><td>25</td><td>41</td><td>母子愛育会、食生活改善推進協議会、健診結果説明会来所者等</td><td>心の健康</td></tr><tr><td>三 間</td><td>8</td><td>104</td><td>24</td><td>34</td><td>46</td><td>民生委員、食生活改善推進協議会、子育てサークル参加者、健康相談来所者、特殊栽培米生産組合等</td><td>心の健康、子どもの心に向き合う</td></tr><tr><td>津 島</td><td>7</td><td>70</td><td>1</td><td>20</td><td>49</td><td>食生活改善推進協議会、男性の料理教室生、体操教室参加者、一般市民等</td><td>心の健康</td></tr><tr><td>計</td><td>32</td><td>422</td><td>43</td><td>140</td><td>239</td><td></td><td></td></tr></table>							地区	開催回数	延人数	年齢別内訳			対象者	内 容	～39歳	40～64歳	65歳以上	宇和島	11	174	10	61	103	民生委員協議会、食生活改善推進協議会、子育てサークル参加者、男性の料理教室生、一般市民等	心の健康づくり、ストレスについて、心の健康と飲酒、丈夫な心と体をつくるために、心のサインに気づこう・つながう・見守ろう	吉 田	6	74	8	25	41	母子愛育会、食生活改善推進協議会、健診結果説明会来所者等	心の健康	三 間	8	104	24	34	46	民生委員、食生活改善推進協議会、子育てサークル参加者、健康相談来所者、特殊栽培米生産組合等	心の健康、子どもの心に向き合う	津 島	7	70	1	20	49	食生活改善推進協議会、男性の料理教室生、体操教室参加者、一般市民等	心の健康	計	32	422	43	140	239			742人
地区	開催回数	延人数	年齢別内訳			対象者				内 容																																																
			～39歳	40～64歳	65歳以上																																																					
宇和島	11	174	10	61	103	民生委員協議会、食生活改善推進協議会、子育てサークル参加者、男性の料理教室生、一般市民等	心の健康づくり、ストレスについて、心の健康と飲酒、丈夫な心と体をつくるために、心のサインに気づこう・つながう・見守ろう																																																			
吉 田	6	74	8	25	41	母子愛育会、食生活改善推進協議会、健診結果説明会来所者等	心の健康																																																			
三 間	8	104	24	34	46	民生委員、食生活改善推進協議会、子育てサークル参加者、健康相談来所者、特殊栽培米生産組合等	心の健康、子どもの心に向き合う																																																			
津 島	7	70	1	20	49	食生活改善推進協議会、男性の料理教室生、体操教室参加者、一般市民等	心の健康																																																			
計	32	422	43	140	239																																																					
							進捗状況																																																			
							5																																																			

事業に対する評価・課題等

①心の健康づくり講演会 認知度が高い講師だったこと、本庁・支所が関係機関等と連携し周知に努めたことで、多くの参加があった。内容は、自分自身や家族等の周囲の人、地域でできることについてわかりやすく説明され、アンケート結果でも理解度が高く、日々の生活に生かせる内容だったとの回答が多かった。
②心の健康づくり健康教育 今年度は男性の料理教室等で男性にうつ予防等について啓発することができた。男性の参加者からは、うつ病の体験談や専門医についての質問もあり、心の問題が身近なものであることや相談窓口・医療関係の情報提供の必要性を感じた。 また、海岸地区の飲酒と心の健康問題など、地区特性に即した教育の内容を工夫した。今後は、アルコール問題の現状把握を含め、生活習慣改善のためにも、男性が集まる場や団体への働きかけが必要と考える。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

平成24年度予定

1) 自殺予防の視点を強化した啓発活動の実施		予算額
①講演会の継続開催(市中央)		
②一般市民向け普及啓発用パンフレットの作成・・・広報紙とともに全戸配布		
2) 地域に出向いた教育により知識の普及・浸透を図る。		1,863千円
①新たな関係団体との連携を強化する		
②年間計画に基づいた健康教育の実施		
③出前講座の周知拡大及び内容の充実・・・広報、ホームページ掲載により、職域への教育機会を検討していく。		目標値
⑤学校(養護教諭等)と連携し、心の健康づくり教育の充実を図る。		600人

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[4] 男性に対する健康づくり支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																								
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規																				
健康教育事業	保険健康課			①充実	●	②継続		③新規																				
事業の概要																												
体験型健康教育を通して、生活習慣病発症や重症化予防に関する正しい知識を普及するとともに、楽しみながら生活習慣行動の改善について実践し、健康づくりの意識付けと定着化を図る。																												
平成23年度実績																												
成人における健康に関する健康教育の全てを整理した。 特定健康診査の結果から、その必要性のある方や健康づくりに関心のある方を対象に、より実践的な健康教育として計画・実施した。 <table><tr><th>教育の内容</th><th>回数</th><th>人数</th><th>内訳(～39歳)</th><th>内訳(40歳以上)</th></tr><tr><td>一般健康教育</td><td>70</td><td>1,085</td><td>50</td><td>1,035</td></tr><tr><td>重点健康教育</td><td>167</td><td>9,578</td><td>231</td><td>9,347</td></tr><tr><td>計</td><td>237</td><td>10,663</td><td>281</td><td>10,382</td></tr></table> ※重点健康教育 歯周疾患・骨粗鬆症・病態別 COPD・薬に関する教育をいう。								教育の内容	回数	人数	内訳(～39歳)	内訳(40歳以上)	一般健康教育	70	1,085	50	1,035	重点健康教育	167	9,578	231	9,347	計	237	10,663	281	10,382	決算額
								教育の内容	回数	人数	内訳(～39歳)	内訳(40歳以上)																
								一般健康教育	70	1,085	50	1,035																
								重点健康教育	167	9,578	231	9,347																
								計	237	10,663	281	10,382																
—																												
実績値																												
237回																												
進捗状況																												
4																												
事業に対する評価・課題等																												
・男性も参加できるよう、宇和島地区では土日の休日に開催したが、男性の参加者は少なかった。女性は友人等と一緒に参加する傾向があり、健康教育への男性の参加を確保することは容易でないと考える。 各種検診の場を利用するなど、教育の機会の確保に努めたい。																												
男女共同参画の視点での評価																												
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3																				
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5																				
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4																				
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5																				
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5																				
平成24年度予定																												
①平成23年度同様に、あらゆる場を想定した健康教育の場を確保する。 ②休日の開催など、参加しやすい健康教育を計画する。								予算額																				
								—																				
								目標値																				
								250回																				

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
健康教育事業	保険健康課	0回		①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
生活習慣病の予防及びその他の健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資する。 特に、若くからの教育が重要と考えられる「喫煙及び飲酒」に関する教育を実施する。								
平成23年度実績								
①出前講座「楽らく卒煙講座」：実施なし ②慢性閉塞性肺疾患(COPD)の予防:肺がんCT検診受診者、事業所へCOPD予防に関する健康教育の実施:15回(1,022件) ③喫煙習慣のある妊婦と家族へ、喫煙による胎児への影響と禁煙の方法をパンフレットで情報提供:522名 ④高校生対象の「ひとり暮らしサポート講座」等で、禁煙教育を充実:328名								決算額
								—
								実績値
								1,872人
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
・若い世代の禁煙を勧めるため、母子健康手帳発行時に禁煙指導を実施。 ・妊婦自身も喫煙しているケースもあり、禁煙意欲のある人への積極的な支援が必要 ・高校生への禁煙教育だけでなく、学童期からの禁煙対策が重要であるため、学校等と連携し、知識の普及に努める。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成24年度予定								
・平成23年度と同様に喫煙・飲酒に対する早期教育に取り組む。 ・「禁煙したい」と考える人に個別のサポートができることを周知し、個別支援を実施 ・依頼の多い講座(出前)講座の等の充実を図り、継続実施する。								予算額
								—
								目標値
								2,000人

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
健全育成推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	83%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
喫煙、飲酒の健康被害について情報を提供する。 「心身ともに健康な子」の育成。									
平成23年度実績									
喫煙や飲酒について、いろいろな機会をとらえて指導した。 校舎敷地内喫煙禁止の徹底を図った。								決算額	
								実績値	
								87%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
児童は、喫煙、飲酒の健康被害についての知識を深めることができた。 飲酒・喫煙・シンナーの吸引が成長を妨げる理解が深まった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
保護者へ、受動喫煙防止について呼びかけを行う。 喫煙、飲酒の健康被害について「保健」「特別活動」に位置づけ授業で指導する。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
受動喫煙防止対策事業(公民館施設内禁煙)	生涯学習課	26館	30館	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
不特定多数の住民が利用する公民館において受動喫煙防止策を推進するために、平成24年度までに全館施設内禁煙を目指す。									
平成23年度実績									
4館増え、合計30館。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								30館	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
市が管理している公民館は、市の方針として実施できるが、地元管理の集会所を兼ねた公民館については、建物全体の禁煙は困難。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								－	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								－	
平成24年度予定									
平成23年度中に、公民館内禁煙目標30館を達成した。今後は、館内だけでなく施設内禁煙を目指したい。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								－	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	－

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
敷地内禁煙の実施(施設内禁煙からの充実)	病院局	2施設	2施設	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
受動喫煙の防止対策を図るため、施設内の禁煙だけでなく、敷地内における全面禁煙を目指すもの。平成23年1月より津島病院が施設内禁煙を実施し、3病院すべての敷地内禁煙を実現した。									
平成23年度実績									
全市立病院において敷地内禁煙を実施。 市立宇和島病院心臓血管外科及び津島病院内科において、禁煙外来を実施している。 宇和島病院:H23年度患者数45人、禁煙治療終了者33人、禁煙成功者数24人 津島病院:H23年度患者数12人、禁煙治療終了者11人、禁煙成功者8人									決算額
									—
									実績値
									3施設
									進捗状況
事業に対する評価・課題等									
全病院において敷地内禁煙が達成されたため、今後は禁煙外来の推進を図り、市立宇和島病院及び市立津島病院において禁煙外来を実施している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									—
平成24年度予定									
敷地内禁煙の継続実施。禁煙外来の推進。									予算額
									—
									目標値
									—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[5] 喫煙・飲酒に対する対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
喫煙室(入所者向け)の設置	病院局 (介護老人 保健施設)								
事業の概要									
受動喫煙防止対策を図るため、入所者用の喫煙室を設置するもの。									
平成23年度実績									
2施設とも、入所者のみを対象とした既存の喫煙室を継続使用。									決算額
									—
									実績値
									—
事業に対する評価・課題等									
喫煙室を利用する際に、マナーが守られないケースがある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									—
平成24年度予定									
喫煙室に於ける通所利用者と入所者の喫煙マナーの指導。(受動喫煙防止と火災予防の観点から)									予算額
									—
									目標値
									—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[6] 女性の健康管理、保持、増進のための健康教育・相談支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																											
		現状値(H22)	目標値(H24)																												
母親学級・両親学級	保険健康課	5コース		①充実	●	②継続		③新規																							
事業の概要																															
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とする。																															
平成23年度実績																															
【マタニティスクール、マタニティクッキング、パパママスクール】 (対象) 〔マタニティスクール〕 宇和島市に居住地を有する妊婦 〔パパママスクール・マタニティクッキング〕 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所) 宇和島保健センター (回数) パパママ:年5回(日曜日3回・夜間2回) マタニティ・クッキング:年3回(クッキング日曜開催2回) (内容)								決算額																							
								9千円																							
								実績値																							
								マタニティ3回 クッキング2回																							
								進捗状況																							
<table><tr><td rowspan="6">内 容</td><td>パパママスクール</td><td>マタニティスクール</td><td>マタニティクッキング</td></tr><tr><td>①自己紹介</td><td>①自己紹介</td><td>①妊娠中の栄養について</td></tr><tr><td>②妊娠中と産後のからだの変化</td><td>②妊娠中の生活</td><td>②調理実習</td></tr><tr><td>③お父さんの妊婦体験</td><td>③妊娠中の歯の手入れ</td><td>③試食</td></tr><tr><td>④赤ちゃんのお風呂の入れ方(沐浴実習)と準備物品</td><td>④出産への心がまえ</td><td></td></tr><tr><td>⑤家族計画について</td><td>⑤座談会</td><td></td></tr><tr><td>従事者</td><td>保健師</td><td>保健師</td><td>栄養士・保健師</td></tr></table>								内 容	パパママスクール	マタニティスクール	マタニティクッキング	①自己紹介	①自己紹介	①妊娠中の栄養について	②妊娠中と産後のからだの変化	②妊娠中の生活	②調理実習	③お父さんの妊婦体験	③妊娠中の歯の手入れ	③試食	④赤ちゃんのお風呂の入れ方(沐浴実習)と準備物品	④出産への心がまえ		⑤家族計画について	⑤座談会		従事者	保健師	保健師	栄養士・保健師	4
内 容	パパママスクール	マタニティスクール	マタニティクッキング																												
	①自己紹介	①自己紹介	①妊娠中の栄養について																												
	②妊娠中と産後のからだの変化	②妊娠中の生活	②調理実習																												
	③お父さんの妊婦体験	③妊娠中の歯の手入れ	③試食																												
	④赤ちゃんのお風呂の入れ方(沐浴実習)と準備物品	④出産への心がまえ																													
	⑤家族計画について	⑤座談会																													
従事者	保健師	保健師	栄養士・保健師																												
事業に対する評価・課題等																															
・参加者の少ない三回開催のパパママスクールは中止とし、宇和島保健センターで夜間開催のスクールを実施した。参加者が予定日に応じて参加日を選択でき、利用しやすかった。また、参加者の人数がバラけたことで、指導する側も個別のフォローができるようになった。 ・参加者は初産が多いが、参加することで、不安の軽減にもつながっており、教室に対する満足度も高い。																															
男女共同参画の視点での評価																															
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4																							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4																							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4																							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4																							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4																							
平成24年度予定																															
・各スクールで回数、参加人数等相違あり、今後の教室の持ち方や内容の検討を行う。								予算額																							
								126千円																							
								目標値																							
								-																							

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[6] 女性の健康管理、保持、増進のための健康教育・相談支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
妊産婦相談	保険健康課	48回		①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
妊娠・出産及び産褥期における異常の予防及び健康増進に関し必要に応じて支援し、妊娠・出産・育児に対する不安を軽減する。 また妊婦同士の交流の場とする。								
平成23年度実績								
(対象) 宇和島市に住民登録をしている妊産婦		《定例相談》				決算額		
(場所・回数)		妊婦						
〔定例妊産婦相談〕		回数				0千円		
宇和島保健センター、吉田公民館		相談者数(実)						
三間保健福祉センター、津島保健センター		相談者数(延)				実績値		
各12回／年 * 育児相談と同時開催		宇和島地区						
〔随時妊産婦相談〕		吉田地区				48回		
集会所や公民館、電話等において随時実施。		三間地区						
(内容) 個々の妊産婦に応じた相談		津島地区				進捗状況		
《随時相談》		計						
(従事者) 保健師・栄養士		計				5		
		産婦						
		回数				5		
		相談者数(実)						
		相談者数(延)				5		
		宇和島地区						
		吉田地区				5		
		三間地区						
		津島地区				5		
		計						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						
		86				5		
		48						
		48				5		
		86						
		48				5		
		48						

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
妊婦健康診査(公費負担)	保険健康課	82.3%	14回／人 (100%)	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
母子保健法の規定により、妊娠中の女性への健康保持増進を図るために、妊婦健康診査を実施し、その費用の全部または、一部を助成することにより、妊婦の経済的な負担の軽減を図り、安心安全な妊娠・出産に資することを目的とするものである。									
平成23年度実績									
・平成20年度から、妊娠期を通して公費負担回数を5回に加えて9回計14回(一人当たり公費負担59,560円)に拡充して実施、継続。 ・妊婦一般健康診査受診票の5回分と9回分を母子健康手帳と同時に交付、綴りの中に利用の目安(一覧表)を添付し適切な受診、利用を勧めた。 ・県外里帰り妊婦に対する妊婦健診の費用助成についても、健診受診票交付時に周知を確実にし、費用助成の手続きを実施した。								決算額	
								27,103千円	
								実績値	
								98%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
・定期的に妊婦健診を受診している人は98、2%で、経済的な負担を減らすことは、妊娠期の健康管理に良い影響を及ぼしている。 ・前年度同様、5回分と9回分(拡充分)受診票交付した。7回目以降は出産による未使用の人があるため受診率は低くなっている。 ・国の補助事業で継続については担保できない状況であるが、妊娠期の健康管理は重要であり、14回の健診助成を維持し、健診結果のフォロー等についても確実にを行う。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
・H23年度同様に5回分、9回分(基金継続)の受診票を交付、適切な時期の健診を受診するよう勧奨、妊娠期の健康管理に役立てる。 ・健診内容については、県下統一し内容の充実を図った。HIV抗体検査、風疹ウイルス抗体検査、性器クラミジア検査、B型溶血性レンサ球菌(GBS)、超音波検査(2回)を導入、1人当たり公費負担額78,090円を助成する。 ・健診結果からフォローとなった妊婦については、確実に支援する。								予算額	
								44,354千円	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																																																												
		現状値(H22)	目標値(H24)																																																													
母親学級・両親学級	保険健康課	5コース		①充実	●	②継続		③新規																																																								
事業の概要																																																																
妊婦及びその家族に対し、子どもを健康に産み育てるための知識・技術について支援し、母子保健の向上に努める。また、妊娠・出産に対する不安の軽減を図り、仲間作りの場とする。																																																																
平成23年度実績																																																																
【マタニティスクール、マタニティクッキング、パパママスクール】 (対象) 〔マタニティスクール〕 宇和島市に居住地を有する妊婦 〔パパママスクール・マタニティクッキング〕 宇和島市に居住地を有する妊婦及びその配偶者 (場所) 宇和島保健センター (回数) パパママ:年5回(日曜日3回・夜間2回) マタニティ・クッキング:年3回(クッキング日曜開催2回) (内容)								決算額																																																								
								9千円																																																								
								実績値																																																								
									パパママ5回 マタニティ3回 クッキング3回																																																							
									進捗状況																																																							
<table><tr><td rowspan="6">内 容</td><td>パパママスクール</td><td colspan="2">マタニティスクール</td><td colspan="2">マタニティクッキング</td></tr><tr><td>①自己紹介</td><td colspan="2">①自己紹介</td><td colspan="2">①妊娠中の栄養に</td></tr><tr><td>②妊娠中と産後のからだの 変化</td><td colspan="2">②妊娠中の生活</td><td colspan="2">についての講義</td></tr><tr><td>③お父さんの妊婦体験</td><td colspan="2">③妊娠中の歯の手入れ</td><td colspan="2">②調理実習</td></tr><tr><td>④赤ちゃんのお風呂の入 れ方(沐浴実習)と準備物品</td><td colspan="2">④出産への心がまえ</td><td colspan="2">③試食</td></tr><tr><td>⑤家族計画について</td><td colspan="2">⑤座談会</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>従事者</td><td colspan="2">保健師</td><td colspan="2">保健師</td><td colspan="2">栄養士・保健師</td></tr></table> <table><tr><td></td><td>マタニティ スクール</td><td colspan="2">マタニティクッキング</td><td colspan="2">パパママスクール</td></tr><tr><td></td><td></td><td>全数</td><td>(再掲)夫</td><td>全数</td><td>(再掲)夫</td></tr><tr><td>宇和島地区</td><td>14</td><td>12</td><td>3</td><td>87</td><td>42</td></tr></table>								内 容	パパママスクール	マタニティスクール		マタニティクッキング		①自己紹介	①自己紹介		①妊娠中の栄養に		②妊娠中と産後のからだの 変化	②妊娠中の生活		についての講義		③お父さんの妊婦体験	③妊娠中の歯の手入れ		②調理実習		④赤ちゃんのお風呂の入 れ方(沐浴実習)と準備物品	④出産への心がまえ		③試食		⑤家族計画について	⑤座談会				従事者	保健師		保健師		栄養士・保健師			マタニティ スクール	マタニティクッキング		パパママスクール				全数	(再掲)夫	全数	(再掲)夫	宇和島地区	14	12	3	87	42	4
内 容	パパママスクール	マタニティスクール		マタニティクッキング																																																												
	①自己紹介	①自己紹介		①妊娠中の栄養に																																																												
	②妊娠中と産後のからだの 変化	②妊娠中の生活		についての講義																																																												
	③お父さんの妊婦体験	③妊娠中の歯の手入れ		②調理実習																																																												
	④赤ちゃんのお風呂の入 れ方(沐浴実習)と準備物品	④出産への心がまえ		③試食																																																												
	⑤家族計画について	⑤座談会																																																														
従事者	保健師		保健師		栄養士・保健師																																																											
	マタニティ スクール	マタニティクッキング		パパママスクール																																																												
		全数	(再掲)夫	全数	(再掲)夫																																																											
宇和島地区	14	12	3	87	42																																																											
事業に対する評価・課題等																																																																
・受講率が低いため、母子健康手帳交付時に受講勧奨する。特に、初産婦には勧める。 ・参加者の満足度は高く、夫の家事育児への協力の一助となっている。また妊婦にとっても不安の軽減につながっている。																																																																
男女共同参画の視点での評価																																																																
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4																																																								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4																																																								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4																																																								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4																																																								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4																																																								
平成24年度予定																																																																
・パパママスクールは参加者が多いが、マタニティスクール・クッキングは参加者が少ない。夫婦での参加の方が参加しやすいという意見もあり、今後の教室の持ち方・内容等の検討を行う。								予算額																																																								
								126千円																																																								
								目標値																																																								
								-																																																								

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)				
妊産婦相談	保険健康課	48回		①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
妊娠・出産及び産褥期における異常の予防及び健康増進に関し必要に応じて支援し、妊娠・出産・育児に対する不安を軽減する。 また妊婦同士の交流の場とする。							
平成23年度実績							
(対象) 宇和島市に住民登録をしている妊産婦		《定例相談》				決算額	
(場所・回数)		妊婦	回数	相談者数(実)	相談者数(延)		
〔定例妊産婦相談〕		宇和島地区	12	9	16	0千円	
宇和島保健センター、吉田公民館		吉田地区	12	2	4		
三間保健福祉センター、津島保健センター		三間地区	12	6	16	実績値	
各12回／年 * 育児相談と同時開催		津島地区	12	1	2		
〔随時妊産婦相談〕		計	48	18	38	48回	
集会所や公民館、電話等において随時実施。		産婦	回数	相談者数(実)	相談者数(延)		
(内容) 個々の妊産婦に応じた相談		宇和島地区	12	35	58	進捗状況	
《随時相談》		吉田地区	12	2	10		
(従事者) 保健師・栄養士		三間地区	12	10	16	5	
		津島地区	12	1	2		
		計	48	48	86		
		人数		人数			
妊婦		来所等	電話相談	産婦		来所等	電話相談
全地区		40	20	全地区		88	18
事業に対する評価・課題等							
・定例日の相談は、乳幼児の育児相談を兼ねて来所する人が多い。							
・妊婦の相談は少ないが、随時訪問や電話相談で実施している。							
・赤ちゃん訪問時のアンケートによると産後うつリスクが高い人は26.0%と年々増加傾向であり、相談や訪問などで継続して関わっている。							
妊娠中から気軽に相談できる場として、今後も周知していく。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成24年度予定							
・母子健康手帳交付時やマタニティスクール等で初産婦に妊婦相談の利用をすすめる。						予算額	
						0千円	
						目標値	
						48回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
母子健康手帳の交付事業	保険健康課	543人		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
妊娠・出産・育児に関する一貫した記録と情報を提供し、安全で安心できる出産及び育児に役立てる。									
平成23年度実績									
(対象)	宇和島市に住民登録をしており、妊娠届出書(妊娠証明書)を提出した妊婦					妊娠届出数		初産婦数	決算額
(場所)	本庁及び支所窓口にて交付					宇和島地区	428	185	94千円
(内容)	母子健康手帳・妊婦一般健康診査受診票交付、保健指導、ハイリスク妊婦の把握、妊婦アンケートの実施、母子保健事業の紹介、母性健康管理指導事項連絡カードの説明、出産後の諸手続きの説明					吉田地区	45	20	実績値
(従事者)	保健師					三間地区	22	5	522人
						津島地区	27	3	進捗状況
						計	522	213	2
事業に対する評価・課題等									
・妊娠、出産、育児に関して不安のある妊婦は減少傾向にあるが、今後も不安内容を把握し、ニーズにあった情報提供や対策が必要である。 ・妊娠中の喫煙率・同居家族の喫煙率は今年度減少したが、未だ同居家族の喫煙率は44.7%と高値のため、今後も胎児や母体への影響を伝え、より一層禁煙を勧める必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
・喫煙習慣のある妊婦及び同居家族には、母子健康手帳交付時に胎児や母体への影響についての情報提供・パンフレットの配布を行い禁煙を勧めていく。 ・平成24年度から母子健康手帳の改正が行われたため、改正点について交付時に伝えていく。 特に便色カードは、胆道閉鎖症等の疾患の早期発見を目的としており、活用を図る。								予算額	
								91千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
安産教室	病院局 (宇和島病院)	35回		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
妊婦の健康管理の必要性についての啓発や妊娠・出産に関する不安等に対応できる相談を行うもの。									
平成23年度実績									
毎月第1、第3、第4水曜日に実施。(第1水曜日は栄養指導も実施) 【栄養指導分】・・医師、助産師による指導、相談等に加え、栄養指導を実施 実施回数 11回 延べ参加者数 56名(外来患者) 【一般分】・・医師、助産師による指導、相談等 実施回数 23回 延べ参加者数 314名								決算額	
								—	
								実績値	
								34回	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
○定期的に開催しており、また該当者には検診時に案内していることから、初産の方でも気軽に参加することができる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
引き続き月3回程度実施予定。								予算額	
								—	
								目標値	
								月3回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
育児学級	病院局 (宇和島病院)	12回						
事業の概要								
産後の健康管理の必要性についての啓発や育児に関する不安等に対応できる相談を行うもの。退院時だけでなく、外来に来られた妊婦を対象として、参加を呼びかけている。								
平成23年度実績								
毎月第2水曜日に実施。 計画回数 12回 延べ参加者数 0名								決算額
								—
								実績値
								12回
								進捗状況
								2
事業に対する評価・課題等								
定期的に開催を予定しており、また該当者には、検診時に案内しているが、参加者がいない。今後も継続し参加を呼びかけていく。								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
引き続き月1回程度実施予定。								予算額
								—
								目標値
								月1回

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[7] 安心して子どもが産める環境づくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
カンガルー学級(母乳育児支援学級)	病院局 (吉田病院)			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
母乳育児についての相談、座談会を実施するもの。									
平成23年度実績									
平成19年度は2か月に1回実施していたが、20年度以降は実施していない。								決算額	
								—	
								実績値	
								0	
								進捗状況	
								—	
事業に対する評価・課題等									
○常勤産婦人科医不在（平成21年度分娩件数 … 0件） ○助産師の不足 上記により、当学級は現在開催していない。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
開催予定なし。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	1. 市民の健康づくり支援
具体的施策	[8] 生涯スポーツの推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
総合型スポーツクラブの組織充実への支援	生涯学習課 [スポ振興]			①充実		②継続	廃止	③新規
事業の概要								
年齢や耐力に応じた様々な運動やスポーツに、「いつでも、どこでも、だれもが」親しむことのできる環境を整備し、市民の健康維持・増進を目指す総合型スポーツクラブの宇和島AITANスポーツクラブを助長しようとするものである。								
平成23年度実績								
平成21年度より、愛媛女子短期大学が主導するクラブとなり、行政組織並びに市体育協会は組織から離れる。 (平成21年度 廃止)							決算額	
							-	
							実績値	
							-	
							進捗状況	
							-	
事業に対する評価・課題等								
なし								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成24年度予定								
平成21年度 廃止							予算額	
							-	
							目標値	
							-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	2. 教育・相談の充実
具体的施策	[1] HIV／エイズや性感染症に関する知識の普及

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
HIV／エイズ・性感染症に関する正しい知識の普及・啓発	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
全国における平成23年のHIV感染者及びエイズ患者の新規報告数＊（確定値）は1,529件であり、平成19年以降患者数の多い状態のまま推移している。平成23年の新規HIV感染者は1,056件で過去4位の報告数となり、また新規エイズ患者報告数は473件で過去最多の報告数となっている。そのため、早期発見のために、検査機会を提供する必要があり、愛媛県においては、保健所が検査・相談体制の構築を進めている。市においても、保健所が実施するHIV検査及び相談事業等について、ポスター、チラシ、広報等の手段により、市民へ広く周知するほか、健康教育において感染症の正しい知識の普及・啓発を図っている。								
平成23年度実績								
愛媛県内の保健所が実施する定期相談に加え、「愛媛HIV検査普及週間(6月1日～7日)」に実施される定期外(休日・夜間等)の相談・検査について、ポスターの貼付等により、広く市民に周知した。また、世界エイズデーに呼応して定められた「愛媛エイズ予防週間(12月1日～7日)」に実施される相談・検査についても、ポスターの掲示や市広報誌への掲載等により、広く市民に周知した。 また、ひとり暮らしサポート講座【体験学習型】(希望する高校と連携して公民館で実施)及び【出前講座】(希望する高校に出向いて実施)において、ひとり立ち前の高校3年生に対し、HIV/エイズ、性感染症に対する情報提供を行った。								決算額
								0千円
								実績値
								-
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
県内の患者・感染者の発生は、平成12年以降年間6件程度で推移し、平成19年には過去最高の11件が報告された。平成22年、23年は6件の報告があり、平成24年は、5月23日現在で既に3件の報告があるという状況から、正しい知識の普及等、啓発活動を推進するとともに、感染への不安がある場合の早期受診に加え、エイズへの誤解・偏見のない環境を作る必要がある。 市においては、愛媛県内の保健所が実施する相談・検査事業の周知及び、正しい知識の啓発活動について引き続いて協力体制を継続するとともに、高校生の若い世代を対象に積極的な普及・啓発活動を推進していく。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成24年度予定								
・保健所実施の相談事業などの周知に対する協力。 ・ひとり暮らしサポート講座における高校3年生に対する健康教育、及び他の学年の高校生、中学生など各校の依頼により学校に出向いて健康教育を実施。								予算額
								0千円
								目標値
								-

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	2. 教育・相談の充実
具体的施策	[1] HIV／エイズや性感染症に関する知識の普及

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
健康衛生推進事業・人権啓発推進事業 (事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	79%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
HIV/エイズや性感染症に関する正しい知識を普及する。 性に関する指導の充実。 「心身ともに健康な子」の育成。 学校での児童が、発達段階に応じた知識を身につけ、適切な行動が取れるようにするための教育の推進。									
平成23年度実績									
保健領域において発達段階に応じた指導を行った。 年間指導計画に従って、発達段階に応じた性教育を実施した。 人権教育の視点では、「一人一人を尊重し、あらゆる偏見や差別は許されない」児童の育成に努めた。								決算額	
								実績値	
								84%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
正しい知識を学ぶことで、エイズや性感染症に対する認識が深まった。 保護者への啓発や連携を強めていく必要がある。 同学年の児童でも発達に差があり、個に応じた指導が難しい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
HIV/エイズや性感染症に関する正しい知識を普及を継続する。 性に関する指導の充実させる。 保健便り、学級通信等を通じて、保護者に啓発してゆく。 性に対する正しい知識や認識を持ち、自他の性や命を大切にする態度を性教育を通して養う。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	2. 教育・相談の充実
具体的施策	[2] 発達段階に応じた生命と人権を大切にする性教育の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
生きる力を育む教育推進事業(事業を実施している小中学校割合)	学校教育課	85%	100%	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
生命尊重・人格尊重・男女平等の精神に基づき自分自身を大切に、相手の心身の健康についても思いやりを持つことができるよう、指導を推進する。 心身ともに健康な子の育成。									
平成23年度実績									
生徒、児童の実態に応じた基本的な生活習慣の定着を図った。 生命誕生の仕組みを知り、一人一人かけがえのない存在であることを理解させるよう努めた。								決算額	
								実績値	
								86%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
学習したことが、普段の生活の中で実践できるようにしていくことを心掛けて指導に当たった。 家庭と連携した性に関する指導の必要性を感じた。 発達段階に応じた指導を実施しているが、家庭環境や個人差もあり一律の指導は難しい。 過度な情報の中から正しいものを判断する力を身に付けさせる必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
各学年、各教科で、それぞれの学年に合わせた目標を設定する。 性に関する指導を年間指導計画の中に位置付け、各学年の発達段階に応じた指導を実施する。 養護教諭と担任による授業や、保健集会を計画的に実施する。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																																																		
		現状値(H22)	目標値(H24)																																																			
基本健康診査の推進(H19年度老人保健法→H20年度特定健診の受診率)	保険健康課	18.2%	65%	①充実		②継続	●	③新規																																														
事業の概要																																																						
糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的とし、内臓脂肪症候群の該当者及び予備群を減少させるために行う特定保健指導を要する者を、的確に抽出するため健診を実施する。																																																						
平成23年度実績																																																						
<table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">健診区分</th><th rowspan="2">回数</th><th rowspan="2">対象者</th><th colspan="2">受診者数(人)</th><th rowspan="2">計(人)</th><th rowspan="2">受診率</th></tr><tr><th>該当者</th><th>非該当者</th></tr><tr><td rowspan="2">特定健診</td><td>集団</td><td>57</td><td rowspan="2">21,344</td><td>2753</td><td>140</td><td rowspan="2">3,755</td><td rowspan="2">16.8%</td></tr><tr><td>個別</td><td></td><td>838</td><td>24</td></tr><tr><td rowspan="2">後期高齢者健診</td><td>集団</td><td>57</td><td rowspan="2">15,380</td><td>505</td><td>0</td><td rowspan="2">531</td><td rowspan="2">3.5%</td></tr><tr><td>個別</td><td></td><td>26</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="2">その他の健診</td><td>集団</td><td>57</td><td rowspan="2"></td><td>7</td><td></td><td rowspan="2">8</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>個別</td><td></td><td>1</td><td></td></tr></table>									健診区分	回数	対象者	受診者数(人)		計(人)	受診率	該当者	非該当者	特定健診	集団	57	21,344	2753	140	3,755	16.8%	個別		838	24	後期高齢者健診	集団	57	15,380	505	0	531	3.5%	個別		26	0	その他の健診	集団	57		7		8		個別		1		決算額
	健診区分	回数	対象者	受診者数(人)		計(人)	受診率																																															
				該当者	非該当者																																																	
特定健診	集団	57	21,344	2753	140	3,755	16.8%																																															
	個別			838	24																																																	
後期高齢者健診	集団	57	15,380	505	0	531	3.5%																																															
	個別			26	0																																																	
その他の健診	集団	57		7		8																																																
	個別			1																																																		
								27,271千円																																														
								実績値																																														
								16.8%																																														
								進捗状況																																														
								2																																														

事業に対する評価・課題等									
昨年に比べ、受診率が低下した。色々な方法で受診勧奨に努めてはいるが、健診の重要性を伝えきれていない。健診対象者の中には、既に治療・経過観察中の者も多い。個別医療機関の協力を得て、医療下にある者への健診受診にも力を入れる必要がある。 また、例年通り、健診に対する意識が低い若い年代に対し、生活習慣病予防の大切さを伝えていく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
①特定健診についての周知徹底 ・保健師による直接的アプローチ(地区に応じた受診啓発活動) ・健診対象初年度となる40歳の自己負担を無料とし、個別通知する。 ・事業主健診等受診者へもアプローチし、市の保健事業を広報する。 ②魅力ある特定健診の実施 ・がん検診とのセット健診や休日健診を設け、受診機会を広げる。 ・愛媛県の独自項目として、腎機能検査を追加実施する。								予算額	
								37,878千円	
								目標値	
								65.0%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																																											
		現状値(H22)	目標値(H24)																																												
がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)	保険健康課	10.8%		①充実		②継続	●	③新規																																							
事業の概要																																															
がんが市民の生命及び健康にとって重大な問題となっている現状にかんがみ、がん予防重点健康教育及びがん検診の充実を図る。このために必要な事項を定め、がんの予防及び早期発見に努めることにより、がん死亡率を減少させる。																																															
＜対象＞ 胃がん・肺がん・大腸がん検診:40歳以上の者 子宮がん検診:20歳以上の女性 乳がん検診:40歳以上の女性 (乳房超音波検診:30歳代の女性) 前立腺がん検診:40歳以上の男性																																															
平成23年度実績																																															
<table><tr><td></td><td>受診者(人)</td><td>受診率(%)</td></tr><tr><td>胃がん</td><td>2,628</td><td>7.8</td></tr><tr><td>肺CTがん</td><td>972</td><td>2.9</td></tr><tr><td>肺CRがん</td><td>2,950</td><td>8.7</td></tr><tr><td>大腸がん</td><td>4,020</td><td>11.9</td></tr><tr><td>前立腺がん</td><td>1,450</td><td>11.0</td></tr><tr><td>子宮頸がん</td><td>2,910</td><td>19.1</td></tr><tr><td>乳がん</td><td>3,126</td><td>22.0</td></tr></table>				受診者(人)	受診率(%)	胃がん	2,628	7.8	肺CTがん	972	2.9	肺CRがん	2,950	8.7	大腸がん	4,020	11.9	前立腺がん	1,450	11.0	子宮頸がん	2,910	19.1	乳がん	3,126	22.0	<table><tr><td></td><td>回数</td></tr><tr><td>胃がん</td><td>58</td></tr><tr><td>肺CTがん</td><td>14</td></tr><tr><td>肺CRがん</td><td>51</td></tr><tr><td>大腸がん</td><td>71</td></tr><tr><td>前立腺がん</td><td>57</td></tr><tr><td>子宮頸がん</td><td>41</td></tr><tr><td>乳がん</td><td>43</td></tr></table>				回数	胃がん	58	肺CTがん	14	肺CRがん	51	大腸がん	71	前立腺がん	57	子宮頸がん	41	乳がん	43	乳房超音波検診 71人(2回)	決算額
	受診者(人)	受診率(%)																																													
胃がん	2,628	7.8																																													
肺CTがん	972	2.9																																													
肺CRがん	2,950	8.7																																													
大腸がん	4,020	11.9																																													
前立腺がん	1,450	11.0																																													
子宮頸がん	2,910	19.1																																													
乳がん	3,126	22.0																																													
	回数																																														
胃がん	58																																														
肺CTがん	14																																														
肺CRがん	51																																														
大腸がん	71																																														
前立腺がん	57																																														
子宮頸がん	41																																														
乳がん	43																																														
			53,453千円																																												
			実績値																																												
			12%																																												
			進捗状況																																												
			4																																												
事業に対する評価・課題等																																															
・乳がん検診については受診者が増加した。 ・子宮頸がん・乳がんの無料クーポン券やピンクリボンの普及活動により、検診が身近になったと考える。 ・平成23年度は、試行的に乳房超音波検診を実施した。対象者は30歳代の女性とし、若年層の乳がん早期発見の機会とした。 ・その他の検診の受診数は、横ばいか若干の減数となった。特定健診等も同様であり、今後も積極的な勧奨が必要である。																																															
男女共同参画の視点での評価																																															
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5																																							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5																																							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5																																							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5																																							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5																																							
平成24年度予定																																															
①年度末年齢40歳の方の胃・肺CR・大腸がん検診の自己負担無料を継続する。								予算額																																							
②受診しやすい検診体制の確保 ・1日で全てのがん検診を受けられる日の設定。 ・地区の事情に応じた日程の設定。休日を含む全曜日の設定。								56,000千円																																							
③がん対策推進員(愛媛県が育成)へ勧奨協力を依頼する。								目標値																																							
④30歳代を対象とした乳房超音波検診の定例実施。																																															
⑤託児付き子宮頸がん検診、乳房超音波検診の増設。								50%																																							

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
医療懇談会の実施(地域住民の健康増進)	病院局 (津島病院)	73自治会	50自治会	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
地域住民の健康増進を図るため、自治会単位での医療懇談会の実施。									
平成23年度実績									
集会所等において、病院長及びスタッフが住民と医療について懇談を行った。 73自治会を対象に、48回実施。出席者数847人。								決算額	
								—	
								実績値	
								73自治会	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
地域住民に大変好評で、これからの地域医療及び僻地の自治体病院経営を考える上で重要である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
昨年と同様に、各自治会で医療懇談会を開催していく。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
地域がん診療連携拠点病院としての機能充実	病院局 (宇和島病院)			①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
全国どこでも適切ながん医療が受けられる体制の整備に向け、地域がん診療拠点病院として認定を受けている。以下の方針に基づき、圏域の医療機関とも連携を図りながら、手術、放射線療法、化学療法等による治療を行うとともに、患者または家族からの相談に対する情報提供や転院等の調整、早期発見を啓発するための広報活動を実施するなど、地域のがん医療水準の引き上げを目指す。								
○専門的ながん医療の提供を行う。								
○地域の医療機関の情報を把握し、連携の拠点として、地域におけるがん医療提供体制の構築に寄与する。								
○地域のがん医療を支える人材を育成する。								
平成23年度実績								
○がん患者とその家族を対象に“がんサロン”(通称「さくらサロン」)を開設し、療養上の悩みや不安、気持ちを分かち合うことで、大きな心の支えの場を設けた。 ○医療福祉相談支援センターを窓口として、患者または家族からの相談を受け付け、医師、看護師等との連携を図りながら、がんの治療等に関する情報提供や心理面での支援などを行った。 面接相談(訪問等を含む) 1,245件 電話相談 3,712件 ○年3回の市民公開講座、院外の医師を招いての治療セミナー、医療スタッフの研修会を行った。 ○拠点病院として「緩和ケア研修会」を実施し、関係医療機関相互の均てん化を図った。							決算額	
							12,093千円	
							実績値	
							左記のとおり	
							進捗状況	
							5	
事業に対する評価・課題等								
○「さくらサロン」の開設によって、体験された方にしか分からない胸の内が話せたり、体験された方同士、ご家族同士で話す中で、「辛いのは自分一人ではない」と思っていただけの輪が広がっている。								
○連携の標準化と質の評価方法の確立として、連携を担う人材の育成と職能の確立及び治療成績と療養の質の評価尺度が必要である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—	
平成24年度予定								
○在宅がん医療を進めるためにも、がん医療の標準化・均てん化に力を入れる。 ○がん地域連携クリティカルパスのアウトカムを精査し、地域完結型医療の体制を整える。 ○ドナベディアンモデルの考え方を導入し、指標や目的仮説の妥当性を検討し、系統的な評価指標を作る。							予算額	
							—	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[1] 健康診査

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
人間ドックの充実(施設設備・検査項目)	病院局 (宇和島病院)			①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
1日ドックを月～金曜日の各日で1日あたり5名まで、2日ドックを火・水曜日、木・金曜日の2クールで1クールあたり8名まで、脳ドックを火曜日、木曜日、金曜日に1名ずつ受け入れ、実施している。検査メニューは充実しており、また同程度の内容で実施している県内の他施設に比べて安価な料金設定を行っていることにより、圏域の受診率向上にも寄与している。また、受診時には、集団による健康管理指導も実施している。								
平成23年度実績								
新病院の開院に伴って施設面でも改善され、ドックエリアには、2日ドック用にバス・トイレ付きの個室8室を完備するとともに、専用の内科診察室、検査の合間や食事の際に利用可能なラウンジを設け、23年度からは2日ドックの利用者は院内レストランで食事を取ることができるなど、受診者の利便性・快適性も向上している。また、2日ドック対象者については、個別に健康管理指導を行っている。 【ドック受診者】 1日ドック：986名 2日ドック：579名 脳ドック内数：96名 受診者数計：1,661名(男性 836名、女性 825名)								決算額
								—
								実績値
								左記のとおり
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
○ドック最終日に集団指導を実施し、個人個人にあった健康管理に役立っている。 ○各種検査や診察を通常の外来診療に組み込んで実施しているため、人員体制、設備的な側面から1日あたりの受け入れ人数を増員できない現状がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5
平成24年度予定								
継続実施								予算額
								—
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[2] がん検診の体制整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)	保険健康課	12.4%		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
がんが市民の生命及び健康にとって重大な問題となっている現状にかんがみ、がん予防重点健康教育及びがん検診の充実を図る。このために必要な事項を定め、がんの予防及び早期発見に努めることにより、がん死亡率を減少させる。									
＜対象＞ 胃がん・肺がん・大腸がん検診:40歳以上の者 子宮がん検診:20歳以上の女性 乳がん検診:40歳以上の女性 (乳房超音波検診:30歳代の女性) 前立腺がん検診:40歳以上の男性									
平成23年度実績									
		受診者(人)	受診率(%)			回数	乳房超音波検診 71人(2回)		決算額
胃がん		2,628	7.8	胃がん		58			—
肺CTがん		972	2.9	肺CTがん		14			
肺CRがん		2,950	8.7	肺CRがん		51			実績値
大腸がん		4,020	11.9	大腸がん		71			12%
前立腺がん		1,450	11.0	前立腺がん		57			
子宮頸がん		2,910	19.1	子宮頸がん		41			進捗状況
乳がん		3,126	22.0	乳がん		43		4	
事業に対する評価・課題等									
・乳がん検診については受診者が増加した。 ・子宮頸がん・乳がんの無料クーポン券やピンクリボンの普及活動により、検診が身近になったと考える。 ・試行的に乳房超音波検診を実施した。対象者は30歳代の女性とし、若年層の乳がん早期発見の機会とした。 ・その他の検診の受診数は、横ばいか若干の減数となった。特定健診等も同様であり、今後も積極的な勧奨が必要である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
①年度末年齢40歳の方の胃・肺CR・大腸がん検診の自己負担無料を継続する。								予算額	
②受診しやすい検診体制の確保 ・1日で全てのがん検診を受けられる日の設定。 ・地区の事情に応じた日程の設定。休日を含む全曜日の設定。									
③がん対策推進員(愛媛県が育成)へ勧奨協力を依頼する。								目標値	
④30歳代を対象とした乳房超音波検診の定例実施。 ⑤託児付き子宮頸がん検診、乳房超音波検診の増設。								50%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[2] がん検診の体制整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
地域がん診療連携拠点病院としての機能充実	病院局 (宇和島病院)			①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
全国どこでも適切ながん医療が受けられる体制の整備に向け、地域がん診療拠点病院として認定を受けている。以下の方針に基づき、圏域の医療機関とも連携を図りながら、手術、放射線療法、化学療法等による治療を行うとともに、患者または家族からの相談に対する情報提供や転院等の調整、早期発見を啓発するための広報活動を実施するなど、地域のがん医療水準の引き上げを目指す。 ○専門的ながん医療の提供を行う。 ○地域の医療機関の情報を把握し、連携の拠点として、地域におけるがん医療提供体制の構築に寄与する。 ○地域のがん医療を支える人材を育成する。								
平成23年度実績								
○がん患者とその家族を対象に“がんサロン”(通称「さくらサロン」)を開設し、療養上の悩みや不安、気持ちを分かち合うことで、大きな心の支えの場を設けた。 ○医療福祉相談支援センターを窓口として、患者または家族からの相談を受け付け、医師、看護師等との連携を図りながら、がんの治療等に関する情報提供や心理面での支援などを行った。 面接相談(訪問等を含む) 1,245件 電話相談 3,712件 ○年3回の市民公開講座、院外の医師を招いての治療セミナー、医療スタッフの研修会を行った。 ○拠点病院として「緩和ケア研修会」を実施し、関係医療機関相互の均てん化を図った。								決算額
								12,093千円
								実績値
								左記のとおり
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
○「さくらサロン」の開設によって、体験された方にしか分からない胸の内が話せたり、体験された方同士、ご家族同士で話さず、 「辛いのは自分一人ではない」と思っていただけの輪が広がっている。 ○連携の標準化と質の評価方法の確立として、連携を担う人材の育成と職能の確立及び治療成績と療養の質の評価尺度が必要である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
○在宅がん医療を進めるためにも、がん医療の標準化・均てん化に力を入れる。 ○がん地域連携クリティカルパスのアウトカムを精査し、地域完結型医療の体制を整える。 ○ドナベディアンモデルの考え方を導入し、指標や目的仮説の妥当性を検討し、系統的な評価指標を作る。								予算額
								—
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
国民健康保険直営診療所運営事業	保険健康課	9施設5医師	9施設5医師	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
宇和島市国民健康保険直営診療所(9診療所(2出張所を含む))を安定的に運営し、地域住民に対する医療を充実させ、男女がともに安心して暮らすことができる地域づくりに寄与する。 平成23年度は医師(所長)5名体制であるが、平成24年3月末の遊子診療所長退任に伴い、以後は当面4名体制となる。引き続き各医師の兼任管理を適正化し、各診療所の診療体制を充実・継続させる。									
平成23年度実績									
平成23年度は9施設5医師体制であったが、平成24年3月末に医師が1名退職したことに伴い、以後は当面、4医師体制での対応となる。 平成23年度は、遊子診療所長が遊子・下波診療所を、戸島診療所長が嘉島診療所を、日振島診療所長が喜路・能登出張所を兼任管理している。 前年度と比較して診療日程等に変更はないが、背景人口の減少に伴い、受診患者数は減少傾向にある。								決算額	
								実績値	
								9施設4医師	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
全国的に医師数が不足している中で、宇和島市においても市立吉田病院、市立津島病院が医師募集を行っており、診療所としても非常に厳しい現状にある。募集条件(給与の増額など)を変更することは財政上厳しく、現状維持での募集が精一杯の状況である。 平成23年度において、診療所の必要医師数は確保できているが、年度末の医師1名退職に伴い、以後当面の間、医師不足が見込まれる。勤務地の情報(地域、診療所、設備、行政等との連携)を広く周知するなど、継続して情報発信する必要があり、また、赴任後の診療所・医師へのサポートを含め、長期間安定して勤務できる体制を構築することも今後の課題の一つである。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
								予算額	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
診療船うわじま維持管理事業	保険健康課			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
宇和島市国民健康保険直営診療所で、診療船うわじまの維持管理(運航等)を行っている。この診療船を活用することにより、離島での医師の兼任管理、兼任管理中の緊急搬送等を行い、地域医療の充実を図るとともに、地域住民の生命の安全を確保している。								
平成23年度実績								
平成23年度は、戸島診療所長の嘉島診療所兼任管理で、月曜日、水曜日及び金曜日の午前に運航を実施している。毎年度、定期的に年2回の定期ドックを実施し、診療船の維持管理を行なっている。								決算額
								5,098千円
								実績値
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
宇和島市国民健康保険直営診療所はへき地・離島に設置してあるため、民間交通機関の便数が少なく、診療所間の移動に民間交通機関が利用できないため、公用車・診療船による兼任管理を実施する必要がある。特に離島においては、定期連絡船の運航数、運航時間、台風災害時等の運行停止等があり、診療船の果たす役割は非常に大きなものがある。 現在は、下波(柿の浦)から出航し、戸島と嘉島の医師兼務の移送を行っているが、今後の医師の配置状況によっては、運航区間の変更が考えられる。そのため、診療所長との協力体制の確立と診療船の効率運用により、地域医療の安定的な提供に努める必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
現在のところ、診療所長の異動がないため、昨年度と同様に兼任管理に伴う診療船運航を実施する。また、年2回の定期ドックを実施する。 医師の異動により、診療日程の変更、兼任管理の変更を伴えば、適宜、実情に即して対応する。								予算額
								5,855千円
								目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
病院と診療所の連携強化	保険健康課			①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
宇和島市国民健康保険直営診療所と市立宇和島病院との連携を強化し、診療所及び病院の役割を明確にし、疾病の段階や状態により住民(患者)にとっての最適な地域医療を提供する。 診療所は1次医療機関として、患者の診察治療に当たり、急性期等緊急性の高い患者を市立宇和島病院へ紹介する。また、市立宇和島病院は2次医療機関として急性期等を経過した患者の家庭・地域での生活のため、診療所へ紹介する。 診療所及び病院が相互に連携することで、患者のQOLを高め、地域医療の充実を図る。								
平成23年度実績								
診療所による「開放型病院」オープンシステムにより、診療所からの紹介・入院した患者を、診療所医師が市立宇和島病院で診ることができる。 診療所から市立宇和島病院への患者紹介及び、市立宇和島病院から診療所への患者紹介を実施し、患者の疾病段階や状態による最適な医療を提供している。(急性期の患者の市立病院での治療・入院等、市立宇和島病院退院後の自宅等での療養(在宅看取り等を含む)など、病院と診療所の連携により患者・家族のQOLの向上を図っている。)								決算額
								0千円
								実績値
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
それぞれの事例により対応等は異なるが、 ①離島においては、患者の移送手段が限定されてしまう。 ②診療所で受け入れる場合に医療機器等の設備面で問題が生じる場合がある。 ③診療所医師不在時に患者への対応ができない場合がある。 などの問題があり、特に病院から診療所への事例で、今後、対応できないことが考えられる。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
前年度と同様。								予算額
								0千円
								目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
病院と診療所の連携強化	病院局			①充実	●	②継続		③新規
事業の概要								
宇和島市国民健康保険直営診療所と市立宇和島病院との連携を強化するとともに、診療所及び病院の役割を明確にし、疾病の段階や状態により住民(患者)にとっての最適な地域医療を提供する。 診療所は1次医療機関として、患者の診察・治療に当たり、急性期等緊急性の高い患者を市立宇和島病院へ紹介する。また、市立宇和島病院は2次医療機関として急性期等を経過した患者の家庭・地域での生活のため、診療所へ紹介する。 診療所及び病院が相互に連携することで、患者のQOLを高め、地域医療の充実を図る。								
平成23年度実績								
○「開放型病院」オープンシステムにより、診療所からの紹介で入院した患者を診療所医師が市立宇和島病院で診ることができる。診療所を含むオープン病床の利用者数は345名、延在院患者数4,050名、来院回診数431回。 ○診療所から市立宇和島病院への患者紹介及び、市立宇和島病院から診療所への患者紹介を実施し、患者の疾病段階や 状態による最適な医療を提供している。(急性期の患者の市立病院での治療・入院等、市立宇和島病院退院後の自宅等での療養(在宅看取り等を含む)など、病院と診療所の連携により患者・家族のQOLの向上を図っている。)								決算額
								—
								実績値
								—
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
それぞれの事例により対応等は異なるが、 ①離島においては、患者の移送手段が限定されてしまうこと。 ②診療所で受け入れる場合に医療機器等の設備面で問題が生じる場合があること。 ③診療所医師不在時に患者への対応ができない場合があること。 などの問題があり、特に病院から診療所への事例で、今後、対応できないことが考えられる。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
継続実施								予算額
								—
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	2 生涯を通じた健康支援
施策の方向	3. 保健・医療体制の整備
具体的施策	[3] 地域医療の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
ヘリポートの設置	病院局 (宇和島病院)	1施設 (搬送件数3件)	1施設	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
災害拠点病院として、災害時等の緊急搬送ができるよう屋上ヘリポートを設置しており、発着回数等から推測して、飛行場外離着陸場の位置づけで運用している。設備的には、初めて着陸するパイロットにも見やすさと安心感を与えるため、見やすい角度に照明装置を設置し、上空から目につきやすいカラーリングを施すなど、安全面を考慮したものとなっている。また本体部分は、劣化を抑えるためアルミ化しており、コスト優先ではなく安全面を優先している。なお、運用によっては、離島や山岳地帯からの搬送等も可能であり、県防災航空事務所と連携して訓練等を行い、運航確認をしている。									
平成23年度実績									
救急搬送患者発生時のフローについて、宇和島消防本部、愛媛県防災航空隊と協議を行い確定した。 ○搬送件数4件								決算額	
								—	
								実績値	
								1施設 (搬送件数4件)	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
運用フローが決定し、患者搬送も行い、目標は達成したと思われる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
災害時における運用形態についてマニュアルを再確認する。								予算額	
								—	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続		③新規	●
交流拠点施設からの地域産品宅配サービス事業の検討	企画情報課 [総務]	0件	100件	①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
実施していない。									
平成23度実績									
								決算額	
								実績値	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									
平成24年度予定									
								予算額	
								目標値	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
コミュニティバス運行事業	企画情報課 [総務]	38,924人	43,000人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
事業者路線バスの廃止代替路線として3路線、交通空白地域への対策として5路線を運行している。									
平成23年度実績									
利用者 40,607人								決算額	
								27,039千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
新たな利用者の増加に向けた方策はもちろんのこと、現に利用していただいている方々に、引き続き利用していただけるような取り組みが必要である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
各地区のコミュニティバスについて、今年度も引き続き運行を実施する。 利用者ニーズに即した運行形態の導入と運行体制の整備により、地域に愛される交通網の構築と交通空白地域の解消を目指して地域住民の生活交通を確保していく。								予算額	
								27,541千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
生活交通バス路線維持・確保事業	企画情報課 [総務]							
事業の概要								
住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する路線バス運行に要する経費の一部を補助するもの。								
平成23年度実績								
国庫補助路線 6,944千円 5系統 県単補助路線 46,774千円 7系統 市町単独路線 8,882千円 17系統								決算額
								62,600千円
								実績値
								—
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
路線バスにおいては、利用者の減少→路線廃止、減便等縮小→さらなる利用者の減少、といった悪循環に陥っており、路線再編、経費削減等、事業者の経営努力による対応は、既に限界にきている。路線バスの交通網は辛うじて維持されてはいるものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
継続して実施。								予算額
								65,000千円
								目標値
								—

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
離島航路維持・確保事業	企画情報課 [総務]							
事業の概要								
離島住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する離島航路運航に要する経費の一部を補助するもの。								
平成23年度実績								
九島航路 48,267千円 日振航路 60,603千円								決算額
								108,870千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
離島航路においては、離島人口の減少を主な原因とする収入減により、欠損額は増加する一方であり、経費削減等、事業者の経営努力による対応も、既に限界にきている。航路はかろうじて維持されているものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成23年度予定								
継続して実施。								予算額
								111,847千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
在宅福祉事業(宇和島市緊急通報装置貸与事業)	高齢者福祉課							
事業の概要								
独居高齢者および重度身体障害者等に対し緊急通報装置を貸与することにより、急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図る。								
平成23年度実績								
利用者数：292人(3月末利用者) 総事業費：2,507,918円								決算額
								2,508千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていきたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
利用者数：320人 総事業費：2,689,000円(委託料2,200千円、設置手数料489千円)								予算額
								2,689千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課								
事業の概要									
居宅において要介護4以上の高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る									
平成23年度実績									
利用者数：217名 支給件数：1,464件 支給費総額：8,352,656円								決算額	
								8,353千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったため、ある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていきたい。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
利用者数：230名 支給件数：1,660件 支給費総額：9,700,000円								予算額	
								9,700千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
地域自立生活支援事業(栄養改善配食事業(週1回配食、安否確認))	高齢者福祉課							
事業の概要								
居宅において食事の調理等が困難な65歳以上の独居高齢者等に対し、配食サービスを行うことにより栄養状態の改善と健康の増進を図るとともに、利用者の安否確認を行う。								
平成23年度実績								
利用者数：1,159名(延) 配食件数：8,500件 支給費総額：1,836,550円(委託料のみ)								決算額
								1,837千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
食事の提供が週に1回(昼食)のみであったため、十分な事業効果が得られていなかった。H21年度から週3回を上限に利用回数を増やし、利用者の安否確認を行うことに重点を置いている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
利用者数：1,400名(延) 配食件数：8,400件 支給費総額：2,268,000円(委託料のみ)								予算額
								2,268千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
在宅老人等介護手当事業	高齢者福祉課							
事業の概要								
居宅において要介護3以上の寝たきり及び重度認知症の高齢者を介護している家族に対し、介護手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る								
平成23年度実績								
利用者数：268名 支給月数：1,983ヶ月 支給費総額：9,915,000円								決算額
								9,915千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行った、めある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行ってきたい。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
利用者数：235名 支給月数：2,300ヶ月 支給費総額：11,500,000円								予算額
								11,500千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
コミュニケーション支援事業	福祉課	事業利用者数 346人	400人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
聴覚、言語機能、音声機能その他の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障害者等の意思疎通の円滑化を目的に、手話通訳等の方法により障害者等とその他の者の意思疎通を仲介する手話通訳者等の派遣等を実施する。									
平成23年度実績									
手話奉仕員派遣 358回 要約筆記奉仕員派遣 46回								決算額	
								1,566千円	
								実績値	
								404人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
必要な支援を実施している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
継続して必要な支援を実施予定。								予算額	
								1,555千円	
								目標値	
								400人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
移動支援事業	福祉課	事業利用者数 26人	83人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
屋外で移動に著しい制限のある視覚障害者、全身性障害者、知的障害者、精神障害者及び障害児に対して、外出のための支援を行うことにより当該障害者等の移動に関する福祉の向上に寄与する。									
平成23年度実績									
実利用者数:30人								決算額	
								2,422千円	
								実績値	
								30人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
必要な支援を実施している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
前年度と同様								予算額	
								1,721千円	
								目標値	
								30人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
地域活動支援センター	福祉課	事業利用者数 (月別) 204人	200人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
障害者(児)及びその家族等に対して地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することにより、障害者等の地域生活支援の促進に寄与する。									
平成23年度実績									
地域活動支援センターさかえ他4箇所・・・延利用人数 9,006名 月別 150人								決算額	
								34,319千円	
								実績値	
								150人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
必要な支援を実施している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様								予算額	
								33,462千円	
								目標値	
								150人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
日常生活用具給付等事業	福祉課	事業利用者数 557人	520人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
在宅の重度障害者(児)に対し、日常生活用具を給付又は貸与することにより、日常生活の便宜を図り、もって障害者の福祉の増進に寄与する。									
平成23年度実績									
給付件数 2,146件 事業利用者実人数 559人								決算額	
								23,251千円	
								実績値	
								559人	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
障害者の日常生活に必要な支援を実施している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
平成23年度と同様に実施する								予算額	
								23,900千円	
								目標値	
								570%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
相談支援事業	福祉課	4,691人							
事業の概要									
障害者等が自立した社会生活を営むことができるよう、障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を実施する。									
平成23年度実績									
地域活動支援センター柿の木 : 実人数 186人 ・ 延人数 3,087人 相談支援センター豊正園 : 実人数 199人 ・ 延人数 2,922人 南愛媛療育センター : 実人数 228人 ・ 延人数 586人 地域活動支援センターグリーン工房 : 実人数 47人 ・ 延人数 270人									決算額
									28,120千円
									実績値
									6,865人
									進捗状況
									4
事業に対する評価・課題等									
障害者本人や家族、関係者からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言、障害福祉サービスの利用等必要な支援を実施している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4
平成24年度予定									
平成23年と同様に実施する。									予算額
									26,593千円
									目標値
									6,900人

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
自立支援給付事業	福祉課	3,209件		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
障害のため、医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、自立と日常生活の安定に寄与する									
平成23年度実績									
自立支援医療費(更生医療) 対象レセプト3, 392件								決算額	
								161,573千円	
								実績値	
								3,392件	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
必要な医療助成を実施している									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様								予算額	
								171,800千円	
								目標値	
								3,392件	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	
重度心身障害者医療事業	福祉課	2,400人					
事業の概要							
重度心身障害者のため医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、医療費の無料化を実施し、重度心身障害者の生活の安定と福祉の増進に寄与する。							
平成23年度実績							
対 象 人 員： 2,371名 助 成 件 数： 61,104件 助 成 金 額： 377,994千円 施行事務費： 5,142千円							決算額
							377,994千円
							実績値
							2,371人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
必要な医療助成を実施している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成24年度予定							
平成23年度と同様に行う。							予算額
							380,000千円
							目標値
							2,500人

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
特別障害者(児)福祉手当事業	福祉課	1,608人		①充実		②継続		③新規	
事業の概要									
在宅重度障害者の福祉の増進を図るため、精神又は身体に重度の障害を有する在宅障害者の方に対し、その重度の障害によって生ずる特別な負担の一助として手当を支給する。									
平成23年度実績									
対象延べ人数:1624 名								決算額	
								36,847千円	
								実績値	
								1624人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
制度の周知が不足している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
前年度と同様に実施予定。								予算額	
								36,944千円	
								目標値	
								1650人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
特別児童扶養手当事務事業	福祉課	147人		①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
精神又は身体に障害のある児童を家庭において看護している者に対して、国が特別児童扶養手当を支給し、その児童の福祉の増進を図るため、事務取扱を実施する。									
平成23年度実績									
受給者数:150名								決算額	
								227千円	
								実績値	
								150人	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
着実に事務を実施している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様								予算額	
								224千円	
								目標値	
								160人	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	
特別支援教育推進事業	福祉課 [子育て支援]						
事業の概要							
関係機関との連携のもと、障害児教育、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。							
平成23年度実績							
実績なし。							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
なし。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成24年度予定							
なし。							予算額
							—
							目標値
							—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	
特別支援教育推進事業	教育総務課	100%					
事業の概要							
関係機関との連携のもと、障害児保育、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努めます。							
平成23年度実績							
○特別支援教育研修会・講演会・関係諸機関等との連携を図りながら、育成に努めた。 ○関係機関との連携をとり、個別の特別支援教育の取組や就学相談を受けながら、一貫した教育・育成に努めた。 ○特別支援教育連携協議会・研修会への参加や就学に向けて小学校や関係機関との連携を図ってきた。 ○幼児一人一人の実態を把握し、幼児の成長・発達を促すために研修・実践を行い、教育の充実を図る。 ○幼・小・保護者及び関係諸機関との協力や、連携を図りながら、就学に向けた支援に努めた。 ○専門機関との連携を十分にとりながら保育を進めていった。・高齢者や障害をもっている方々との交流する機会を持った。 ○高齢者との交流活動 ○幼小の関連も含め関係機関との連携も行った。							決算額
							—
							実績値
							100%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
○個別の支援教育の推進について、関係諸機関や保護者との連携や啓発の在り方を工夫する。 ○個別の特別支援教育の就学相談などの保護者の理解と協力を得て、どのように推進していくか。 ○保護者との連携を深めるとともに、個別の支援教育の推進や、関係機関との連携を図りながら研修を深める。 ○特別支援コーディネーターを中心に配慮を要する幼児についての共通理解を図り、指導にあたることで成果が感じられた。 ○特別支援学級への入学が可能となった。また、保護者を含め配慮を要する幼児への温かい関係づくりができた。 ○高齢者の方との交流は少しではあるが実施することができた。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成24年度予定							
○特別支援教育研修会・講演会等への参加及び関係諸機関との連携の在り方 ○教師の特別支援教育の研修会参加 ○職員の研究会への参加や保護者との連携。 ○特別支援に関する研修会への参加。関係機関や保護者との連携。 ○特別支援教育研修会への参加や、小学校との情報交換を行う。 ○高齢者や障害をもっている方々との交流 ○特別支援に関する研修会への参加や、園内研修の充実。 ○就学に向けて保護者や関係諸機関との連携・研修会参加・園内研修							予算額
							—
							目標値
							100%

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
特別支援教育推進事業	学校教育課	82%		①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
関係機関との連携の下、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。 高齢者や障害者についての理解を深める。 相手の立場と人格を尊重する態度を育成する。									
平成23年度実績									
校内支援委員会の充実、高学年における進路相談の充実。 特別支援学級における交流学习の充実・理解を深めた。 老人ホームへの訪問を、教育課程を通じて位置付けし、実施した。 知的障害者更生施設との交流を通して、障害のある人への理解を深めた。								決算額	
								実績値	
								88%	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
専門機関との連携を取り、指導を受けながら個々のニーズにあった支援を行った。 支援委員会を計画的に実施し、全教職員で共通理解を図りながら指導に当たった。 高齢者養護施設との交流によって、子供が障害者やお年寄りと接する態度や心が育った。 保護者や家族の願いを把握する取り組みは重要である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
特別支援学級の児童に対し、保護者との連携、協力による適切な配慮と指導に努める。 校内支援委員会のさらなる充実 特に配慮が必要な児童に対し、個別の指導計画を作成、実行し、全職員で共通理解を図りながら指導していく。 老人ホームとの交流に工夫を加えていく。 特別支援教育コーディネーターを中心として、一人一人のニーズに応じた支援を外部の諸機関と連携しながら推進する。								予算額	
								目標値	
								100%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[4] 消費者対策の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
消費者教育事業(消費者講座)	企画情報課 [商工観光課]	160人	1,500人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
消費者支援講座の開催。									
平成23年度実績									
平成24年度消費者支援講座 ○平成24年2月10日 内容・テーマ「消費者トラブルに遭わないために」 参加者:吉田高等学校生徒 188名 ○平成24年2月16日 内容・テーマ「消費者トラブルに遭わないために」 参加者:津島高等学校生徒 84名 ○平成24年2月22日 内容・テーマ「悪徳商法にだまされない!!」 参加者:むつみ荘入所者 20名								決算額	
								174千円	
								実績値	
								292人	
								進捗状況	
2									
事業に対する評価・課題等									
社会に出て行く高校生に、自分自身で身を守る知識や判断能力を身に付けることを目的した講座を行った。 今後においても、消費に関する正しい情報や知識を啓発することが大切と考える。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
公民館職員研修会や民生児童委員等の会議で、消費生活出前講座及び悪徳商法等についてのパンフレットを 配布し、啓発活動を行う。								予算額	
								344千円	
								目標値	
								350名	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[4] 消費者対策の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
消費者啓発事業(消費啓発講座)	企画情報課 [商工観光課]	150人	200人	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
消費啓発講座の開催。									
平成23年度実績									
【消費者啓発パネル展】 日時:平成23年6月25日(土) 場所:南予文化会館ロビー 内容:消費者啓発パネル展、啓発グッズ配布 日時:平成24年1月16日(月)～平成24年1月20日(金) 場所:市役所1階ロビー 内容:消費者啓発パネル展、啓発グッズ配布								決算額	
								858千円	
								実績値	
								—	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
・困った時の相談窓口「宇和島市消費生活センター」を市民に広く周知できた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
【消費者啓発パネル展】 日時:平成24年10月1日(月)～平成24年10月5日(金) 場所:市役所1階ロビー 内容:消費者啓発パネル展、啓発グッズ配布								予算額	
								1,104千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
老人クラブ育成事業	高齢者福祉課								
事業の概要									
高齢者の生きがいや健康づくりを推進するため、老人クラブ活動への補助金を交付している。									
平成23年度実績									
年間活動延月数：1,656ヶ月(138クラブ) ○社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) ○老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座等) ○健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ペタンク等)								決算額	
								1,656千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
高齢者の生きがいや健康づくりの推進が図られた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
年間活動延月数：1,656ヶ月 ○社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) ○老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座等) ○健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ペタンク等)								予算額	
								1,656千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
老人福祉事業(シルバー人材センター充実支援)	高齢者福祉課								
事業の概要									
定年退職者その他の高齢者の就業において、臨時的かつ短期的なもの又はその他軽易な業務の機会を確保し、その就業を援助、または能力の積極的な活用を図るため、シルバー人材センターに対し補助金を交付している。									
平成23年度実績									
事業受託件数：3,019件 就業実人員：374人 就業延人員：26,952人日								決算額	
								13,000千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
高齢者の就業機会の確保や能力の積極的な活用を図るための支援ができた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
事業受託件数：3,300件 就業実人員：430人 就業延人員：29,000人日								予算額	
								13,000千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
熟年就農講座 (新規就農支援講座)	農林課								
事業の概要									
高齢者や新規就農者等の自発的な農業への取り組みを支援する									
平成23年度実績									
参加者 宇和島支部外旧自治体ごとに開催し、地域の特性を生かした活動を展開した。 開催回数:13回 延べ参加者数:152人 主な講習内容 ・夏野菜の管理について ・秋蒔き野菜の作り方について ・熟年帰農について ・鳥獣害対策について など									決算額
									80千円
									実績値
									左記参照
									進捗状況
事業に対する評価・課題等									
女性が積極的に農作業に取り組み、農業を理解しようと、毎年多くの女性が参加している。講義内容がマンネリ化しないよう参加者の意見を取り入れながら取り組んでいきたい									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									4
平成24年度予定									
23年度に若い女性の新規受講者が増加したため、就農講座の充実とともに若手女性就農者の育成に努めたい。									予算額
									目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
高齢者学級(地区公民館)	生涯学習課	21館	30館	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
高齢者が地域の活動に積極的に参加し、生き生きと暮らしていけるよう、各地区公民館において高齢者が気軽に参加できる学級・講座を実施するもの。									
平成23年度実績									
【高齢者学級】 実施公民館数 : 19館 実施回数 : 48回 延べ時間数 : 97時間 高齢者参加数 : 1,317人(うち、男性743人、女性574人)								決算額	
								106千円	
								実績値	
								19館	
								進捗状況	
3									
事業に対する評価・課題等									
各種学級・講座は、男女の別や年齢に関わらずできるだけ多くの人が学べるように、土日や日中、夜間等に分散して開催しており、内容もできるだけ住民の学習ニーズに応えられるように工夫している。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
【高齢者学級】(予定) 実施公民館数 : 24館 実施回数 : 42回 延べ時間数 : 136時間								予算額	
								180千円	
								目標値	
								24館	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	21%	①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
交通量が多く、通学路に指定されている路線において、張出歩道を設置し、歩行者にやさしい道造りをするもの。									
平成23年度実績									
中沢町1丁目の張り出し歩道(整備延長L=72m)を設置し、歩車道の分離を行い、歩行者の安全確保を図った。								決算額	
								8,000千円	
								実績値	
								20%	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
近年の財政状況に対して市内の補修箇所の増加により予算確保が困難になっている。しかしながら、交通弱者に対して、最優先の道造りを行っていかねばならないと考えている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
歩行者にとって危険な箇所について、市民からの要望によりその都度補修を行う予定である。								予算額	
								500千円	
								目標値	
								21%	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規		
都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課	公園1箇所					●	
事業の概要								
出入口の段差解消やスロープの設置等により、高齢者や障がい者、ベビーカーを含む子ども連れの人などに優しい公園造りを目指すもの								
平成23年度実績								
○吉田公園・・・多目的トイレの設置 ○和霊公園・・・折りたたみおむつ交換台の設置(地域子育て創生事業の活用)							決算額	
							10,000千円	
							実績値	
							2箇所	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
子ども連れの人に配慮したトイレ設備の改修を行うことができた。しかしながら、まだ改修が必要と思われる小規模公園が多数あることから、財政措置を含めた年次改修計画の策定が必要である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-	
平成24年度予定								
○天赦公園・・・多目的トイレの設置 ○市内公園・・・小規模公園を含めた既存施設の調査・改修							予算額	
							16,000千円	
							目標値	
							2箇所以上	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	56戸	56戸	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
少子高齢社会に対応するため公営住宅等整備事業により、公営住宅のバリアフリー化を推進する。									
平成23年度実績									
なし(H19年度中に全56戸改修済)								決算額	
								-	
								実績値	
								目標値達成済	
								進捗状況	
								5	
事業に対する評価・課題等									
未改修の公営住宅については、公営住宅等長寿命化計画に基づいて計画的にバリアフリー化を進めていく必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								-	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								-	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								-	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								-	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
なし								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	●	②継続		③新規	
障害者用トイレ設置事業(中央・地区公民館)	生涯学習課	—	15館	①充実	●	②継続		③新規	
事業の概要									
公民館33館(中央公民館、分館2館含む)のうち、障害者用トイレ設置館は13館で、将来的に全館設置を目指しているものの、多額の財源を必要とするため、長期的な計画として平成24年度までに2館増を目標とするもの。									
平成23年度実績									
障害者用トイレ設置のための現地調査を実施中。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								—	
								進捗状況	
								1	
事業に対する評価・課題等									
障害者用トイレ設置・未設置の公民館のうち、設置スペースの状況により大規模改修を必要とする公民館があるため、屋外の設置も検討する必要がある。ただし、屋外設置とする場合は、夏場・冬場におけるトイレ内の空調にも配慮する必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成24年度予定									
障害者用トイレ設置のための現地調査を継続する。 設置予定公民館2館の決定。1台あたりの工事費用の積算。								予算額	
								0千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[1] 介護予防事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
介護予防事業に係る二次予防事業	高齢者福祉課							
事業の概要								
要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(二次予防事業対象者)を、基本チェックリストで把握する。 把握した二次予防事業対象者に、通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業を実施する。 事業の利用等により、要介護状態等となることを防ぎ、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。								
平成23年度実績								
○基本チェックリスト実施者……3,831人 ○二次予防事業対象者……874人 ○通所型介護予防事業利用者 ・運動器の機能向上プログラム参加者……実人員136人 ・栄養改善プログラム参加者……実人員3人 ・口腔機能の向上プログラム参加者……実人員25人 ○訪問型介護予防事業利用者……実人員0人								決算額
								11,441千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
○健診機関など各関係機関との連携により、広く基本チェックリストの実施が図れてきている。 ○広報、リーフレット配布等により啓発活動を行い、広く周知されてきた。 ○二次予防事業利用者に、運動器の機能向上プログラム等を実施し効果があらわれている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2
平成24年度予定								
○二次予防事業対象者……見込み800人 ○通所型介護予防事業利用者……最大利用見込み実人員147人 宇和島会場1セット24回:計6セット、三間・吉田・津島会場1セット13回:計各会場2セット ○訪問型介護予防事業利用者……実人員2人								予算額
								13,893千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[1] 介護予防事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)	①充実	②継続	●	③新規	
介護予防事業に係る一次予防事業	高齢者福祉課							
事業の概要								
地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取組が主体的に実施されることを図る。 健康教育や健康相談等を通じて、介護予防を普及啓発したり、地域における活動の育成や支援を行う。								
平成23年度実績								
◎介護予防普及啓発事業 ○各種講座……335回・6,712人(うち介護予防講座…40回・874人) ○相 談 会……2回・30人、健康相談(保険健康課)……220回・1,647人 ○「シニア元気づくりお役立ちガイド及び情報」発行……37,000部配布 ○認知症フォーラム 1回・64人 ◎地域介護予防活動支援事業 ○ボランティア講座等……19回・323人、ボランティアスキルアップ研修……1回・17人 ○シニア元気づくりサポーター育成事業……12回・172人 ○高齢者元気づくり推進事業……3,332件 ○ミニサークル支援活動……20回・277人 ○ふれあいいきいきサロン……66回・950人 ○自主グループ支援……9回・135人								決算額
								11,477千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
○介護予防普及啓発事業 ・広報、パンフレット配布、保険健康課や公民館事業と連携した普及・啓発が図れた。 ・シニア元気づくり体操普及事業・通所型介護予防事後事業を実施し、介護予防活動が市民に浸透してきている。 ○地域介護予防活動支援事業 ・シニア元気づくりサポーター育成事業や介護予防ボランティア養成講座の実施により、介護予防活動への参加・ボランティア養成の基盤整備が図れた。 ・高齢者元気づくり推進事業等により、高齢者が身近に集う場としての高齢者サロンの拡充が図れた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成24年度予定								
○シニア元気づくり体操普及事業(シニアoh!!げんき体操クラブ)……5会場各毎月1回 計60回(実人数150人) ○通所型介護予防事後事業……12回(実人数12人) ○高齢者元気づくり推進事業……高齢者サロンの拡充(161か所→178か所) ○シニア元気づくりサポーター育成事業……12回(実人数10人) ○介護予防講座……33回 ○健康相談(保険健康課)……220回、健康教育……230回 ○ボランティア講座等……16回 ○ボランティアスキルアップ研修会参加……1回 ○地域活動組織への講師派遣……84回 ○「シニア元気づくりお役立ちガイド」発行……37,000部配布								予算額
								12,253千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
介護予防ケアマネジメント事業	高齢者福祉課							
事業の概要								
要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(二次予防事業対象者)を、要介護状態となることを予防する為、心身や環境等の状況に応じて、対象者自らの選択に基づき、介護予防事業等その他の適切な事業が包括的かつ効率的に実施されるよう必要な援助を行うことを目的としてケアマネジメントを行う。								
平成23年度実績								
介護予防ケアプラン作成数:135件 介護予防ケアプランの評価数:135件								決算額
								240千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
○個別性を重視し自立支援を目指した適切な介護予防ケアプランの作成や、計画を定期的に評価し見直しを行うことで、改善に向けた支援ができた。 ○二次予防事業の通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業と連携して実施する事ができた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2
平成24年度予定								
介護予防ケアプラン作成見込数:147件								予算額
								321千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H22)	目標値(H24)					
総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課			①充実		②継続 ●	③新規	
事業の概要								
高齢者が安心して生活を続けていくために、介護保険サービスだけでなく関係機関のネットワークを活かしながら、総合相談支援を通じて、制度の垣根を越えた横断的・多面的な援助を目指す。 高齢者が認知症や要介護状態になっても、生命や財産が守られ、日常生活に支障をきたすことなく安心して暮らすことができるよう、個人の尊厳を保持するための権利擁護事業の効果的な活用を促進する。								
平成23年度実績								
◎総合相談事業 ○総合相談延べ件数……5,201件 ◎権利擁護事業 ○高齢者虐待通報件数……18件(内、虐待と認定した件数……8件) ○成年後見制度に係る相談件数延べ件数……284件(実人数42人、申立て件数10件)							決算額	
							5,416千円	
							実績値	
							左記参照	
							進捗状況	
							4	
事業に対する評価・課題等								
○個別訪問により実態把握を行うことで、支援を必要とする高齢者を発見し、適切な支援や継続的な見守りを行い、問題の予防的対応を図っていくことができた。 ○協力事業所や見守り推進員と連携して、地域全体で見守りや訪問等を行い、日常的な安否を確認するとともに、異常等を発見した時に迅速に対応できるよう努めた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3	
平成24年度予定								
◎総合相談事業 ○初期相談から、継続的・専門的な援助まで対応する総合的な相談支援 ○高齢者の実態把握のための個別訪問 ○高齢者地域見守りネットワークの運営 ◎権利擁護事業 ○高齢者虐待防止への取組 ○成年後見制度の活用 ○消費者被害の防止							予算額	
							5,845千円	
							目標値	
							—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)						
成年後見人制度支援事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
①高齢者などからの権利擁護に関わる相談などに対応する。 ②成年後見人制度の利用が必要と思われる人について、その家族などに成年後見人制度の必要性や手続き等を説明し、申し立てにつなげる。 ③成年後見人制度が必要であるにも関わらず身寄りがいないような人について、市長申し立てにつなげる事等の権利擁護に係る事業を行う。									
平成23年度実績									
○相談延べ件数……284件 ○申し立て支援……42件 ○申し立て件数……9件(うち市長申し立て件数 2件)								決算額	
								146千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
成年後見人制度の利用に関する説明や助言を行い、申し立てにともなう支援を行った。又、成年後見人制度を広く普及させるための広報の利用、並びに地域の医療機関、権利擁護に関わる団体等との連携を図った。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
○成年後見人制度利用支援事業見込人数……3名 ○制度普及のための研修会開催……2回 ○相談・制度説明・手続支援								予算額	
								839千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	
包括的・継続的ケアマネジメント事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	
事業の概要									
地域包括ケア体制ネットワークの構築 介護支援専門員の情報交換促進 介護支援専門員に対する日常的指導・相談 支援困難事例への指導									
平成23年度実績									
地域ケアネットワーク会議を構成する部会を、これまでの4部会から6部会に再編成することで、地域ケアネットワーク会議の見直しを行った。又、各部会を定期的に開催することで、地域ケアネットワーク会議の強化を図った。 ◎地域ケアネットワーク会議……2回 ・介護支援専門員部会……6回 ・介護サービス事業所部会……6回 ・認知症対策部会……7回 ・地域見守り部会……1回 ・権利擁護部会……2回 ・介護予防部会……7回 ケアマネ支援…467件/年、 サービス担当者会議への参加…35回/年、 合計502件								決算額	
								641千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
市内35か所の居宅介護支援事業所の介護支援専門員96名からの相談は、平成23年度502件であり、年々支援困難事例を始め、介護支援専門員の相談・支援が増加している。又、関係機関と定期的に集うことで顔の見えるネットワークづくりができ、連携が取りやすくなっている。今後は、独居高齢者のさまざまな問題や虐待、認知症等多様化する問題に対応できる様に地域ケアネットワーク会議を構成する部会の充実と各部会どうしの繋がりを強めて行く必要がある。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
◎介護支援専門員に対する個別支援 ①支援困難事例を抱える介護支援専門員への支援(窓口相談・同行訪問) ②サービス担当者会議の開催支援 ③ケアマネジメントの質の向上のための研修会開催(5回/年) ◎包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築 ①「地域ケアネットワーク会議」を中心とした関係機関の連携体制づくり								予算額	
								812千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[3] 認知症高齢者への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規	●
介護予防一般高齢者施策事業 総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課			①充実		②継続	●	③新規	●
事業の概要									
「認知症になっても安心して暮らせる街・宇和島」を目指し、認知症高齢者を取り巻く問題の支援体制システムを構築する。 一次予防事業の中で認知症の予防を図り、総合相談・権利擁護事業で認知症の方の相談を行い、認知症の方がより安心して生活できるよう支援する。									
平成23年度実績									
宇和島市独自で認知症高齢者への対策に取り組む。(包括的支援事業の一環としての取組) ○地域ケアネットワーク会議・認知症対策部会……適宜部会を開催し、宇和島市として取り組む認知症対策について、検討する。 年7回開催。 ○徘徊SOSネットワークの構築事業……徘徊SOSネットワーク構築の為に協力者を確保するとともに、情報伝達のしくみを宇和島市全体で取り組む。 認知症フォーラム1回開催(70名参加)、だんだんネット協力事業所49事業所追加。 ○認知症医療・ケア研修会 ・認知症医療との連携……認知症情報提供書の活用推進及び内容改善 ・認知症ケア研修……センター方式等の勉強会を実施 ○認知症学習会 ・認知症講演会の実施 年1回・100名参加 ・認知症シンポジウム 230名参加 ・認知症講座(サポーター養成講座) 年35回・1,010人 ・キャラバンメイトフォローアップ研修……キャラバン・メイト連絡会の結成 年1回・39名参加、メイト登録者65名 ・認知症家族のつどいへの協力 年12回、別に津島地区で1回 ・認知症相談室……医師相談 年6回・12件								決算額	
								385千円	
								実績値	
								左記参照	
								進捗状況	
								3	
事業に対する評価・課題等									
○認知症に係る事例検証など、学習会及び研修会を通じて関係者を通じて、認知症が病気であることの理解者や支援できる認知症サポーターの養成が推進できた。 ○徘徊SOSネットワークの構築については、系統的な情報伝達のしくみについて、整備に一層の努力が必要と思われる。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成24年度予定									
引き続き宇和島市独自で認知症高齢者への対策に取り組む。(包括的支援事業の一環としての取組) ○地域ケアネットワーク会議・認知症対策部会……適宜部会を開催し、認知症対策について、検討する。 ○徘徊SOSネットワークの構築事業……徘徊SOSネットワーク構築の為に協力者を確保し、情報伝達ルートの確立。 ○認知症医療・ケア研修会 ・認知症医療との連携……認知症情報提供書の活用推進及び内容改善 ○認知症学習会 ・認知症講演会の実施 年1回 ・認知症講座(サポーター養成講座) 年40回 ・キャラバンメイトフォローアップ研修……キャラバン・メイト連絡会の結成 年1回 ・認知症家族のつどいへの協力 ・認知症相談室……医師相談 年6回								予算額	
								495千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[3] 認知症高齢者への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H22)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	
総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課						
事業の概要							
高齢者に対する暴力(家族による年金の取り上げ、虐待)の防止と一体的に実施。							
平成23年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成24年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—